■ 四季折々　Mutsu　Monthly 神戸便り 【15】 2016　mutsu2016.pdf

■ 四季折々 Monthly page 2016 更新時のhome page のtop pageを集めて収録しています

年賀 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月

1月　年の初め　迎春の便り

1. 2016年　年の初め　迎春の便り
2. 絶やすまい　忘れまい　1995.1.17の記憶
3. ≪三猿≫と≪新三猿≫
4. 賀状にあふれる仲間の顔
5. 天王山の山腹　山崎聖天さんの石段
6. 今月のhome page 更新記事

2月「如月」の便り　春が待ち遠しい

1. 春が待ち遠しい　2月「如月」の便り
2. 節分　追儺式　そして「鬼」の話
3. なにか　ほっこりする話は?
   ◆ネズミに見えるジャガイモ
   ◆バレンタインのハートの花の環
4. 今　淡路島が面白い　淡路島に前方後円墳????
5. 今月のhome page 更新記事

弥生3月　春便り　どこかで春が生まれてる

1. 弥生3月　春便り　　どこかで春が生まれてる
2. 東播磨の溜池にこんなものが設置されていた
3. 3.17.東日本大震災　被災した人達を忘れずに
4. 東大寺のお水取りと若狭遠敷の里の水送りの行事
   アテルイと坂上田村麻呂交流の痕跡を知る
5. 今月のhome page 更新記事

4月春爛漫 春便り　出会いと出発へ日々新らた

1. 春爛漫　4月春便り　出会いと出発へ日々新らた
2. 満開の花をつけた枝を精一杯大空に拡げる一本桜
   人それぞれに思い出がある
3. 神戸の話題　イカナゴの「夏眠」と幻の神戸石炭
4. 春の陽気に誘われて　好奇心一杯で
   久しぶりに見る狂言・大阪散歩・淀川背割りの堤
5. 今月のhome page 更新記事

7月の便り　待ち遠しい　梅雨明け

1. 梅雨明けが待ち遠しい7月の便り
   6月23日「命は宝　沖縄慰霊の日」
   沖縄の現実を我が身に
2. 本年の須磨離宮のバラ
   春の終わりを飾るローズフェスティバル2016
3. 淀川の源流はどこ?
4. 鉄の惑星　地球の壮大な営み
   「豊かな森に包まれた山の『鉄』が豊かな海をは育む」
5. 今月のhome page 更新記事

8月　ひまわりの夏 2016 の 便り

1. 8月　ひまわりの夏 2016
2. 自らと向き合って
   平和の危機「憲法九条を守ろう」
3. 高校野球の観戦とともに夏が来た
   郷土の「市尼」　甲子園出場　おめでとう
4. 京都半日会　京朝顔展
5. 今年もバオバブの木が花をつけた
6. 今月のhome page 更新記事

9月　初秋の便り

1. 初秋の便り
2. 夏の甲子園へ　今年も孫と
3. 格安スマホで LINE に挑戦
4. 新名神高速道路建設が着々と
5. 今月のhome page 更新記事

10月　秋便り　身も心も弾む里の秋

1. 10月　秋便り
   里の秋　胸膨らませ、今を元気にと
2. マンドリン オーケストラ
3. 飛行機雲
4. 孫の運動会
5. 今月のhome page 更新記事

11月　深まりゆく秋の秋桜便り

1. 11月秋　秋桜便り
2. 故郷「尼崎市制100年」
   仲間が描く「尼崎風景」が記念切手に
3. 小野アルプス「紅山」　南稜岩尾根のスロープ
4. スマホの緊急地震警報音 はじめて鳴ってびっくり
5. 人恋しい秋　秋の夜長　色々思い浮かべて
6. 今月のhome page 更新記事

12月　*Merry Christmas!!*　2016年師走

1. 2016年Merry Christmas!!　12月 師走
2. 2016年和鉄の道を振り返って
3. 師走の紅葉　こんな紅葉が見られました
4. 今月のhome page 更新記事

四季折々2016
1

1月　年の初めに　迎春の便り　2016.1.1.

生命をつかさどる元素・文明を支える元素として「鉄」がなければ　人類は生きてゆけない
溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」その輝きの中に燦然と輝く人類の知恵の数々

グローバル・高度情報化社会と日本の成長繁栄が声高に叫けばれる現代社会のほころびが見えだし、気候温暖化の激変・環境変化・格差と貧困の急激な進行そして紛争と戦さ。　世界が今　新しいスタンダードを探し求めていいる。
地球温暖化はもう抜き差しならぬ状況になり、　極端な格差社会が新興国のみならず、先進国でも軒並み　貧困差別と争いを引き起こしている。
この激変の真っただ中で、ただひたすら、東京一極集中を追い続ける日本。　抜き差しならぬ状況の中　さらに老齢化成熟社会の厳しさが忍び寄る日本。これが人類が追い続ける未来繁栄の道なのだろうか???
「一億総活躍社会」の掛け声にも　首をかしげたくなる未来不安の世相が蔓延し、他人事だった現実が我が身にふりかかる日々に　ハッと気が付く。　「昔はよかった」と振り返っても　なんの役にも立たない。
今　一度立ち止まってグローバル・高度情報化社会の現実を直視せねばと…・・
今　出口を見致す転換をしないと人類・地球滅亡への道の縁にいると。
なにか　満たされぬ閉塞感から脱する新しい道を今踏み出さねば・・・・・・
「どう　生きればよいのか」　あれこれ思いめぐらす中での　新しい年の始まりです。

世界が注目する縄文の「他を思いやる 心優しき縄文」
1 万年を超える長きにわたり、平和で豊かな社会を築いた日本の縄文
世界にも類例のない平和な永続社会 その原点には何があるのか…

ほかの動物に狩猟・採取の生活を見ると
「乳離れするまでは　面倒を見るにしろ、狩猟・採取の移動の中で群れについて行けなくなると置いてきぼり」
それが狩猟・採取の生活の厳しさ。
そんな縄文の狩猟・採取の時代に　幼くして小児麻痺の少女が成年期を経て、一生　多くの人達に見守られ、村で暮らしていた。
また、猟犬として飼われていた犬たちが、家族同様　大切に暮らしていた証拠もある。

人間の人間たる所以は「他人を思いやる心」。
人は心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった。　それを「愛」という人もいる。
今　厳しい競争社会の中で　それが大きく揺らぎ、忘れ去られてきた。
「甘っちょろい」との声もあるが、「他人を思いやる心」なくして　人類は生き延びてこれなかった現実を先端の科学そして歴史が証明している。
現代社会が忘れたものを今の現代社会に取り戻すことが、閉塞した現実を突破する糸口になるだろう。

◎　手にしていたすべてが一瞬にして消え去って　立ちすくんで　途方に暮れた中で 神戸の街が一つの輪になって立ち向かった震災の記憶。

◎　グローバル・効率化と激烈な競争の中で、現代人・社会が忘れ去ってしまったもの
それを思い起こさせてくれたルミナリエの光の環

また、かつて　世界に類のない「１万年もの長きに渡って　平和で豊かな永続社会築いた日本の縄文」
今　世界が「日本の縄文」に着目し、現代社会を見直そうとしている。
そんな「日本の縄文」にも現代を見直す知恵がある。
欲望・競争の渦から抜け出して　取り戻そう　「他人を思いやる心」を。
新しい価値観として次の世代へ伝えねばと。

≪2015 年 12 月　21 回目を迎える神戸に　ルミナリエの灯が灯り、多くの笑顔に出会えました≫

2015 年神戸　ルミナリエ　　2015.12.5.
神戸淡路大震災から 21 年　震災を経験していない若者が増え、
震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなってきましたが、
でも、真っ暗な中に　ルミナリエの灯がともった時の感動は忘れない。
神戸の街が一つの輪になって　よろこひあった暖かい灯。それは変わらず。
観光化の懸念も年々論議されていますが、「神戸が一つになれた希望の灯　これは忘れまい」
鎮魂から未来へ　　この神戸の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶を語りつなぎたい。

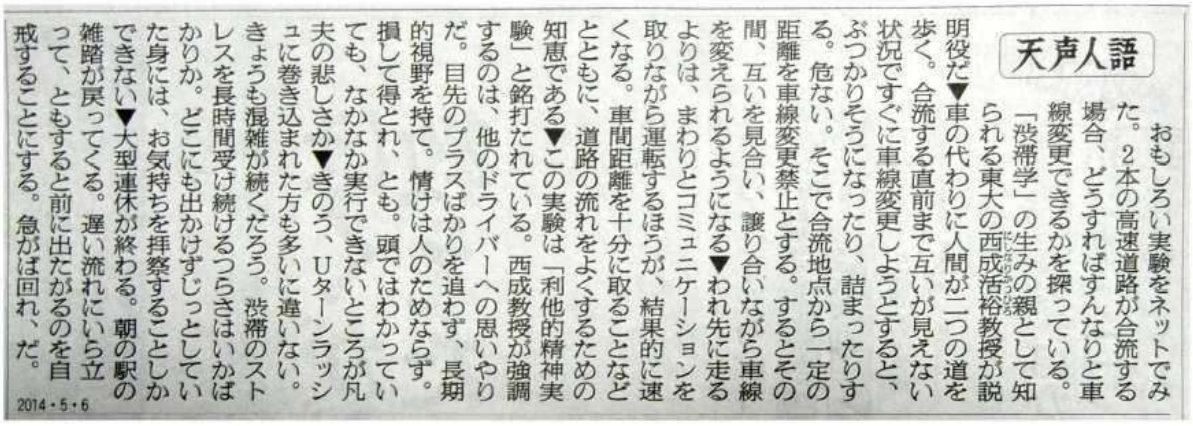
2015 年神戸　ルミナリエ　　2015.12.5.
光の環に飛び込んで「神戸が一つになれた希望の灯
忘れまい」鎮魂から未来へ　この神戸の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶を語りつなぎたい

◆ 競争社会から成熟社会へ移行する日本に必要なのは「縄文かえり・心の優しさ」では・・・

朝日新聞天声人語にこんな記事が・・・

ヒューマンを特徴づける「利他的精神」がこんなところにも

2014.5.6. 朝日新聞「天声人語」より



天声人語

おもしろい実験をネットでみた。2本の高速道路が合流する場合、どうすればすんなりと車線変更できるかを探っている。

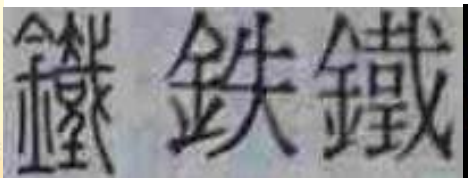
「渋滞学」の生みの親として知られる東大の西成活裕教授が説明役だ▼車の代わりに人間が二つの道を歩く。合流する直前まで互いが見えない状況ですぐに車線変更しようとすると、ぶつかりそうになったり、詰まったりする。危ない。そこで合流地点から一定の距離を車線変更禁止とする。するとその間、互いを見合い、譲り合いながら車線を変えられるようになる▼われ先に走るよりは、まわりとコミュニケーションを取りながら運転するほうが、結果的に速くなる。車間距離を十分に取ることなどとともに、道路の流れをよくするための知恵である▼この実験は「利他的精神実験」と銘打たれている。西成教授が強調するのは、他のドライバーへの思いやりだ。目先のプラスばかりを追わず、長期的視野を持て。情けは人のためならず。損して得とれ、とも。頭ではわかっていても、なかなか実行できないところが凡夫の悲しさか▼きのう、Uターンラッシュに巻き込まれた方も多いに違いない。きょうも混雑が続くだろう。渋滞のストレスを長時間受け続けるつらさはいかばかりか。どこにも出かけずじっとしていた身には、お気持ちを拝察することしかできない▼大型連休が終わる。朝の駅の雑踏が戻ってくる。遅い流れにいら立って、ともすると前に出たがるのを自戒することにする。急がば回れ、だ。

2014・5・6

人間が人間たる由縁は「他を思いやる心」を持っていること。 現生人類が現代にまで、幾多の苦難を乗り越え、
文明を発展させて　今まで生き延びることが出来たのは、この「他を思いやる心・利他的精神」を持ち合せていたから だという。
そんな「心やさしき」縄文人は　世界3大文明に先駆け、縄文文化を花開かせ、日本人の心のふるさととなった。
激しい競争社会が展開させる現在　今一度　この人類史の 現実をみつめ直す必要がある。
ややもすれば　自己責任を強要する現代社会への警鐘　こんな身近な例からも社会を考えるヒントがある。

2014.5.6.　from Kobe Mutsu Nakanishi

人類の歴史の中で　他に類を見ない１万年という長きにわたり、平和な継続社会を築いた「縄文」
今　こそ　「日本人のルーツ　心優しき縄文人」　の心を今取り戻そう。
心を許す仲間なくして生き延びてはこれなかった人類。
その繁栄の道はただ一つ「他人を思いやる心」。
齢 70 を越え、無理は効かぬし力もなし。　でも　まだまだ　好奇心は旺盛　元気はある
今一度　家族・仲間を　そして世界平和の道を思い浮かべつつ、
仲間の元気を活力に!!　無理せず　元気に前向いて 本年もよろしくお願いします。



2016.1.1.　by Mutsu Nakanishi

北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

一万年も　平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」

日本人のふるさと縄文

◆ 「縄文の心を映すストーンサークル」を訪ねる　　2015.10.10.改訂

**********　１月　迎春の便り　2016.1.1.　**********

≪2016 年　和鉄の道　・　Iron Road　≫

人工鉄が生まれた西アジアから東へ　ユーラシア大陸を東西に結ぶ Metal Road

今　鉄の起源・日本のたたら製鉄伝来への道が解き明かされつつあり、

今年はさらにはっきり見えてくる　　そんな　期待の年に

シルクロードに先立ち、ユーラシア大陸を東西東西に結ぶ金属器・鉄器文化東遷の道

Metal road・Iron Road

村上恭通教授を中心とする愛媛大学東アジア古代鉄文化センターは、5年に渡り、中国やモンゴル、トルコ、ロシア・ハカス共和国、カザフスタンなどのユーラシア大陸 の諸国・日本の研究者をも巻き込んで、ユーラシア大陸諸国での製鉄遺跡の共同調査 および研究交流を推進。 今まで ベールに閉ざされていた鉄の起源・並びに日本のたたら製鉄につながる古代製鉄技術東遷の道が新しい知見・発見を含め、解き明かされつつある。
本年にはこの連携プロジェクトの数々の成果を一括してまとめ 国際会議を開き 区切りをすると聞く。

「鉄の起源並びに時代を超えた製鉄技術伝播の道〈メタルロード〉解明の連携プロジェクト」成果例

- ◆人口鉄を初めて作ったとされてきたヒッタイト以前の最古の鉄を 西アジア アナトリア高原カマンカレホユック遺跡で発掘 ヒッタイトが人工鉄を初めて作ったとの定説を覆す
- ◆ 鉄の起源に迫る銅主生産地「パレスシナ」「キプロス」での銅製錬と密接な関係を示す多数の出現期鉄器の存在の確認と同時期のパレスシナ製銅遺跡出土の鉄滓・小鉄塊の調査
- ◆ ヒッタイト滅亡後 ユーラシア大陸伝播の出発点 古代鉄東遷の鍵を握るジョージア周辺の製鉄遺跡群調査
- ◆ ロシア 西シベリア・モンゴル匈奴の製鉄遺跡調査　中央アジア草原の道とシベリア 遊牧民は製鉄を含め生産基地を持たないとする定説を覆し、遊牧民は製鉄を行っている
- ◆ 四川成都高原の蜀・漢代の製鉄遺跡の調査等々 黄河・中原が製鉄の根拠地とみられてきた中国古代 蜀・漢代成都平原を中心とした製鉄遺跡群
- ◆ インド・スリランカ・東南アジア伝播の道も。スリランカの珍しい自然送風巨大箱型炉を思わせる風炉

毎年 一度 その年の成果報告を中心に鉄の起源・鉄のユーラシア大陸東進の道(Metal Road)の話が聞けるうれしいシンポジュウム。
2015年末には 新たに ウラル・モンゴル・西シベリアの古代製鉄遺跡そしてインド・スリランカ・東南アジアの古代製鉄なども紹介され、ユーラシア大陸鉄東進のメタルロードが解き明かされつつあると強く感じました。
また センセーショナルに伝えられたパレスシナでの製銅現場での鉄・小鉄塊が鉄の起源とのイメージも強くなってきたと
来年の成果まとめに益々期待が膨らんでいます。

≪鉄の起源を考える西アジアの鉄についての新たな視点　銅生産と初期鉄器の出会い≫

「最初の人工鉄は　銅生産の副産物として　生まれた」との提案と調査

アナトリア高原でのヒッタイト以前世界最古の人工鉄&鉄滓の発掘や古代銅生産の中心地「パレスチナ」での数多くの古代鉄器・鉄滓の出土調査や 鍛冶遺跡の調査などから、「人工鉄はヒッタイト以前　最初　銅生産の副産物として、パレスシナで始まった可能性がある」との新しい見方が提案され、 注目されている

一方、国内では１から３世紀　倭国魏志倭人伝の時代　朝鮮半島交易の中心地として栄えた 壱岐カラカミ遺跡から出土した「炉壁・立派な羽口のある地上炉でありながら、鉄滓・鍛造剥片も少なく、また出土する鉄が殆ど未完成のくず

小鉄片という特異な特徴をもつ地上炉」を巡り、カラカミ遺跡の発掘調査を行った九州大学　宮本教一夫教授らは「朝鮮半島などから集めた融点の低いくず銑鉄を製鉄原料として鉄素材を作った製鉄炉(製錬鍛冶炉)であろう」との報告があり、注目される。　　2015.3.1.　大阪中之島　壱岐公開講座で　九州大　宮本教授講演より

◆　日本にも製鉄の黎明期　銑鉄くずを原料とした製鉄炉(精錬鍛冶炉)が存在した

九州大学宮本一夫教授らは　倭国魏志倭人伝の時代　朝鮮半島交易の中心地として栄えた壱岐 からかみ遺跡の鍛冶工房遺構から出土した他に類例のない地上炉について「炉壁・立派な羽口のある地上炉でありながら、鉄滓・鍛造剥片も少なく、また出土する鉄が殆ど未完成のくず小鉄片という特異な特徴をもつ地上炉で、朝鮮半島の対岸の勅島周辺から出土する地上炉の特徴がある。これらのことから、この地上炉は鉄精練・鉄器加工の鍛冶炉とは考えにくい。

「朝鮮半島などから集めた融点の低いくず銑鉄を製鉄原料として鉄素材を作った製鉄炉(鍛冶炉)であろう」という。

日本でも早くから銅製錬は行われ、また　朝鮮半島から持ち込まれた銑鉄くずを原料とした精錬(製鉄)が早くから行われていたとすると、これを展開する中で砂鉄原料・鉄鉱石粉添加などたたら製鉄に展開する技術(　比較的低温製錬から高温製錬へのアプローチ)がはぐくまれた可能性を頭に描いている。

私見ではあるが、「高温が得られなければ　鉄製錬は不可能」との長年のたたら製鉄誕生の謎が、西アジアで銅製錬の副産物として生まれた鉄製錬(銑鉄・鋼)を考えれば、　時代は大きく異なるが、小さなくず銑鉄原料の精錬から鉄製錬への発展としてとらえれば、アプローチは十分うると考えると見える。

≪ 2016年１月　年の初め　迎春の便り　≫

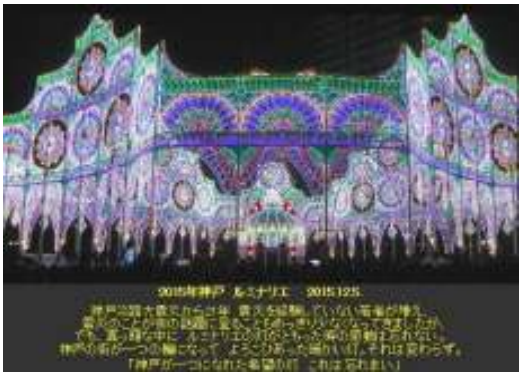
1. 2016年　年の初め　迎春の便り
2. 絶やすまい　忘れまい　1995.1.17の記憶
3. ≪三猿≫と≪新三猿≫
4. 賀状にあふれる仲間の顔
5. 天王山の山腹　山崎聖天さんの石段
6. 今月のhome page 更新記事

2016年　年の初め　迎春の便り

歳をとるとともに　だんだんとスピードについてゆけぬ日々ですが、
「まだまだ　元気　好奇心もある　前向いて元気に」と
新しい年の始まりに希望を託す。暖冬の温かいお正月　いかがだったでしょうか・・・・・
今年こそ　明るく平和な年になることを願っています。　本年も相変わりませず、よろしくお願いします。
今世界は人類が自ら作り出した激烈な気候変動の中、社会は戦争と平和の岐路。豊かで平和な社会実現を夢見たグローバルな高度情報化社会はついに行き詰ま りを見せ、格差と戦争の先行き不安の出口のない社会が口を開けている。
いま　一度　立ち止まって　方向をかんがえねば・・・・・・・
若者に未来を託すにしろ　年寄りとて黙っていては沈没だ。
今　一万年の長きにわたって平和で豊かな社会が続いた日本の縄文に世界の目が集まっている。
欲望・競争の渦から抜け出し、希望の未来へ
「他人を思いやる心」　「日本人のルーツ　心優しき縄文人」　の心を今取り戻そう。

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

絶やすまい　忘れまい　1995.1.17の記憶



１月17日　神戸では阪神淡路大震災21年を迎えます。
集まると震災の話で盛り上がって皆が一つになれた熱気も過去の事。人々の話題に上ることもほとんどなくなりました。
でも、ルミナリエの灯が灯るとかつての思い出が次から次へと脳裏に浮ぶ。
何もかも失ってしまっつた中で生まれた共感がふつふつと・・・
絶やすまい忘れまい　あの日のことを　1995.1.17の記憶

≪三猿≫　と　≪新三猿≫

今年は申年　れ、　「見ざる・言わざる・聞かざる」の「三猿」がたくさん描かれた。現代人はこの「三猿」をどう受け止めているのだろうかとふと思う。
私の信条としては「見る・言う・聞く」も有かと。
この正月　義姉からもらった賀状には「見る･言う･聞く」の新三猿が大きく。
また　神戸新聞１月５日のコラム「正平調」には
「三猿に加えて ４ 匹目の猿　または余計なことをしない『動かざる』」 を付け加えるところがある。・・・でも　通常国会開幕の審議には「よく見て　聞いて　言うて　さらに動いて」の 精神でかかわっていかねば」と。 これは愉快やと。

どっちゃでもええと言われそうですが、年寄とて　今年は「見る・言う・聞く」に「動く」やと。

賀状にあふれる仲間の顔

今年も　多くの方から賀状をいただきました。
賀状を手に取ると　その中にあふれる仲間の顔と声がふつふつと。あんなことも　こんなこともと日頃失礼を忘れて　うれしい。HP を閲覧してくれた先輩や仲間諸氏からアドバイスのコメントも。
一年に一度の付き合いもあるが、みんな　前向いて頑張っている。
また、声をかけられずにいた病気と闘っている仲間からの便りに　ほっと一息　うれしいし。
声かけたいなぁ・・・・・　と。

仲間からの賀状の一部をコラージュに
賀状にあふれる仲間の顔のありがたさ　ありがとう

仲間のありがたさを感じるひととき　本当にありがとうございます。　返事を書けず　失礼しているところもありますが、失礼お許しください。

天王山の山腹　山崎聖天さんの石段　　2015.12.20.

今回 Country walk の記事ありませんが、 大阪と京都の境大山崎の天王山の山腹にある山崎聖天さんの紹介。

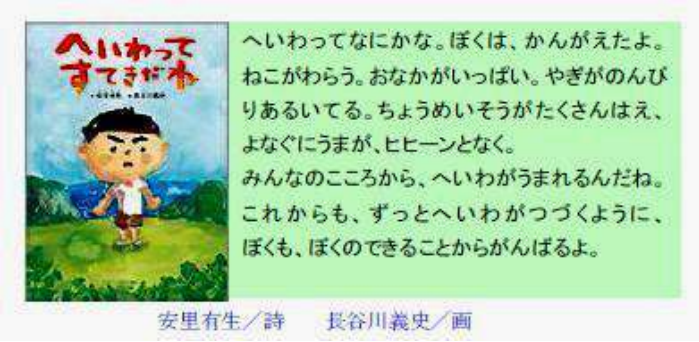
天王山山腹　境内の紅葉の林をぬけて、仁王門への長い石段　2015.12.20.

山崎聖天さんとその境内から眺める大山崎の下を流れ下る淀川　20105.12.20　. 仁王門から本堂広場へ長い石段

もう、60 数年前　まだ　幼稚園にも行っていなかったと思うのですが、４月　桜見物に行って、すごい人出の中で迷子になった経験がある。 なにもかも記憶にないのですが、覚えているのは「山崎聖天さん」とすごい人出の境内の中を寺の本堂のある広場へ延々と続く石段のみ。ふっと頭に浮かぶのですが、全く記憶の外。
京都から帰りの車　裏道で迷い込んだ大山崎。山崎聖天さんへ行こうと。　　12 月 20 日というのに　山は紅葉で真っ赤。聖天さんの入口に車を置いて　そこから延々紅葉した林の中を途中仁王門を経て上まで延々階段が続いていました。 60 数年子供のころの記憶と今　随分隔たりがある。石段の両側は深い林　でも記憶のあるのは　この両側山腹一面にゴザを広げて みんな花見を楽しんでいて、とにかく人出が多かったとの記憶があるのですが……。階段もこんな急やなかったと。
迷子になった強烈な記憶の中にある聖天さん。ふっと　頭に浮かぶ幼いころの記憶。　随分印象がちがうなぁ・・・と。いかがでしょうか…。思えば　子供の目線と大人の目線。随分広いと思っていたところが、今はこんなに狭かったのかと感じることは多々。

長いことトラウマみたいになっていた山崎聖天さんの階段　その今がわかり、もう記憶の外へ行くでしょう。
登りついた本堂のある広場からは　大山崎と対岸の男山の間を流れ下る淀川　京都南部が一望でした。
ちょうど　この聖天産の横から天王山からポンポン山 への登り口を見つけました。
ボンボン山裏のフクジュソウ群落も長いこと行かない。 一度　ここから登ってみたい。
山を登らずでも　静かな山の林の中の寺　気持ちの良い空間でした。

政治の大きなうねりの今　「平和を　そして国を考えよう」　2016



戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

★★　今月のhome page 更新記事 ★★

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 2015 年　和鉄の道・Iron Road 主要記事写真

2015 年一年間の掲載記事を一冊に製本して　2015 年和鉄の道を作成中。その 2015 年の主要記事を代表する口絵写真を幾つか作成 。何といっても　長年のたたら製鉄のルーツの謎が解き明かされつつあるのがうれしい

◎　鉄の起源・鉄の伝播探求 Review 2015 2016.1.7.　ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road

西アジアに起源を持ち、ユーラシア大陸を西から東へダイナミックに伝播した「鉄」。この鉄東遷の道・メタルロードは　日本古来のたたら製鉄の源流。

村上恭通教授を中心とする愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの古代鉄研究チームは、約 10 年に渡り、中国やモンゴル、トルコ、ロシア(ハカス&カザフスタン)などのユーラシア大陸の諸国・日本の研究者をも巻き込んで「鉄の起源並びに時代を超えた製鉄技術伝播の道〈メタルロード〉解明の連携プロジェクト」を推進し、鉄の古代ユーラシア大陸東遷の道が解き明かされつつある。 毎年聴講させていただいている成果報告をもとに今解明されつつある最先端の状況を私なりに動画スライドでレビュー。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ 今回は特になし。　神戸の冬景色　ルミナリエなどトップページに記載

〔From Kobe 1 月　〕

◎ 2016 年　年の初めに　　溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」　.

生命をつかさどる元素・文明を支える元素として「鉄」がなければ 人類は生きてゆけない

その輝きの中に燦然と輝く人類の知恵の数々≪　縄文の心　≫

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」。そのエンジンは「他人を思いやる心」

人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道でもある

何度も同じことを言い続けて　すみません。　北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

【 2016年１月】　掲載記事リスト　2016.1.10.

今月 新たに掲載した記事

【和鉄の道･Iron Road】【PDF 写真集】

1. 2015年 和鉄の道･Iron Road 主要掲載写真　2015 年 和鉄の道 Iron Road【15】の口 絵

口絵1 2015年 クローズアップされた たたら遺跡
1. ヒッタイト以前世界最古級の小鉄塊と鉄滓出土
アナトリア高原 カマン･カレホユック遺跡の２０１３年発掘調査で
2. たたらの技術が支えた明治日本の産業革命･日本の近代化
日本近代製鉄発祥の地 釜石 大橋･橋野鉄鉱山 世界産業遺産に登録 2015.7.8.
3. ベールを脱ぎつつあるユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード･鉄の道
4. ユーラシア大陸を東西に結ぶ 古代鉄 Metal Roadで
●自然通風型のスリランカ古代鉄の製鉄炉 ≪ 風炉 ≫
●中国成都 漢代の橋脚に使われている巨大インゴット

口絵2 ヒッタイト以前世界最古級の小鉄塊と鉄滓出土
アナトリア高原 カマン･カレホユック遺跡の２０１３年発掘調査で

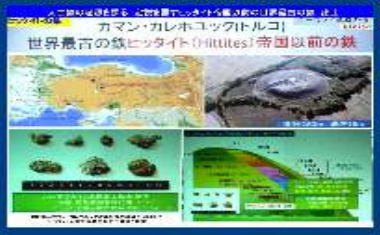
口絵3 たたらの技術が支えた明治日本の産業革命･日本の近代化
日本近代製鉄発祥の地 釜石 大橋･橋野鉄鉱山 世界産業遺産に登録 2015.7.8 .

口絵4 ベールを脱ぎつつあるユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード･鉄の道

口絵5 8000年を超える長きにわたり、平和で豊かな社会を築いた日本の縄文
世界が注目する縄文の「他を思いやる 心優しき縄文」

【和鉄の道･Iron Road】【スライド動画】

2. 鉄の起源･鉄の伝播探求 Review 2015　ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道 Metal Road
愛媛大東アジア古代鉄文化研究センター国際学術シンポジウム
「古代世界の鉄生産 中近東から東アジアまで」聴講記録2015.12.6.より



2015.12.6. | PDF Photo Book | VIDEO 動画 | PDF Web Book

【from Kobe 2016年1月 迎春 】

3. 2016年 年の初めに 2016年 年の初めに ≪縄文の心≫　2016.1.1.

溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」
生命をつかさどる元素･文明を支える元素として「鉄」がなければ 人類は生きてゆけない
その輝きの中に燦然と輝く 人類の知恵の数々

≪ 縄文の心 ≫
世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道でもある

暖冬　穏やかな天候の中で始まった 2016 年の始まり。
ホームページの更新も頭が回らず　遅れがちですが、頑張って更新していこうと。
今年は暖冬で　野菜も草花も異変。いつも年初めにある花とは様相が一変でした。
今回は　昨年一年の和鉄の道・Iron Road のレビュー更新だけになってしまいましたが、
引き続きやぶにらみの身勝手な情報ですが、お知らせしたいと。 齢 70 を越え、無理は効かぬし力もなし。
激動の世の中　年寄りは何をすればよいのか　頭は行ったり来たりですが、
まだまだ　好奇心は旺盛　元気はある　この厳しい時代を前向いてと。
地球環境も社会変化ももう他人事ではない　我が身に直接降りかかる時代ですが、

仲間の元気を活力に!!　お互い無理せず元気に
ご意見や感想など　引き続きお知らせください
体調管理にご留意ください
今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

2016.1.10.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
　　暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
　　ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯　無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて　お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆　WMV 動画
“ Philosophy_For_Old_Age.pps”

四季折々2016
2

春が待ち遠しい　２月「如月」の便りの便り　2016.2.5.

寒さが和らいだ日には　春の足跡も　待ち遠しい春です　須磨で　2016.1.26.

≪　暖冬とはいえ　寒さに震える２月ですが　元気出して　≫

神戸押部谷　高和性海寺の集落に残る新春の追儺式・鬼踊り　　2016.1.11.　成人の日

正月から　２ 月節分・立春にかけて　各地で≪春迎えの行事≫が行われる。私には　「鬼」は祀ろわぬ存在　災危や疫病などを運んでくる「悪霊の鬼」として退治すべき存在として 退治して新春を迎えようと追儺式・鬼やらいや節分豆まき　などが各地で行われる。

でも　現在鬼は「良鬼」　仏の従者として災いを祓う存在として、行われる追儺式も多くあり、 私の住む西神戸から播州にかけての集落には　新春　そんな「良鬼」による災厄払いの追儺式が数多く残っている。

「祀ろわぬ集団として鬼にされた　たたら集団」の伝承には鉄に携わってきた私にとっては 愛着のある「良鬼」たち。毎年新春を迎えると「鬼」のことが気になって、鬼の出てくる行事を訪ねたくなる。

今年は　私の住むすぐ近く　西神戸　押部谷高和の集落にある平安時代からつづ　古刹　性海寺で受け継がれてきた 新春の天下泰平・五穀豊穣を願う　厄除け祈願の「追儺式・鬼踊り」を見学してきました。

「福は内・鬼も内」　今年も　家内・仲間ともども
　健康で穏やかな暮らしでありますようにと。

性海寺　追儺式の鬼のほ　　赤鬼・青鬼・チョケ鬼

バレンタインデー(２月１４日)にちなんだ
須磨離宮公園温室の春の花とハートバレンタイン展
ここは　もう一歩早く　華やかな春でした　　2016.1.26

********【春が待ち遠しい　２月「如月」の便りの便り】　2016.2.5. ********

1. 春が待ち遠しい 2月「如月」の便り
2. 節分 追儺式 そして「鬼」の話
3. なにか　ほっこりする話は?
　◆ネズミに見えるジャガイモ
　◆バレンタインのハートの花の環
4. 今 淡路島が面白い 淡路島に前方後円墳????
5. 今月のhome page 更新記事

春が待ち遠しい ２月「如月」の便り

２月「如月」　寒さがぶり返す月　寒さに震える２月ですが元気出して・・・・・
暖冬といいながら、襲ってきた寒さは酷寒の寒さ そんな寒さがまた　振り返すのでしょうか・・・・
ご用心ください。

１月が天候の急変による大風と厳しい寒さに震えあがりましたが、　地球温暖化の影響か　総じて暖冬。
巨大大根にブロッコリーも　庭では蝋梅が満開・梅も咲き始め、 庭のサクラソウももう花をつけています。
こんな異変がそこかしこ。　でも　急変する天候と寒波襲来にはご用心
せめて　ホームページには春を探して　暖かいページにと・・・・
歳をとるとともに　だんだんとスピードについてゆけぬ日々ですが、
まだまだ　元気　好奇心もある　前向いて元気に」と

節分・追儺式　そして「鬼」の話

２月のページには「鬼」が出てこなければと。
今年は近くの西神戸の田舎　押部谷 高和性海寺の新春新春厄除け祈願の追儺式・鬼踊り見学に行ってきました。
丘陵地の山裾に広がる小さな集落の素朴な本年の厄除け祈願の鬼踊りでした。
節分豆まきや追儺式本来の鬼は「悪霊をもたらす悪い鬼」で追払われる大将。
でも　西神戸周辺の追儺式の鬼は「神仏の使者神仏に変わって悪霊を祓う良鬼」
いつから　追儺式の鬼にこんな変質が起こったのかはよく知りませんが、昨年紹介した役の行者の従者前鬼・後鬼伝承や、たたら衆や蝦夷なまはげ等々「鬼にされた祀ろわぬ者」へ共感する民間伝承が、追儺式の名はそのままに中身が変質したのかもしれぬ。
現代情報化社会の中で　今一番忘れられていることかもしれぬ「福は内　鬼も内」
今年も鬼に思いを寄せる２月です。

2016.1.11.　西神戸押部谷　高和性海寺
新春厄除け祈願の追儺式・鬼踊り

なにか　ほっこりする話は?

毎回おなじような話でぶつぶつ言ってもなぁ何かほっこりする話はないかなぁ?

◆ネズミに見えるジャガイモ

24 日朝　伊川谷の農家の朝市に行っていた 家内がうれしそうに
ジャガイモを手に 「このイモの写真撮って」と。
何に見えますでしょうか・・・・・
「ネズミやなぁ　いも食べさせよう」と。２人でひねくり回して、
こんな写真に。 農家の朝市にゆくとこんな掘り出し物も。
でも　このイモも調理してその日の食卓に

◆ バレンタインのハートの花の環

２月 14 日はバレンタインデー。今年も色々な催しが計画されている。
神戸では　チョコレートに始まり、 今年は　酒蔵とチョコレートメーカーがコラボで灘の酒入りチョコレートが発売
されると。 剣菱の酒米「愛山」を使った清酒入り チョコレートも。
今年は　これを自分で買おうか ・・・・
でも　　バレンタインデーも遠い記憶の向うです。

今　淡路島が面白い　淡路島に前方後円墳????

先日メールで「淡路島に前方後円墳があると思いますか」との質問をうけた。 「南淡路市の街中にある淳仁天皇稜の周辺を空から眺めると前方後円墳が 浮かび上がってくる」と。 ほんまかいなと google earth をみると　そう思える節もある。
若狭の田園の中に埋没している前方後円墳群　脇袋古墳群を思い出しました。
淡路島の対岸　徳島・香川・播州には古い前方後円墳がいくつもあるのになぜ 淡路にはないのか　国生み神話の島・瀬戸内海の東の玄関口なのに。 弥生の大鍛冶工房村の出土　そして　松帆銅鐸の出土で一機に盛り上がっていると。
また、古くから開けた淡路島の丘陵部の発掘調査はこれから。でも弥生の末期には数々の 生産工房があったとも。
淡路は畿内の重要地である。でも　なぜか　淡路と大和の交流の話は聞かないし、西から広がってきた実用鉄器の伝播フロントは明石海峡・鳴門海峡で停滞し、畿内の普及は遅れると聞く。
そういえば　淡路はずっと四国阿波の国の支配下になったし、古代の流刑地である。
古代　明石海峡・鳴門海峡の荒波が　淡路へ行くのを阻んだのか 古代日本黎明期の淡路が今ベールを脱ぎ始めている。
淡路島に前方後円墳は何とも言えないが、　どっちになっても
今までの大和・古代史をひっくり返す発見が淡路であるかも・・・・・・・

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 2015.12.18. 神戸 竹中大工道具館「近代建築 ものづくりの挑戦」展を見る 世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」 新しい産業に連動したものづくり・国づくりを 明治の日本近代化の象徴 新しい建物群の変遷に見る
2.	【和鉄の道・Iron Road】【動画・スライド動画】 2016.1.11. 【2016年 新春の鬼】 西神戸 押部谷 高和 性海寺 新春の修正会 追儺式・鬼おどり
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2016.1.26. 《春を探して須磨スケッチ》 1月末 酷寒の寒さも和らいで 春の足音を探す 須磨綱敷天満宮・餘宮公園 春の花とハートバレンタイン展
4.	【From Kobe 2016年2月如月 春が待ち遠しい 】 1995.1.17. 阪神淡路大震災 21年目の記念日 翌日 神戸の街の空に架かった虹におもう 「風化させてはいけない記憶とはなんなのだろうか?」
	【更新記事概要】・【更新記事アドレス リスト】

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 神戸　竹中大工道具館
　「近代建築　ものづくりの挑戦」展を見る

「近代建築 ものづくりの挑戦」展。 明治の近代建築の歴史や近代建築への「鉄の役割も見られる」と期待一杯。　明治近代化の象徴　和洋折衷のレンガ造りの洋館から、鉄骨・鉄筋構造へ の構造変遷等日本の近代化を支えた新しい素材「鉄」が見られました。

◎　【2016 年　新春の鬼】　西神戸 押部谷 高和 性海寺　新春の修正会 追儺式・鬼おどり

２月になると毎度気になる「鬼」。　今年は西神戸　押部谷の小集落が守り続けてきた素朴な新春の鬼踊りを紹介。
子鬼に扮したわんぱく坊主たちが自由奔放で久しぶりで　そっちも楽しかったです。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ ≪春を探して須磨スケッチ≫

１月末 酷寒の寒さも和らいで 春の足音を探して　須磨の海を眺めながら、 須磨海岸梅の名所　網敷天満宮　そして須磨離宮公園を歩きました。 一足早い春の足跡です。

〔From Kobe ２月　〕

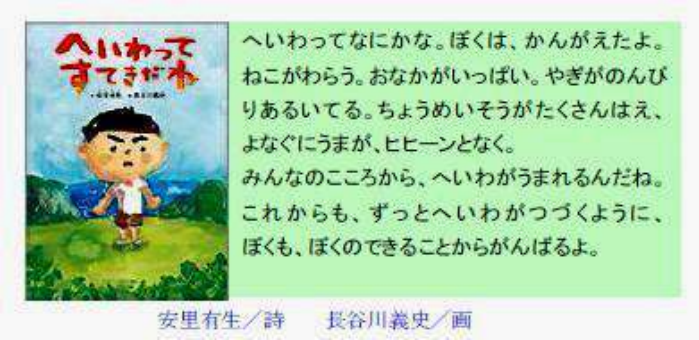
◎ 【From Kobe　2016 年２月如月　春が待ち遠しい　】

1995.1.17.　阪神淡路大震災　21 年目の記念日

今年の記念日には「風化」「風化」と声高に多くの人から聞いた。
でも「風化させてはいけない記憶とはなんなのだろうか?」
行事ではないと思うのですが、それに触れる人はほとんどいない。

21年目の阪神淡路大震災 1995.1.17.記念日の翌日
神戸の街に美しい虹がかかりました

◎　政治の大きなうねりの今　「平和を　そして国を考えよう」　2016



戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

待ち遠しい春　　神戸新聞掲載の季節写真より

暖冬と言われながら、１月は北風吹きすさぶ荒れた酷寒に。これも地球温暖化の影響かと。２月は穏やかな天候に戻ってほしいもの。 庭では満開の蝋梅・水仙にサクラソウも咲きだして、もう春はそこまでといわなあかんのか・・・と。
でも　春はまだまだ。　２月春迎えの行事も　これから。 天候の急変には気をつけねば・・・・・・と。
２月はいつも「鬼」と春迎えの記事。
毎度の代わり映えせぬ内容ですが、 そんな動画の BGM を聞きながら、PC に向かっています。
いまだに昨年の記事をまとめた製本版電子 book にできずお許しを。
激動の世の中　年寄りは何をすればよいのか　頭は行ったり来たりですが、 まだまだ　好奇心は旺盛　元気はある
この厳しい時代を前向いてと。

３月はじめに楽しみにしている年に一度の同窓会がある。 そんな仲間のメーリングリストに 「年末　胃の摘出手術。退院して今は回復に勤めている」とのメール。あんなに元気で「３月には行くぞ」というてたのにとびっくり。
メーリングリストには、仲間からのお見舞いと励ましのメールが続々送られてくる。
それも闘病経験をもとにした励ましが幾つもある。
日頃は全く知らなかったが、こんなに多くの仲間が病気と闘い、病気克服に挑んでいるのか・・・・。
また、周囲にはこんなに大勢の仲間がいるのかと。
「仲間がいる」　うれしい実感。３月には　また元気で会いたい。
地球環境も社会変化ももう他人事ではない　我が身に直接降りかかる時代ですが、 仲間の元気を活力に!!　お互い無理せず元気に ご意見や感想など　引き続きお知らせください。

仲間の元気を活力に!!　お互い無理せず元気に
ご意見や感想など　引き続きお知らせください
体調管理にご留意ください
今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

2016.2.5.　from Kobe　Mutsu Nakanishi

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯　無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて　お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

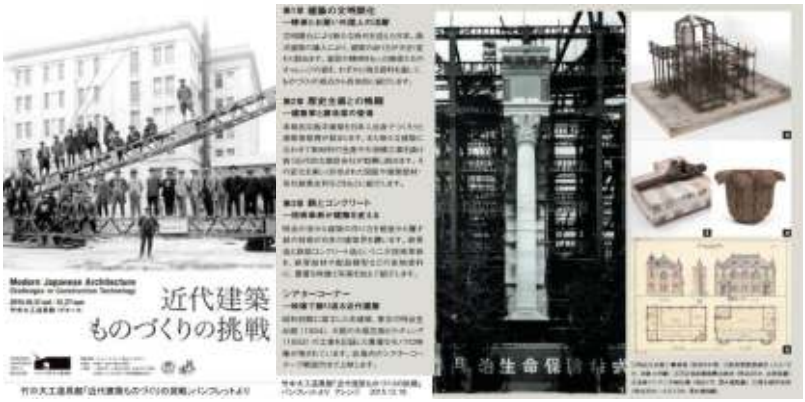
ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆　WMV 動画
“ Philosophy_For_Old_Age.pps”

【206年　２月】　　掲載記事　概要　　2016.2.5

**********　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　2016年２月　**********

1. 神戸 竹中大工道具館「近代建築　ものづくりの挑戦」展を見る　　2015.12.18.

「明治日本の産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が世界遺産 に登録された。
これら新しい産業に連動したものづくり・国づくりを 明治の日本近代化の象徴　新しい建物群の変遷に見る



新しい産業に連動した日本近代化のものづくり・国づくりを 明治日本近代化の象徴である新しい建物群の変遷を下記の３つの時代に区部して眺める。

1	建築の文明開化　棟梁とお雇い外人の活躍	疑洋風建築　棟梁　洋風に挑む時代
2	歴史主義との格闘　建築家と請負業の登場	日本人建築家の登場と建設業の近代化 & 進化する煉瓦造の時代
3	鉄とコンクリート　技術革新が建築を変える	洋風鉄骨構造煉瓦建物から　耐震構造の鉄筋コンクリート造りへ

2.【2016年　新春の鬼】

西神戸 押部谷 高和 性海寺　新春の修正会 追儺式・鬼おどり　　2016.1.11.

西神戸　押部谷　高和　性海寺　追儺式の「鬼」 2016.1.11.

「鬼やらい・鬼踊り」のスタート　ほら貝・太鼓の音とともに　赤鬼・青鬼を先頭に子鬼たち最後にチョゲ鬼がお堂の回廊を3周　2016.1.11.

修正会の法要が終ると 本堂で太鼓と法螺貝の音に合わせて　本鬼(赤色・青色)と走り(チョケ)、小鬼の鬼が登場し鬼踊りを舞う。
鬼はそれぞれ左手に松明を持ち、赤鬼は斧、青鬼は槌を右手に持つ。 走り(チョケ)は瓢箪や柄杓・鉾など出る時によって持ち物は異なる。
8匹の小鬼は赤熊を被り、棒を持つ。小鬼の大将格を「猩々」と呼ぶ。
鬼踊りは七番行われ、終盤に餅切りの踊りが行われ、内陣と外陣の長押にかけられた青竹に挟んだ鬼の餅を、赤鬼が斧で割る。
そして、最後に赤鬼・青鬼は右手に松明、左手に榊[さかき]の葉の付いた枝に紙の花型をつけた鬼花を持って花おどりを踊る。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　今月の風来坊　Country Walk2016 年２月　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1．≪春を探して　須磨スケッチ≫　１月末 酷寒の寒さも和らいで 春の足音を探す 2016.1.26.

須磨網敷天満宮・離宮公園　春の花とハートバレンタイン展

＊＊＊＊＊＊＊＊＊　from Kobe　2016 年２月　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【From Kobe　２月　如月　春が待ち遠しい　】

1.17.　阪神淡路大震災　21 年目の記念日

その翌日　神戸の街の空に虹が架かった

「風化させてはいけない記憶とはなんなのだろうか?」

今年の記念日には「風化」「風化」と声高に多くの人から聞いた。

でも「風化させてはいけない記憶とはなんなのだろうか?」

行事ではないと思うのですが、それに触れる人はほとんどいない。

【　2016 年　２月】　掲載　記事リスト　2016.2.5.

	今月 新たに掲載した記事
1.	1. 神戸 竹中大工道具館「近代建築　ものづくりの挑戦」展を見る　2015.12.18. 世界遺産「明治日本の産業革命遺産　製鉄・製鋼、造船、石炭産業」 新しい産業に連動したものづくり・国づくりを 明治の日本近代化の象徴　新しい建物群の変遷に見る 1 建築の文明開化　棟梁とお雇い外人の活躍　疑洋風建築　棟梁　洋風に挑む時代 2 歴史主義との格闘　建築家と請負業の登場　日本人建築家の登場と建設業の近代化 & 進化する煉瓦造の時代 3 鉄とコンクリート　技術革新が建築を変える.　洋風鉄骨構造煉瓦建物から 耐震構造の鉄筋コンクリート造りへ
2.	2.【2016年　新春の鬼】西神戸 押部谷 高和 性海寺　新春の修正会 追儺式・鬼おどり　2016.1.11. ≪A≫　性海寺「修正月会結願法要と追儺式 鬼踊り」概要 ≪B≫　性海寺「修正月会結願法要と追儺式 鬼踊り」 2016年1月11日　13:00　～ 16:00頃 【1】　性海寺　新春の修正会　追儺式　法要 【2】　2016年新春の性海寺　追儺式　鬼おどりが始まった 2.1. 赤鬼・青鬼を先頭に本堂の回廊を周回し、鬼踊りがはじまった 2.2. 追儺式 鬼踊りの場面場面をつないでゆく子鬼たちの舞 2.3. 赤鬼・青鬼の鬼踊り 2.4. 餅まき 2.5. ちょけ鬼の登場 2.6. 赤鬼・青鬼　再度登場　そして　ちょけ鬼も登場 【3】　鬼踊りのクライマックス　鬼の餅切りから　最後　本年の平安を祈願する花踊りへ 3.1. 鬼踊りのクライマックス　鬼の餅切りへ 3.2. 鬼の餅切り 3.3. 鬼踊りの最後　花踊り
3	3. ≪春を探して　須磨スケッチ≫ 1月末 酷寒の寒さも和らいで 春の足音を探す 2016.1.26. 須磨網敷天満宮・離宮公園　春の花とハートバレンタイン展 1. 須磨　網敷天満宮の梅 2. 須磨　陽光の影が映り輝く須磨浦 3. 須磨離宮公園温室　春の花とハートバレンタイン展
	【From Kobe　２月　如月　春が待ち遠しい　】 ◆ ふつふつ from Kobe 阪神淡路大震災の記憶 「風化させてはいけない記憶とはなんなのだろうか?」 2016.2.1

弥生３月　春便り 春の足音 どこかで春が生まれてる 2016.3.5.

我が家の角先にも春の草花が花をつけたしました　2016.3.1

ぬるむ春の訪れ　水辺では鴨の親子が一列に　大阪湾に大きく口を広げる尼崎/西宮　武庫川河口で　2016.2.24

弥生三月　暖冬でいつもより早い春と言われながらも　猛烈な風雪が日本列島を吹き荒れて厳しい寒さにも。
気候変化の激しい昨今ですが、　各地からの梅便りが届く中　西神戸にも着々と春の足音
神戸の春の風物詩　イカナゴ解禁日が遅れて、神戸の街ではやきもき。
やっと解禁日が３月７日と決まって　西神戸も春の訪れに活気づく事でしょう。
いかがでしょうか・・・・
弥生３月　春が生まれてる　　どこかで春をみつけましたか・・・・・・

ピンクの花の重なりのコントラストが美しい舞岡山梅林の梅　その向こうに須磨から明石海峡・淡路島の田園・街が遠く浮かぶ西神戸の早春一番の景色　2016.2.25

寒さが和らいだ日には　春の足跡も着実に　　待ち遠しい春

****** 弥生３月春便り 春の足音 どこかで春が生まれてる 2016.3.5. ******

フキノトウ
待望・仲間

雪割草
信頼・はにかみや

梅
気品・実

菜の花
快活・小さな幸せ

1. 弥生3月 春便り どこかで春が生まれてる
2. 東播磨の溜池に こんなものが設置され始めました
3. 3.17. 東日本大震災 被災した人達を忘れずに 思いをはせましょう
4. 若狭小浜の古刹 明通寺と東北蝦夷の雄「アテルイ」のつながり
春到来を告げる奈良東大寺「水取り」の水送りの行事の
若狭小浜遠敷(おにゅう)の里
5. 今月のhome page 更新記事

弥生３月　春便り　　どこかで春が生まれてる

神戸の春の風物詩「イカナゴ漁」の解禁日が遅れて、
西神戸の街では ヤキモキ。
やっと３月７日解禁と決まって「さあ 出番!!」
神戸の街も活気づいて　スピードを上げて春モードへ
例年のパターンですが、例年の確定申告を済ませて、
神戸の春迎えの 便り作りへ

もう年金生活者　確定申告の必要もないのですが、今年も申告書造り。 手慣れたもので、書類を作り終わって　パソコンのキーをポン通すと 還付金はほんのわずか。労力多しですが、毎年春迎えの頭の体操。 署類を提出。
いつものコース　須磨の海から網敷天満宮に参って 須磨の春の足音を聞き、３月の便りのホームページ作りの対応に。

３月のテーマはテ弥生３月　どこかで春が生まれてる」
毎年のパターンですが、西神戸の田園に春を探しに行って　HP の今月のページに。
今年も西神戸の田園地帯　神出の雌岡山周辺で出会った早春の景色を撮れましたので、皆様にもお知らせ。
また、整理が遅れていた昨年掲載記事の電子ブック化も。 一年を振り返えりながら「2015 和鉄の道・2015 風来坊・2015 四季折々 ・from Kobe」の３冊に合本整理できました。
例年ですとイカナゴ漁の様子をお伝えするのですが、本年は清楚な梅の花の蜜をつつく野鳥に　パッと明るい菜の花畑静かに咲く雪割草など早春の花の春景色を花言葉を添えてお知らせ。知りませんでしたが、フキノトウにも花言葉があるのですね。
春到来を前にこっちも奮い立って　元気出さねばと思うのですが、
歳をとるとともに　だんだんとスピードについてゆけぬ日々 でも　老け込んで家にこもる歳でもなし。
でも「まだまだ元気　好奇心はある　前向いて」と張り切らねばと。
まだまだ　厳しい寒さの日もあり、一向に衰えぬインフルエンザ
そして　春の花粉症に PM2.5 襲来の季節に。　どうか　無理せず　体調管理にご留意ください。

東播磨の溜池に こんなものが設置され始めました　2015.2.25.

先日雌岡山から眺めた神出の溜池群の中に　こんなものが浮かんでいるのを見つけました。 これは何なのでしょうか
現在工事中らしく、この白い筏の上で作業している人が見えていました。
早速この溜池の縁に行って確かめました。
ほかにもあるに違いないと google earth で　東播磨の溜池群を眺めるとこの西神戸の西の加東市の溜池にも、びっしり水面の上に敷き詰められた光景が見られました。

雌岡山から南の眺望　　溜池に白い架台をつなげた大きな筏

太陽電池パネルをぎっしり敷き詰めたメガソーラーの発電所でした。
先端を行くメガソーラーが西神戸の田舎にも。 時代が大きく動いている象徴かもしれません。

3.17.　東日本大震災・福島原発事故を忘れずに

復興はまだ　道半ば
被災地の人達を応援しよう
また、原発はどうあるべきなのだろうか
みんなの日本の暮らしを考えよう
困難の中に居られる方々にエールを!!

いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを　」

若狭小浜の古刹 明通寺と東北蝦夷の雄「アテルイ」のつながり

春到来を告げる奈良東大寺「水取り」の水送りの行事の若狭小浜遠敷（おにゅう）の里

関西ではお水取りの行事が終わると春が来ると昔から言われる奈良東大寺の お水取り。このお水取りの行事には若狭小浜　遠敷(おにゅう)の里が深いかかわりを持っている。 古くからの伝承に基づき、毎年　３月１２日の二月堂若狭井での「お水取り」に 先立って３月２日遠敷の里の神宮寺並びに遠敷川　鵜の瀬で今年も水送りが 行われたという。
遠敷川・鵜瀬など遠敷の里は以前紹介した古代若狭から大和への 根来・針畑 越の道であり、古代大和にとって　この遠敷の里が大陸・朝鮮半島　並びに日本 海交流の重要な港であったことを示す伝承である。

- ◆ 東大寺のお水取り 「おたいまつ」　　2008 年３月８日夕
- ◆ 若狭と大和の深い関係を示す 若狭 遠敷川の鵜の瀬の水送り

そんな若狭小浜遠敷の里を紹介する TV 番組を見ていたら、同じ遠敷の里の古刹明通寺は蝦夷討伐の征夷大将軍坂上田村麻呂が蝦夷の平和を願って投降した蝦夷の雄　アテルイやモレさらに討伐された蝦夷の霊を慰めるため、建立した寺だと紹介されるのを見ました。京都清水寺にアテルイとモレの碑があるのはよく知っていましたが、若狭にも坂上田村麻呂とアテルイ・モレの交流の跡があるのを初めて知りました。
若狭遠敷の里が古代日本海交流の拠点であり、坂上田村麻呂とアテルイが互いを尊重しあっていた証しがここにも残っていると初めて知りました。 敵対した坂上田村麻呂と蝦夷の雄　鬼にされてしまったアテルイが相互にその実力と度量を認め合っていたこと　中央の資料だけでは見えてこない。
「あの高嶺　鬼住む誇り」と東北人がうたうアテルイと坂上田村麻呂交流の痕跡
が若狭小浜の古刹明通寺にもあることを知りました。

- ◆ 蝦夷の雄　アテルイ　　和鉄の道・Ironroad 2006　　蝦夷の雄「アテルイ」の痕跡「清水寺・将軍塚より

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1.	【和鉄の道・Iron Road】 今回掲載はありません
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 《早春のアルバム》 西神戸　神出の里　早春の雌岡山山麓 Walk　2016.2.25. 弥生三月　春が生まれてる　春はもうそこまで
3.	【From Kobe　2016年弥生　3月　どこかで春が生まれてる　】 ◎ 弥生3月　雌岡山・神出の里の田園地で見つけた春 ◎ 原発再稼働トラブルに見る日本人気質
4.	和鉄の道・Iron Road　2015　PDF電子book ・「和鉄の道・Iron Road　2015」掲載記事［18件　P231］ ・「四季折々・Country Walk　2015」掲載記事［24件　P156］ ・「風 来 坊 ・From Kobe　2015」掲載記事［17件　P207］
	【更新記事概要】・【更新記事アドレス リスト】

「和鉄の道・Iron Road」電子ブック

「和鉄の道 2015」・「四季折々2015」・「風来坊 2015」

独りよがりの記事ばかりでしたが、2015 年の記事一年分を３冊に整理しました。

【　2015 年和鉄の道　製本版電子　Book　】

毎度　同じ事の繰り返しですが、冷静に１年をふりかえる材料。　また、それぞれ１冊ずつ増えました。

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 今月特に掲載記事ありませんが、3.17.東日本大震災の記念日がやってくる。

蝦夷の鉄や縄文の世界などで訪ねた東北。被災された東北の人たちに思いを寄せています。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ ≪早春の雌岡山山麓 Walk≫

毎年の西神戸雌岡山周辺の早春 Walk です。今年も梅をはじめ田園に咲く早春の草花に出会えました。

〔From Kobe３月　〕

◎ 【From Kobe　2016 年弥生　３月】

- ◆ 弥生３月　雌岡山・神出の里の田園地で見つけた春
- ◆ 原発再稼働トラブルに見る日本人気質
- ◆ 播磨地域に広がる溜池群を利用したメガソーラー発電所の建設

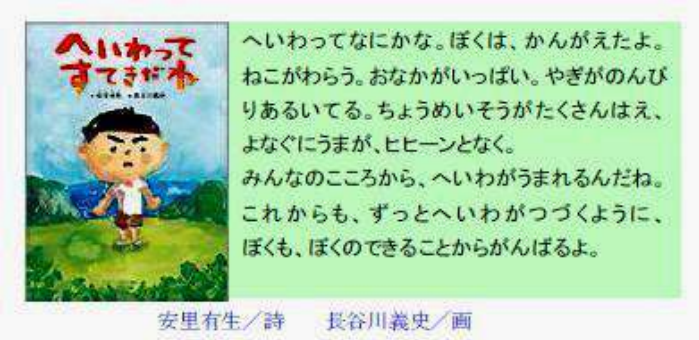
◎ 和鉄の道・Iron Road　2015　PDF 電子 book

「和鉄の道 2015」・「四季折々2015」・「風来坊 2015」

昨年 HP に掲載した記事を読み返しながら それぞれ１冊　３冊の pdf 電子ブックに整理しました。

毎度独りよがり　同じ事の繰り返しですが、冷静に１年をふりかえる材料。　また、それぞれ１冊ずつ増えました。

◎　政治の大きなうねりの今　「平和を　そして国を考えよう」　2016



戦争に道を開く安全保障法案国会通過

でも　何と言おうと戦争反対

平和憲法は日本の柱　　平和憲法を守ろう

国の大きな転換点 今 声を上げねば !!

平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

３月になっても　一向にイカナゴの話題が出てこない。本当にびっくり。 やっと７日に操業開始が決まったようで、街も活気づくことでしょう。 暖冬で大阪湾の水温が上がり、産卵が遅れた精たといいますが、今年もイカナゴは不良かもしれません。
イカナゴもそうですが、暖冬と言われながらも、厳しい気象変化に見舞われた早春。本当に何もかもが、今までの経験値で判断したら失敗してしまいそう。 元気に前向いてと　気持ちを奮い立たせる毎日です。

毎年　３月はイカナゴ漁の話題で構成していましたが、今回は「どこかで春が生まれてる　春を探しに・・」。
そんな眼で出かけると結構新鮮な景色に出会えて、びっくりでした。
３月はまた　東日本大震災・原初事故の３月１７日が巡ってくる。 被災された人たちとにも思いをはせねば・・・と。
また、病気や苦難に立ち向かっている仲間が数多くいる。 見舞いにはよう行かずにいるが、いつも頭に。
寺や神社・教会の尖塔を見ると早く元気になって出会えるようにと 自分の健康に感謝しつつ頭を下げている。
３月　暖かくなったとはいえ　寒暖の激しい気象変化に花粉症　PM2.5 も飛んでくる。
仲間の元気を活力に!!
お互い無理せず元気に　体調管理に留意して過ごしたいと
ご意見や感想など　引き続きお知らせください。

仲間の元気を活力に!!　お互い無理せず元気に
ご意見や感想など　引き続きお知らせください
体調管理にご留意ください
今できることを精一杯 お互い笑顔で 前向き思考 元気を出してと

2016.3.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
　　暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
　　ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯　無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて　お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆　WMV 動画
“ Philosophy_For_Old_Age.pps”

【206年　3月】　　掲載記事　概要　　2016.3.5

********　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　2016年３月　******

1.「和鉄の道・Iron Road」電子ブック　「和鉄の道2015」・「四季折々2015」・「風来坊2015」

独りよがりの記事ばかりでしたが、2015年の記事一年分をの３冊に整理しました。

【　2015年和鉄の道 製本版電子Book　】

**********　今月の風来坊　Country Walk2016年３月　**********

1. ≪早春のアルバム≫　西神戸　神出の里　早春の雌岡山山麓 Walk　2016. 2. 25.

弥生三月　春が生まれてる　春はもうそこまで

◆ 雌岡山　東山腹梅林の梅と明石海峡の遠望
◆ 雌岡山山頂からの眺めと直下の雑木林に顔を出す雪割草
◆ 雌岡山南山麓神出集落の田園で春を見つける

暖冬でいつもより早い春
毎年出かける西神戸神出の里 雌岡山の梅ももうそろ
山腹の雑木林で　顔をのぞかせる「雪割草」にも遭いたくて
暖かい午後　西神戸神出の里の雌岡山へ出かけました

**********　from Kobe　2016年３月 **********

【From　Kobe 弥生　３月　どこかで春が生まれてる　】

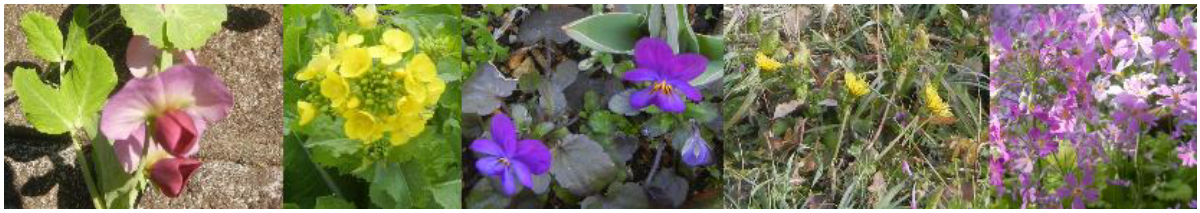
◎　弥生３月　雌岡山・神出の里の田園地で見つけた春

◎　原発再稼働トラブルに見る日本人気質

◎　播磨地域に広がる溜池群を利用したメガソーラー発電所の建設

◆　原発再稼働トラブルに見る日本人気質　2016.3.5

【　2016年　３月】　掲載　記事リスト　2016.3.5.



	今月 新たに掲載した記事
	【和鉄の道・Iron Road】 1. 「和鉄の道・Iron Road」電子ブック 「和鉄の道2015」・「四季折々2015」・「風来坊2015」 独りよがりの記事ばかりでしたが、2015年の記事一年分をの3冊に整理しました。 和鉄の道・Iron Road 2015 / 風来坊・Country walk 2015 / 「四季折々・from Kobe 2015」
2	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2. ≪早春のアルバム≫ 神戸　神出の里　早春の雌岡山山麓 Walk　2016.2.26. 弥生三月　春が生まれてる　春はもうそこまで
4.	【From Kobe　弥生3月 どこかで春が生まれてる　】 弥生3月　From Kobe ◆ 弥生3月　雌岡山・神出の里の田園地で見つけた春 ◆ 原発再稼働トラブルに見る日本人気質 ◆ 播磨地域に広がる溜池群を利用したメガソーラー発電所の建設

春爛漫　４月　春便り　　新しい出会いと出発へ　日々あらた

再度山山麓　諏訪山レインボーブリッジから眺めた春の神戸市街地　2016.4.5.

神戸の市街地 再度山山裾の高台　水の科学館(奥平野貯水池)

樹齢約７０年の大きな一本桜「舞桜」が、今年も満開の花をつけました　2016.4.4.

春爛漫　満開の花をつけた枝を精一杯 大空に拡げる一本桜　人それぞれに思い出がある

ベンチから飛びだす若者たちにエール
甲子園　若き日がふつふつと

満開の花をつけ 精一杯 手を拡げる桜には　人それぞれのなつかしい思い出がある

また、私には　人一倍愛着をよせる春の花がもう一つ。

里の雑木林の中　まだ　冷たい風にまっすぐ顔を向け、身を震わせて立ち向かう春の妖精「カタクリの花」

早春から春爛漫に　目まぐるしく移り変わる春景色　野山も里も草木萌え　生命観あふれるうれしい季節の訪れ

毎年の春迎え　戸外に飛び出して　元気いっぱい　春を楽しむ

また、この時期は新しい出会いと出発の時 街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響く

思わず「カー杯飛び出せ!! 」とエールを送り、 愚痴るより　元気に自然の中へ　また街中へ

「老いてはいられぬ　前向いて　一歩を」と気を引き締める

そんな４月の春便りです

春の妖精　カタクリの花　2016

花言葉は「初恋」・「耐える」

地球氷河期の生き残り
８年かけて地表に顔を出し
山腹の斜面で冷たい風に身を打ち震わせ
て立ち向かう姿に心を揺さぶられる

桜の便りが届きだすと毎年出会いに行く
佐用たたらの里のカタクリの花

春一番の楽しみ　カタクリの花との出会い
その愛らしい姿にじっと目を凝らす

春を告げる妖精「カタクリの花」
花言葉は　「初恋」・「寂しさに耐える」
地球氷河期の生き残り
日陰の山腹の斜面で
冷たい風に身を打ち震わせる姿に
いつも　心をゆさぶられる

「ガンバレヨ!」と声を掛けたくなる花から
「また、一年　ガンバロウ!!」と
元気をもらう花になりました

2016.4.5. by Mutsu Nakanishi

*******　春爛漫　４月　春便り　新しい出会いと出発へ　日々あらた　*********

愚痴るより　元気に自然の中へ　また街中へ

1. 春爛漫　4月春便り　新しい出会いと出発へ　日々新た
2. 満開の花をつけた枝を　精一杯大空に拡げる一本桜
   人それぞれに思い出がある
3. 神戸　寝耳に水の話題２つ　イカナゴの「夏眠」と幻の神戸石炭
4. 春の陽気に誘われて　好奇心一杯で
   久しぶりに見る狂言・大阪散歩・淀川背割りの堤
5. 今月のhome page 更新記事

春爛漫　４月春便り　新しい出会いと出発へ　日々新た

早春から春爛漫に　目まぐるしく移り変わる春景色　　野山も里も草木萌え
生命観あふれるうれしい季節　　戸外に飛び出して　春を楽しむ
好奇心もまだ旺盛　Stay　Yang Day!!
春爛漫の４月　新しい出会いと出発がここかしこ
街には新しい門出の若者たちの華やいだ声が響く
若者たちに「カー杯飛び出せ!! 」とエールを送る

３月２７日　イースター・復活日
「神ともに　いまして」の思いも日々新た
闘病や幾多の困難の中にある人達に思いをはせつつ、
わが身の今を感謝し、世界平和を祈る。

満開の花をつけた枝を　精一杯大空に拡げる一本桜　　人それぞれに思い出がある

大空に向かって　精一杯手を拡げる満開の一本桜。 神戸でも市街地 再度山山裾の高台　水の科学館(奥平野貯水池)にある樹齢約７０年の大きな一本桜「舞桜」が、今年も満開の花をつけ、また　千種川が流れ下る西播磨たたらの里佐用漆野の一本桜　光福寺の「大糸桜」にも出会えました。

桜にかける思いは人それぞれ。　少し離れて腰を下ろして、ぼんやりと桜を見上げるのが私流。

ふいっとかつての TV ドラマ主題歌 「記念樹」の歌が口を突いて出てくる。

桜を眺めるといつも出てくる 懐かしい私の応援歌です。

【参考　風来坊　　2014.5 月　by Mutsu Nakanishi 】

≪ SOUND　かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 と私の応援歌「記念樹」 ≫

神戸　寝耳に水の話題２つ　　イカナゴの「夏眠」と幻の神戸石炭

◆　砂から顔だけ出して夏眠　ユーモラスなイカナゴ姿　でもこれもすごい知恵

神戸の春は何といっても 「イカナゴ漁」の話題から。

でも 今年は暖冬がたたって　大阪湾の水温が高く、

大阪湾に回遊するイカナゴの稚魚 が極端に少なく不漁。

毎年神戸ではイカナゴの釘煮の話題で盛り上がるのですが、

高値を呼んで　今年は不発。

でも、店先には例年ほどではありませんが、

釘煮にするイカナゴを求める行列ができてい ました。

ところで　新聞にこんなユーモラスなイカナゴの姿が掲載。

水温が高くなる６～７月頃　海底の砂の中に潜って活動を

停止。 イカナゴはそれ以後　餌も食べず、12 月まで

砂の 中でじっとしているという。

海峡の底の砂地で　夏眠するイカナゴの稚魚達

この習性は、彼らが北の海から南へ分布を広げるために身につけた、暑い夏を乗り切る素晴らしい戦略。

12 月頃になって水温が下がってくると、イカナゴは砂の中から出てきて、産卵をおこない、満 1 才で親になるという。

高山植物やカタクリなどの植物の生き残り戦略の話はよく聞きいて　知っていましたが、

魚にも　こんな生き残り戦略がある。 「イカナゴ生き残りのすごい戦略」いまさらながらびっくり。

◆　幻の神戸石炭　　わが町周辺の谷が幕末開国の一時期石炭の重要な産出地

周辺が植物化石の宝庫で　道端に目を凝らすと小さな化石が今も見つかりますが、

石炭が出るなど寝耳に水。 今は谷や谷筋の丘にマンションが立ち並び、谷を山陽新幹線・高速道路が渡ってゆく。

採炭地とされるパチンコ屋周辺や谷筋を石炭のかけらを探してたどりましたが、

見つけられませんでした。

六甲連山が明石海峡に落ちる摂津/播磨の国境　いろんな話の残る面白い場所です。

春の陽気に誘われて　好奇心一杯で　久しぶりに見る狂言・大阪散歩・淀川背割りの堤

静まり返った空間を切り裂く笛と「よぉ～?」　との大きな掛け声とともにポンと鼓の音　久しぶりに聞く狂言の始まり　なんとも心地よい。この一瞬だけでも狂言鑑賞の価値があると思う。

演目は「三番叟」と「「二人袴」　久しぶりの狂言鑑賞

すぅ～と気分爽快に

天気はぽかぽかの春陽気　前後する時間　家内と二人　大阪散歩

新しく建て替わった阪急ビルに初めて行き、目を丸くしてあきれられたり、

また、大槻能楽堂のすぐそば　大阪　法円坂・難波宮跡の広い空間を家内は知らぬ という。

どっちもどっち、おのぼりさんで大阪を久しぶりに歩きました。

また、　男山と天王山に挟まれた八幡で　淀川へ注ぎ込む桂川・宇治川・木津川の 合流点の中州に作られた長さ 1.4km の背割りの堤にも。

ウグイスが春の鳴き声の練習。

一度歩きたかった場所　桜にはちょっと早かったてのが残念。

phot を、早春から春爛漫に　神戸の春を駆ける　に一緒に掲載しています。

★★　今月のhome page 更新記事　★★

1.	【和鉄の道・Iron Road】【PDF File】 幕末神戸の街に炭鉱 !! 神戸開港と密接に関係した「幻の神戸石炭」 高取山北麓 車・妙法寺の石炭　幕末神戸開港に一役 !! 寄港する外国蒸気船の石炭供給基地 2016.3月 12日　神戸新聞の記事より
2.	【和鉄の道・Iron Road】【PDF File】 参考　雑誌「岳人」2016年2月号 畠山重篤氏「鉄の誘い」の転記紹介 第18回　山と海の出逢い　-つながりと恵みを巡る旅　- より
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 《2016神戸の春アルバム》早春から春爛漫に　神戸の春を駆ける
4.	【From Kobe　2016年　春爛漫の4月　春便り　】 新しい出会いと出発へ　日々あらた 元気に今を ぶつぶつ from Kobe ◆. この春　神戸の話題 神戸の春　海からの毎春の恵み　イカナゴ漁と牡蛎の水揚げ 幻の神戸石炭 ◆. TVニュース番組の芸能番組化急速に また　異常だった朝日新聞の紙面構成が大きく修正されている
	【更新記事概要】・【更新記事アドレス リスト】

〔From Kobe 4 月　〕

◎【From Kobe　2016 年　　春爛漫の 4 月　春便り】

◆　4月新しい出会いと出発へ　日々あらた　元気に今を

◎　ぶつぶつ from Kobe この春神戸の話題

◆　毎春の恵み　イカナゴ漁と牡蛎の水揚げ　&　幻の神戸石炭

◆　TV ニュース番組の芸能番組化急速に また異常だった朝日新聞の紙面構成が、大きく修正されている

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎雑誌「岳人」の 2 月号に 昨年世界遺産に登録された近代製鉄発祥の地 釜石の「橋野高炉跡」の訪問記をベースにした畠山重篤氏「鉄の誘い」が掲載。

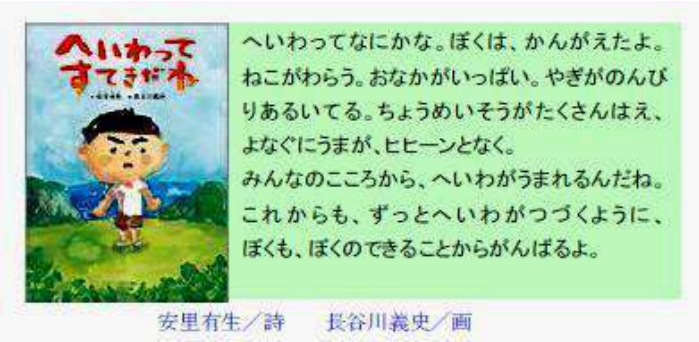
世界遺産登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の中の「日本近代製鉄」の黎明と発祥期 東北での近代製鉄の発祥がもたらした日本の近代化について 実に簡潔にまとめられている。　また 東日本大震災で未曽有の災害を受けた三陸沿岸の山に存在する鉄が三陸の豊かな海を育み、支えていることにも触れられている。うれしくなって、この一文を転記して ご紹介。また、この同じ時代に自宅周辺の谷筋が石炭の採炭地として、日本開国・神戸開港を支えたとの新聞記事が掲載。　合わせて「幻の神戸石炭」をご紹介。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ ≪早春から春爛漫に神戸の春を駆ける≫

2016年神戸の春をスライド動画と Photo アルバムで紹介しました。

◎　政治の大きなうねりの今　「平和を　そして国を考えよう」　2016



戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

3.17.　東日本大震災・福島原発事故を忘れずに　　復興はまだ　道半ば　被災地の人達を応援しよう
東北讃歌　　私の好きな東北　　東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために

「あの高嶺 鬼すむ誇り　　その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち　　ここは（東北）　」
－　北上市市民憲章より　－

◆　和鉄の道・Iron Road 2014　「東北・三陸沿岸の Iron Road」を訪ねる　総集

困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて　お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆　WMV 動画
“ Philosophy_For_Old_Age.pps”

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

各地から届く花だよりが届く中　厳しい気象変化にと戸惑った神戸でしたが、孫たちの行事や同窓会・仲間の会 高校野球も今年は行かねばと。 ここ数年いつも盛り上がるラグビー観戦もなく、感がくるってしまったのか 何やかや　ぐずぐずしている間に、桜満開に。 そや　早く　カタクリにも出会いに行かねばと。

春爛漫　うれしい季節になり、　一番後回しになった
ホームページ更新ですが、やっとできました。
遅くなったおかげで、春爛漫　例年の土筆採りから菜の花
そして　桜　カタクリまで春景色を満載できたと一人喜んでいます。
毎度の繰り返しですが、何度見ても飽きない満開の桜に風に身を震わすカタクリの花 お暇なときにでもご覧ください。 また、ずっと闘病などで仲間の会から離れていた仲間が今年何年ぶりでしょうか　幾人も顔を見せてくれました。
もう　うれしい　びっくり。
　医学の進歩のすごさを知るとともに　病気を克服して語る仲間の笑顔に本当に うれしい春です。
何かと世話がやけ、色々気にかけてもらった家族・孫たちも　みんなに世話になりながらも、元気に春を迎えることができました。 孫と甲子園の応援席にいるなんて・・・とうれしくもあり、ほっとした春です。
頭回らずで、更新もままならずですが、お許し下さい。
元気に前向いてと　気持ちを奮い立たせる毎日ですが、　好奇心もまだまだ。 仲間の元気を活力に!!
お互い無理せず元気に　体調管理に留意して過ごしたいと
ご意見や感想など　引き続きお知らせください。
気候も良くなり、山はもう　新緑の中にミツバツツジ　街では数々の春のイベント　戸外で楽しむ絶好の季節
どうか　無理せず　体調管理にご留意ください

2016.4.10.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

今できることを精一杯　　お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して

仲間が頼りですが、まだまだ元気　好奇心はある

2016年４月 home page 更新記事 概要.

******* 今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪 ・Iron Road　2016年３月 *******

1．幕末神戸の街に炭鉱 !!　神戸開港と密接に関係した「幻の神戸石炭」 2016.3月12日

高取山北麓 車・妙法寺の石炭　幕末神戸開港に一役 !!　寄港する外国蒸気船の石炭供給基地　**神戸新聞より**

自宅周辺の谷筋が石炭の採炭地として、日本開国・神戸開港を支えたとの新聞記事が神戸新聞に掲載。
周辺では、植物化石の宝庫で　道端に目を凝らすと小さな化石が今も見つかりますが、石炭が出るなど寝耳に水。
長く住んでいますが、全く知らず。今は谷や谷筋の丘にマンションが立ち並び、谷を山陽新幹線・高速道路が渡ってゆく。
採炭地とされるパチンコ屋周辺や谷筋を石炭のかけらを探してたどりましたが、見つけられませんでした。

2. 参考　雑誌「岳人」2016年２月号掲載　畠山重篤氏「鉄の誘い」の転記紹介　　2016.4.1.

.　　畠山重篤　山と海の出逢い　-つながりと恵みを巡る旅　－　第18回「鉄の誘い」　より

【参考　和鉄の道・Iron Road 】 震災後初めて　東北 三陸沿岸のIron Road を再訪　2014.6.7-6.9.

雑誌「岳人」の２月号に 昨年世界遺産に登録された近代製鉄発祥の地 釜石の「橋野高炉跡」の訪問記をベースにした
畠山重篤氏「鉄の誘い」が掲載された。
世界遺産に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の中の「日本近代製鉄」の黎明と発祥期 東北での近代製鉄の発祥がもたらした 日本の近代化について実に簡潔にまとめられている。
また 東日本大震災で未曽有の災害を受けた三陸沿岸の山に存在する鉄が三陸 の豊かな海を育み、支えていることにも触れられている。
うれしくなって、この一文を転記して ご紹介。

********** 今月の風来坊　Country Walk2016年４月 **********

1. ≪2016神戸の春アルバム≫ 早春から春爛漫に　神戸の春を駆ける

- ◆ 神戸の春の海からの贈り物 「イカナゴ」漁と西播磨相生・室津の殻付き牡蠣
- ◆ 早春の大阪街散歩＆淀川3河川(桂川・宇治川・木津川)合流点 背割り堤
- ◆ 3月27日 復活日(イースタ)
- ◆ 西神戸の里での例年の土筆とり ＆ 久しぶりの春選抜野球の応援に
- ◆ 神戸でも 桜も咲き始め 野も街も桜満開 春爛漫に
  - ◎ 神戸奥平野の「舞桜」と神戸市民の山 再度山の山桜
  - ◎ 西播磨 佐用町漆野の「大糸桜」と姫新線千種川沿い桜堤
- ◆ 毎年春になると一番出会いたい 山の斜面で身を震わせる春の妖精「カタクリ」

３月から４月初めにかけて早春から春爛漫に　野山も里も草木萌え　目まぐるしく移り変わる
春景色 生命観あふれる自然の中に飛び込んで、春を楽しむ
神戸近郊の春景色 walking　私の毎年の春迎え　戸外に飛び出して　元気いっぱい うれしい季節になりました

********** from Kobe 2016年４月
****

【From Kobe　2016 年　春爛漫の４月　春便り　】

◆ 4月新しい出会いと出発へ　日々あらた　元気に今を

◎ ぶつぶつ from Kobe この春神戸の話題

◆ 毎春の恵み　イカナゴ漁と牡蛎の水揚げ　＆　幻の神戸石炭

◆ TV ニュース番組の芸能番組化急速に

また異常だった朝日新聞の紙面構成が、大きく修正されている

【2016 年　４月】　掲載　記事リスト　2016.4.10.

--	今月 新たに掲載した記事
1.	【和鉄の道】【PDF File】2016.3.17. 幕末神戸の街に炭鉱!! 神戸開港と密接に関係した「幻の神戸石炭」 高取山麓 車・妙法寺の石炭　幕末神戸開港に一役!!　寄港外国蒸気船の石炭供給基地 2016.3月12日　神戸新聞の記事より 【参考】 ▼「神戸石炭」を紹介する2016.3月12日　神戸新聞の記事 ▼ 国交省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所編「妙法寺川物語」
2.	【和鉄の道】【PDF File】2016.4.1. 参考 雑誌「岳人」2016年2月号掲載　畠山重篤氏「鉄の誘い」の転記紹介 【参考　和鉄の道・Iron Road 】 ▼ 震災後初めて　東北 三陸沿岸のIron Road を再訪　2014.6.7-6.9.
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】2016.4.5. ≪2016神戸の春アルバム≫早春から春爛漫に神戸の春を駆ける ◆ 神戸の春の海からの贈り物 「イカナゴ」漁と西播磨相生・室津の殻付き牡蠣 ◆ 早春の大阪街散歩& 淀川3河川(桂川・宇治川・木津川)合流点　背割り堤 ◆ 3月27日 復活日(イースタ) ◆ 西神戸の里での例年の土筆とり ＆ 久しぶりの春選抜野球の応援に ◆ 神戸でも　桜も咲き始め 野も街も桜満開　春爛漫に ◎ 神戸奥平野の「舞桜」と神戸市民の山　青葉山の山桜 ◎ 西播磨　佐用町塚野の「大糸桜」と姫新線千種川沿い桜堤 ◆ 毎年春になると一番出会いたい　山の斜面で身を震わせる春の妖精「カタクリ」 【参考　風来坊　2014.5月　by Mutsu Nakanishi 】 ▼ << かつて訪れたことがある日本各地の一本桜 と私の応援歌「記念樹」 >>
4.	【From Kobe　2016年　春爛漫の4月　春便り】 新しい出会いと出発へ　日々あらた 元気に今を 《ぶつぶつ from Kobe》 ◆ この春　神戸の話題 ◎ 神戸の春　海からの毎春の恵み　イカナゴ漁と牡蛎の水揚げ ◎ 幻の神戸石炭 ◆ TVニュース番組の芸能番組化急速に また　おかしかった朝日新聞の紙面構成も大きく変化
.	【電子ブック】 製本版 2015年 和鉄の道・Iron Road」Year Book 和鉄の道・Iron Road　日本各地の製鉄遺跡 & 関連地探訪 / 風来坊・Country Walk　日本各地の山・川・里 探訪 / 四季折々・From Kobe　思いつくまま　ぶつぶつ 神戸便り 2015年掲載記事リスト / 2015年掲載記事リスト / 2015年掲載記事リスト 和鉄の道　2015 【46MB】 bookiron2015.pdf / 風来坊　2015【195MB】 bookWalk2015.pdf / 四季折々　2015【47MB】 bookmutsu2015.pdf 「和鉄の道・IRON ROAD」(2001-2015)　全掲載記事 LIST

四季折々2016
5

五月晴れ　新緑の５月の便り　　2016.5.10.

新緑の５月　五月晴れの空　野も山も里も草木燃え　輝きの一瞬
野山を楽しむのもよし、スポーツや街歩きもまた楽し

但馬氷ノ山山麓では南西限の水芭蕉　六甲では新緑の森にツツジ･シャクナゲ そしてヒマラヤの青いケシ

ストリートジャズにひかれて　多くの人が街にくりだして　5月8日　神戸新開地音楽祭　2016.5.8. 新開地　ジャズ　ストリートで

久しぶりのジャズの音に気分爽快 缶ビール片手にトリートジャズのはしご。
気持ちも晴れやか　大空の空気を胸いっぱい吸い込んで、ゆったりと

春の行事に活気づく街　　気持ちも晴れやか
大空の空気を胸いっぱい吸い込んで、戸外へ出て　ゆったりと
5.8.は新開地ジャズストリート ＆ 5.15.は神戸まつり と
春の行事が続き、神戸の街に心地よいストリートジャズの音が響き、
多くの人が街に出て楽しむ。 うれしい春です
久しぶりのジャズの音に気分爽快。
缶ビール片手にトリートをはしごる。
真っ青な空に手を広げ 自然を胸いっぱい吸い込んで今を元気にと。
でも 忘れてはいない熊本の大地震。
次々と起こる自然災害の怖さがまざまざと。
まだ余震が続く中での生活の厳しさを察しながら 早く余震が収まり
一日も早く 生活再建への道が開けることを祈っています。

2016.5.10.　　Mutsu Nakanishi　from Kobe

我が家の角先の草花も春爛漫に(5.5.更新)

≪　五月晴れ　新緑の５月の便り　≫

野も山も里も草木燃え　野山を楽しむのもよし、スポーツや街歩きもまた楽し

大地にどっしり根をおろし、山里を見守る一本桜
養父市大屋町筱見の一本桜「仙桜」　2016.4.20.

1. 新緑の5月便り
2. 新緑の一本桜　養父市大屋町筱見の「仙桜」
   花は散っても　新緑の枝を大空一杯に
3. 水芭蕉の南西限　但馬に自生する水芭蕉
4. 大阪弥生博物館特別展　4月23日～6月19日
   「鉄の弥生時代 鉄器は社会を変えたのか?」
5. ジャズ　ストリート　久しぶりにブルーグラスをきいて
6. 三内丸山縄文の藤川直迪先生を悼む
7. 今月のhome page 更新記事

熊本の大地震。　次々と起こる自然災害の怖さがまざまざと。
まだ余震が続く中での生活の厳しさを察しながら
被災された皆様には　一日も早く 生活再建への道が
開ける ことをお祈りしています。

新緑の５月便り

神戸の街には　心地よいジャズが流れ、多くの人が街に出て、何とはなしに華やぐうれしい春
野も山も里も草木燃え　野山を楽しむのもよし、　スポーツや街歩きもまた楽し。
老いぼれてはいられない　外に出て元気にと

◎　また　思いもよらぬ大地震が熊本・阿蘇地方を襲う　震度７の大地震が２度までも。
私にとっては何度も訪れたことがある熊本・阿蘇地方。次々と起こる自然災害の怖さがまざまざと。
一番最近は 2012.11 月　阿蘇カルデラ内に広がる「阿蘇黄土」や古い製鉄関連遺跡・阿蘇神社などを訪ねた旅。　多くの人に世話になり、その時を思い浮かべ、HP に掲載した阿蘇の記事を見返しながら、心配しています。　◆ 私の阿蘇谷　「阿蘇黄土」を訪ねる 2012.11..

まだ余震が続く中での生活の厳しさを察しながら
被災された皆様には　一日も早く 生活再建への道が開けｊすように。

新緑の一本桜　養父市大屋町樽見の「仙桜」

新緑の枝を大空一杯に拡げ、里を見守る一本桜
花は散っても　その堂々としたパワフルな姿がまぶしい

但馬の山懐　芽吹きの山の山腹で、枝 一杯に若葉をつけ、
堂々と里を見守る一本桜を見てきました。
堂々とした姿は花満開の姿と変わらず。
その姿に唖然と見上げる。
これが一本桜の魅力だと。

新緑の一本桜を目的に訪ねたのは初めてでしたが、
堂々とした姿に圧倒された。
「老いゆくばかりではいられない。元気に今を頑張ろう」
皆さんにはどう映るでしょうか

養父市大屋町樽見の一本桜「仙桜」　　2016.4.20.

水芭蕉の南西限　但馬に自生する水芭蕉

水芭蕉　今年　何とはなしにうれしく、元気をもらう春の花になりました

氷ノ山の自然環境に恵まれ、隔絶された地で　１万年以上の長きにわたり、　命をつないできた水芭蕉が、
兵庫県の但馬に咲いている。　氷河期の生き残り。水芭蕉が南西限の地　兵庫に自生している。
尾瀬や他の自生地の水芭蕉に比べ、その大きさが極めて小さいことや、色つやなどに厳しい環境に耐える姿が垣間見え、　同じ兵庫に暮らすものとして　思わず　頑張れよと声をかけたくなった。
水芭蕉　何とはなしにうれしく、元気をもらう春の花になりました

大阪弥生文化博物館特別展　4 月 23 日～6 月 19 日
「鉄の弥生時代 鉄器は社会を変えたのか?」

今までの弥生時代の常識を変える時代感。
大阪弥生文化博物館(JR 阪和線信太山駅近く)で「鉄の弥生時代」の特別展が開催中。
おすすめです。
「弥生時代の始まりは 500 年遡れる」との発表から、その後の数々の弥生時代の発掘調査研究や C14 年代計測法の発展による実年代の絶対比較評価が可能になるなどして、今までの弥生時代の常識が大きく見直されようとしています。、

「弥生時代は鉄器時代のはじまり」と言われた鉄器の役割も見直しが始まっている。
古代史ブームの邪馬台国論も弥生時代の解明なくしてはわからない。
先日関連セミナー参加に合わせて特別展を見てきました。小さな展示ですが、弥生時代の疑問をストレートに示して、新しい成果を取り込んだ弥生の時代感を地域で比較しながら、実にわかりやすく展示レビューされていました。 TV や小説の脚色に惑わされず、 縄文・弥生時代ともに日本を知るよい機会おすすめです。

ストリート　ライブ　　久しぶりにブルーグラスをきいて

５月８日新開地音楽祭ジャズストリート。地下鉄の出口から神戸の街にでると心地よいジャズの音が聞こえてくる。
久しぶりに　ブルーグラスの軽快なリズムを奏でるバンジョーやマンドリンに ギターベースも細身になって
テンポをとる。人ごみをかき分けて街のライブ ステージへ。　久しぶりに聞く音とリズムに気分爽快。
しっかりブルーグラスのファンにになってしまったなぁ。 また、デキシーもええなぁ と。
缶ビール片手に　ストリートライブのはしご。　スカーッとしました。
友人に連れて行ってもらっているうちに　はまっていますが、ふらっとひとり　気ままに耳を傾けられるのが、心地よい。　◆新開地ジャズストリート 2016.5.8. ◆ 【 Sound 7min 8MB ・ MP4 動画 11min 74MB 】

原発はどうあるべきなのだろうか みんなの日本の暮らしを考えよう
政治の大きなうねりの今 「平和を そして国を考えよう」 2016

戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

三内丸山縄文の藤川直迪先生を悼む

三内丸山縄文の会「縄文ファイル」が送られてきて、藤川直迪会長のご逝去を 知る。

諸氏済々の三内丸山縄文の会をまとめ、三内丸山遺跡をよにひろめ、また世界遺産登録運動の先頭に立ってこられた諸先輩のお一人である。

もう　20 年近くになるが、三内丸山遺跡のお月見の会に誘われでかけた三内丸山遺跡で、多くの人とを酌み交わし集う中で、「三内丸山縄文発信の会におはいりよ」と誘っていただいたのが始まりで、その後　三内丸山縄文を通じてのお付き合いをさせてもらってきた。

三内丸山遺跡の魅力は遺跡・出土品のみならず、

「そこに集まってくるひとたち　学者も市民も学生も偉い人も　誰もがみんな 自由に教えを請い、

自由に意見をぶつけ合い、縄文を語り合えるのが、ど素人の私にとっての一番の魅力」

ほかの多くの人からも同じ話をよく聞きました。

そんな三内丸山の伝統が先生たち諸先輩によって築かれ、それが縄文を世界に発信する大きな広がりの原動力になっていると　おだやかに語られる藤川先生の語り口は「心優しき縄文人」そのもの。

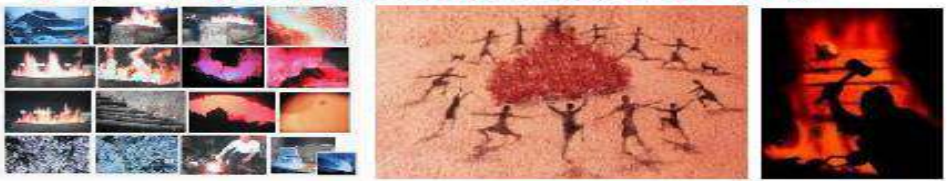
最近は年賀状と縄文ファイルで知るだけになっていましたが、 天国で安らかに憩われますようお祈りするとともに、三内丸山縄文の世界遺産登録の目的が達成されることを願っています。

2016.5.11.　from

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

★★　今月のhome page 更新記事 ★★



1.	【和鉄の道・Iron Road】【PDF File】 大阪弥生文化博物館 特別展「鉄の弥生時代 －鉄器は社会を変えたのか？－ 特別展第1回考古学セミナー 愛媛大村上恭通教授講演 2016.4.30. 「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」聴講メモ 村上恭通教授講演スライド集抜粋整理 & 図録整理
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 新緑の但馬路　氷ノ山山系大屋加保坂・ハチ北の高層湿原に 氷河期の生き残りの水芭蕉を訪ねる　2016.4.20.
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 ≪2016石楠花≫ 新緑の六甲に石楠花・春の高山植物を訪ねる　2016.5.2.
4.	【From Kobe　2016年5月　新緑　5月の便り　】 野も山も里も草木燃え　輝きの一瞬　　戸外へ出て　元気に ぶつぶつ from Kobe ◆. 緑色にはどれほど種類があるのだろうか 知らなかった緑色にびっくり 新緑・芽吹き　毎日眺める山の緑のグラデーション この「緑色」をどう呼べばいいのか ◆. 神戸三宮・元町「高架下」商店街 高架の耐震補強で存続の危機に!! またひとつ普段着の街　昭和の匂いがする商店街が消えそう なんとも寂しい。

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」聴講メモ

西アジアで生まれた鉄がユーラシア大陸の西端から約 2000 有余年かけてメタルロードを東進して、日本に伝来した。此の間　ユーラシア大陸で発展・伝播していった鉄の探求を約 10 年関係諸国との共同発掘調査研究を続けてきた愛媛大学村上教授の講演スライドを整理してその発展史をとりまとめレビューを採録しました。

古代鉄の第一人者愛媛大村上恭通教授の鉄のユーラシア大陸伝播史講義 の整理まとめです。

◆　かつて何度か訪れたことのある南ウラルのオレンブルグ〈ロシア〉

ユーラシア大陸を横断して朝鮮半島・日本へ伝来した鉄。

その鉄が長い東遷の旅に出るその出発点が、黒海・カスピ海北岸地帯と村上先生に教えてもらいましたが、スライド集を見て、ウラル地方の名があるのにびっくり。若いときに仕事で何度か訪れた当時はソ連のオレンブルグがその中 心地のひとつ。　村上先生が示されたのはもう少し南かもしれませんが・・・。

アジアとヨーロッパの境の境のウラル山脈の南ウラル地方。

日本では誰も知らず、仕事が終わった時には、荒涼とした草原が続くこの地を 見聞きることは、もうないだろうなぁ・・・・とと。　そんな記憶がふつふつと。

この南ウラルの地域が日本への鉄伝来に大きな役割を果たした地と知り、また、ちょっと北ですが、お連ブルグの地は今も　ヨーロッパとアジアを結ぶ石油・天然ガスのパイプラインの重要地点のはずだと。

昔を思い出しつつ、不思議な鉄の縁を感じています。

〔風来坊・Iron Road〕

◎　野山が芽吹き　新緑を迎えた　２０１６年神戸の春を　下記２件のスライド動画と Photo アルバムで紹介しました。

◆新緑の但馬路　大屋加保坂・ハチ北の高層湿原に 氷河期の生き残りの水芭蕉を訪ねる　2016.4.20.

◆新緑の六甲に石楠花・春の高山植物を訪ねる　2016.5.2.

ぼんやりとは聞いたことがあったのですが、但馬のの水芭蕉。　南西限の隔絶された地氷ノ山山麓で厳しい環境に適応しながら、１万年にわたって命をつないで自生する但馬の水芭蕉。

尾瀬の水芭蕉とはまた　違った感動です。

〔From Kobe ５月　〕

◎　【From Kobe　2016 年 新緑 ５月の便り】

◆野も山も里も草木燃え　輝きの一瞬　　戸外へ出て　元気に

◆ぶつぶつ from Kobe

◎　緑色にはどれほど種類があるのだろうか　　知らなかった緑色にびっくり

新緑・芽吹き　毎日 t0l8h 山の緑のグラデーション　この新緑の「緑色」をどう呼ぶのだろうか?

◎　神戸三宮・元町「高架下」商店街　高架の耐震補強で存続の危機に!!

またひとつ普段着の街　昭和の匂いがする商店街が消えそう。　なんとも寂しい。

3.17.東日本大震災・福島原発事故を忘れずに　復興はまだ 道半ば 被災地の人達を応援しよう

東北讃歌　　私の好きな東北　東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために

「あの高嶺 鬼すむ誇り　　その瀬音 久遠の賛歌

この大地　燃えたついのち　　ここは（東北）」

－ 北上市市民憲章より －

◆　和鉄の道・Iron Road 2014　「東北・三陸沿岸の Iron Road」を訪ねる　総集

桜の花が散った５月　　野山は芽吹き・新緑　行事も多く　街も華やぐうれしい春。
刻々と変化してゆくこの春を　家からとびだして、自然の中に身を置くのもよし、街歩きもよしと。
ゴールデンウイーク　いかがお過ごしだったでしょうか
毎日がサンデーの私には　特に意識はしませんでしたが、毎年の春暦 神戸の街歩き・展覧会　そして芽吹きの野山に花をたずね、　やってきては　笑顔で家中を走り回る孫たち
みんな健康であればこそと。
なんやかやバタバタしている間に　５月も半ば、　ホームページ更新が今月も遅れてしまって。次は６月をパスして７月にと思っています。

街にあふれる外国の人達のかお自信に満ちた顔・顔・顔。　　今の日本人からは消えてしまった顔。
もう富んだ国など幻想になってしまったとの認識もひしひしと。
政治・一握りのマスコミ・メディアに踊らされている日本にほころびが・・・・・。
次は強権を持つ強いリーダーが世界で待望される風潮　またぞろ誕生し始めている。
また多くの外国人が奥の深い日本の暮らし・料理にあこがれ、日本にやってくる。
日本人は　どちらを向くのだろうか……
強権を持つリーダーなぞ怖くて仕方がない。いつ自分に刃が向くか・・・、

平和で穏やかな暮らしこそが　人が生き延びる道
まだそんなかじ取りが生まれないのが寂しいこの頃。
話題はいつも　病気と介護と年金へ　　ぼそっと先の不安が頭をよぎる。
でも　仲間・家族がいる。　　お互いそんな話題にも　元気にと前向いて

困難の中に居られる方々にエールを!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「者いを楽しく生きるために」
「者いを嘆くことはない。１００才になったら赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆ WMV 動画
“ Philosophy For Old Age.pps”

「まあええか　元気だして行こう」と心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて お互い笑顔で 前向き思考 元気で乗り切って行きましょう

2016.5.10.　from　Kobe
Mutsu Nakanishi

今できることを精一杯
お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して

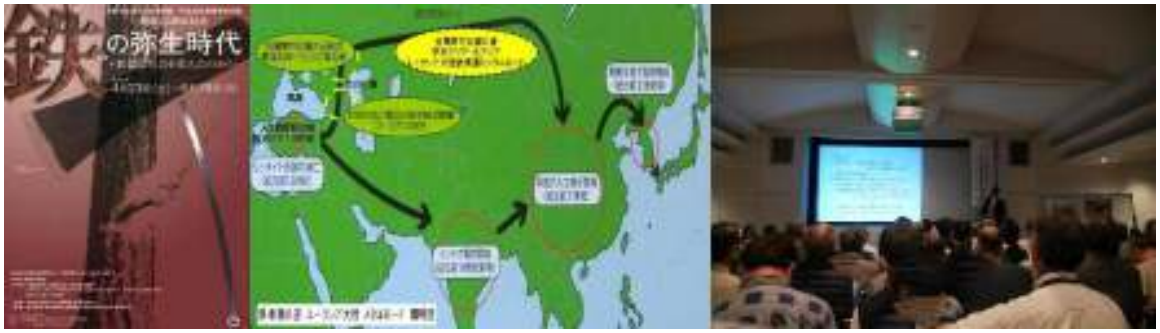
まだまだ元気　好奇心はある
仲間が頼りですが、
今年は　「見る・聞く・言う」そして「前向いて」と。

2016年５月 home page 更新記事 概要.

**********　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　2016年５月　**********

1.「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」 愛媛大村上恭通教授 講演聴講メモ

村上恭通教授講演スライド集抜粋整理 ＆ 図録整理　2016.4.30.



大阪弥生文化博物館　弥生の鉄セミナー「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」

愛媛大村上恭通教授講演　2016.4.30.

愛媛大学東アジア古代鉄研究センター村上恭通教授らが進める関係各国研究連携プロジェクト「鉄の起源・ユーラシア大陸の東西を結ぶ古代メタルロードの探求」の目覚ましい成果により鉄の起源・そして西アジアからの古代鉄ユーラシア大陸東遷の道が解き明かされつつある。

西アジアで生まれた鉄がユーラシア大陸の西端から約2000有余年かけてメタルロードを東進して、日本に伝来した。約10年関係諸国との共同発掘調査研究を続けてきた研究成果をもとに４月30日大阪弥生文化博物館での「ユーラシア大陸で発展・伝播していった鉄文化・鉄技術の歴史レビュー」の講演を聴講させてもらった。

そのスライドを整理して採録しました。

村上先生の鉄の伝播を理解する視点として、鉄の伝播には３つの stage があり、それを経なければ伝播は途切れる。伝播は一機には飛躍することはできないと。
技術伝播のむつかしさ時間と技術をはぐくむ素地・環境　そして交流が不可欠であるとし、具体的なメタルロード上での鉄の発展実例を示して、鉄の伝播史・鉄の道が解き明かされた。

私の私的な聴講記録ですが、古代鉄の第一人者愛媛大村上恭通教授の鉄のユーラシア大陸伝播史講義の整理まとめです。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　今月の風来坊　Country Walk2016 年５月　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 新緑の但馬路　大屋加保坂･ハチ北の高層湿原に 氷河期の生き残りの水芭蕉を訪ねる　2016.4.20.

〈新緑の但馬路　氷ノ山山系の山郷　養父･ハチ北に水芭蕉を訪ねる〉 2016.4.20.

◆	芽吹きの中国山地 但馬路	山腹全体をキュャンバスに新緑の中 ピンクの山桜･ミツバツツジが点在 新緑の春景色 山が萌え 輝く一瞬 ・ 林を彩るミツバツツジ
◆	養父市大屋　樽見	山腹から里を見下ろす新緑の一本桜　樽見の大桜「仙桜」
◆	養父市大屋　佐保坂峠	西日本で唯一自生す加保坂峠湿原　南西限の水芭蕉
◆	香美町ハチ北高原	水芭蕉の里　　休耕田の水芭蕉（ハチ北高原　休耕田栽培地）
◆	香美町ハチ北高原	ハチ北グレンデ　小沼湿原の水芭蕉（自然環境での水芭蕉観察栽培地）
◆	香美町ハチ北高原	ハチ北グレンデ　丘を黄色に埋める水仙をバックに立つ白樺の木
◆	但馬路の水芭蕉	但馬路で訪ねた水芭蕉2016

氷ノ山の自然環境に恵まれ、隔絶された地で１万年以上の長きにわたり、
命をつないできた水芭蕉が、
南西限の地兵庫但馬で自生して咲いている。
尾瀬や他の自生地の水芭蕉に比べ、その大きさが極めて小さいことや、
色つやなどに厳しい環境に耐え る姿が垣間見え、
同じ兵庫に暮らすものとして　思わず　頑張れよと声をかけたくなった。
水芭蕉　何とはなしにうれしく、元気をもらう春の花になりました。

水芭蕉が咲く湿原ばかりでなく、久しぶりに眺めた中国山地　但馬の春。
新緑の山並みは山腹全体をキュンパスにして　芽吹きの緑のグラデーションの中に山桜やミツバツツジ のピンクをちりばめ、 鳥たちのさえずりが聞こえる雑木林　そして人影のないスキーゲレンデの丘一面は水仙のじゅうたんに。
山が萌え輝く最も素晴らしい時でした。

2. ≪2016 石楠花≫　六甲森林植物園　石楠花谷　& 六甲高山植物園　　2016.5.2.
新緑の六甲に石楠花・春の高山植物を訪ねる

六甲森林植物園　石楠花谷& 六甲高山植物園で　2016.5.2.

神戸の春　５月初頭　桜が散って、野山は一年で一番美しい季節に。
毎年でかける石楠花 Walk ５月２日　石楠花の盛りから遅れましたが、六甲森林植物園の石楠花谷・六甲高山植物園に石楠花を訪ねました。谷筋を埋めつくすシャクナゲは見られませんでしたが、人も少なく　日本石楠花の美しさをひとつひとつ　ゆっくりとながめることができました。気分も晴れやかに。
新聞では 「六甲山上の高山植物園では今ちょうどシャクナゲが見頃　ヒマラヤの青いケシも咲いている」と。
そのまま六甲山上へドライブウェイを上って、六甲高山植物園へ。
満開の石楠花や幻の青いケシばかりでなく、湿地にはクリンソウ。 シラネアオイに出会えたのもうれしい。
高山植物の女王 コマクサ・ウスユキソウのほかハクサンイチゲにも。知らなかったユキモチソウなど数々の高山植物・山野草に出会えました。 春と初夏の高山植物が一斉に咲いていて　ラッキーでした。
新緑の森の中でのうれしい花めぐり。 もれ来る光に照らされて、森の小道も淡い緑のグラデェーション。
新緑の緑をバックに木漏れ日に輝く石楠花石楠花谷とは違う美しさも。
春が来て桜が散ると毎年　心待ちの一日　今年も素晴らしい「石楠花 2016」 をお届け。
毎年の春の楽しみ　また　一つ　新しい楽しみが増えました。

********** from Kobe 2016年５月 **********

.. From Kobe 2016年５月 新緑 ５月の便り 】

野も山も里も草木燃え 輝きの一瞬 戸外へ出て 元気に

《ぶつぶつ from Kobe》

◆. 緑色にはどれほど種類があるのだろうか 知らなかった緑色にびっくり

新緑・芽吹き 毎日眺める山の緑のグラデーション

この「緑色」をどう呼べばいいのか? また 古名「鉄色」は緑の系統色????

◆. 神戸三宮・元町「高架下」商店街が高架の耐震補強で存続の危機に!!

またひとつ普段着の街 昭和の匂いがする商店街が消えそう なんとも寂しい。

変化する芽吹きの色名は??

神戸三宮・元町高架下商店街

三ノ宮のシャレタ店から若者の店 そしてマニアックな店へ

若者から年寄りまで 世代を超えた多くの人が行きかう街

【2016年５月】 掲載記事リスト 2016.5.10.

..	今月 新たに掲載した記事
1.	【和鉄の道】【PDF File】 大阪弥生文化博物館 2016年春季 特別展第1回考古学セミナー 「ユーラシア大陸における鉄の発展史と弥生時代の鉄」 愛媛大村上恭通教授講演聴講メモ 2016.4.30. 村上恭通教授講演スライド集抜粋整理 & 図録整理
2.	風来坊・Country Walk】【スライド動画】≪2016神戸の春アルバム≫ 新緑の但馬路 氷ノ山山系大屋加保坂・ハチ北の高層湿原に 氷河期の生き残りの水芭蕉を訪ねる 2016.4.20.
3.	風来坊・Country Walk】【スライド動画】≪2016神戸の春アルバム≫ ≪2016石楠花≫ 新緑の六甲に石楠花・春の高山植物を訪ねる 2016.5.2. 六甲森林植物園 石楠花谷 & 六甲高山植物園
4.	From Kobe 2016年5月 新緑 5月の便り 】 野も山も里も草木燃え 輝きの一瞬 戸外へ出て元気に 2016年5月 新緑 5月の便り 2016.5.10. ◆. 緑色にはどれほど種類があるのだろうか 知らなかった緑色にびっくり ◆. 神戸三宮・元町「高架下」商店街が高架の耐震補強で存続の危機に!!

◆	芽吹きの中国山地 但馬路	新緑の春景色 山が萌え輝く一瞬 ・ 林を彩るミツバツツジ 山腹全体をキャンバスにピンクの山桜・ミツバツツジが点在
◆	養父市大屋 梅見	山腹から里を見下ろす新緑の一本桜 梅見の大桜「仙桜」
◆	養父市大屋 佐保坂峠	西日本で唯一自生する加保坂峠湿原 南西限の水芭蕉
◆	香美町ハチ北高原	水芭蕉の里 休耕田の水芭蕉（ハチ北高原 休耕田栽培地）
◆	香美町ハチ北高原	ハチ北グレンデ 小沼湿原の水芭蕉（自然環境での観察栽培地）
◆	香美町ハチ北高原	ハチ北グレンデ 丘を黄色に埋める水仙をバックに立つ白樺の木
◆	但馬路の水芭蕉	但馬路で訪ねた水芭蕉2016

四季折々2016
6

梅雨明けが待ち遠しい　７月初旬の便り　　2017.6.25.

神戸 そぼ降る雨の 街明かり　Happy Rainy Days!!

西宮浜から大阪湾越しに神戸の街並みを遠望

田圃に水が入り、一機に田園風景が初夏モードに　　2016. 6. 1.　東播磨加東市で

ゴールデンウィークが過ぎて　田圃に水が入ると野山も里も一機に景色が初夏モードへ
一雨ごとにその色を変化してゆく紫陽花が庭や街角をいろどっています。
気が付くと　この時期　街で過ごすことが目白押し。例年の開催される鉄のシンポや仲間の会。
そして「今この年やから　同窓会やろう」との誘いにうれしくて出かけてゆく。
この梅雨は「年寄りのゴールデンウィークだ」とハッと気が付く　Happy Rainy Days!!
同窓会・落語会・カントリーライブ等々の会。

刻々と色を変えてゆく庭の紫陽花　雨上がりの朝は一層鮮やかに

会の後は一献。決まって青春時代を懐かしみ、健康・介護 そして仲間のことなど　お決まりの話なのですが、みんな「今でなければ」との思いが顔を出す。
日頃 近くに居ながら、なかなか出会えぬ仲間や思いがけずの 50 年ぶりの仲間にも出会えました。
友人から　季節の便りを添えて【サクランボ】の箱も届けてくれました。「ペナン島で私のかつての仕事仲間に随分世話になった」と懐かしい仲間の消息を持って　古い大学仲間が神戸を訪ねてくれ、山口の田中夫妻もご子息のいる富士山麓河口湖からの帰りに立ち寄っていただいた。
こんなに色々仲間に出会ったのは久しぶり。孫たちも梅雨をものともせず、元気に頑張っている。
年寄りの二人暮らし　「うれしいねえ」と多くの仲間や健康の今に感謝としつつ、 Happy Rainy Days!!

雨の中仲間と出かけた5時間にわたるカントリーのコンサート 2016.6.19.
いつもながら 出演しているグループ 観客共に 直に楽しんでいるのが伝わってくるのが魅力

雨上がりの青空 京都山科のぶらぶら歩き 南の勸修寺で 咲き始めた初夏を告げる花菖蒲・蓮がに出会いました。 2016.6.7.

街では参議院選挙の選挙カーがかなり立てている。 争点は「アベノミックス」と「憲法と平和な暮らし」だという。
でも 頭の上を素通りしてゆく心地よい言葉だけの政治にはもう飽き飽き。
はっと気が付けば 自分だけが取り残されている不安感。
6 月 23 日は沖縄 慰霊の日 「命は宝」の言葉をかみしめる。
心地よい言葉には気を付けよう。選挙はおろそかにはできないと・・・
人任せの風来坊楽しんでいる場合ではないのだと気をひきしめる。
仲間から このHP で紹介した ジョージ・カーリンの「老いを楽しく生きるために」 について聞いた。
「同窓会で みんなに配ったら好評で喜んでくれた」と。
「そや 100 になったら赤ちゃんや 今を元気に 前向いて」とこれも支え。
次は高校野球の予選 母校の応援に。これが始まると梅雨明けと暑い夏の到来。
梅雨明けが待ち遠しい7月初旬 無理せず 元気に今を過ごしたいと。

2016.6.25. 神戸にて Mutsu Nakanishi

西六甲縦走路 栂尾山より眺める須磨・明石海峡

須磨アルプスから眺める北 我が家のある丘も視界に

家内はせっせと梅雨の雨を縫って
朝顔ほか夏の苗の準備を進めている

今月の記事より

山の月刊誌「岳人」との出会い　森から流れ出る鉄分が豊かな海を育てる

「霧、滝、湯、滴、氷、雨、雲、雪」
水は状態によって　呼び名が変わる
山紫水明、水を得た魚、水に流す、水が合う・・・。
「水」という日本語には　豊かなニュアンスを含み持つ。
古くから伝わる　マタギの知恵
「雨で沢の水が濁ったら、ブナの幹を伝う水を採ればいい」
山の水はおいしい。・・・・・さあ、山と水の世界へ
岳人7月号　名水の山特集　記事14編の巻頭より

月刊誌「岳人」７月号の「名水の山」特集の巻頭に「水のすがすがしさ」を演出してくれる言葉が掲載されている。
霧雨にけぶる緑の森と谷川の流れが眼に浮かぶ。
この流れが、各地の名水を生み、豊かな海をはぐくむとい う。　梅雨時　ならではの景色である。
特に鉄屋の私には、「岳人」誌に毎月掲載される畠山重篤氏の連載エッセイ「山と海の出逢い」が お気に入り。　「山にある鉄分が川を通じて海に流れ込み　豊かな海を作る」 毎回視点を変えて掲載されている。
今月号「名水の山」特集に掲載された畠山重篤氏のエッセイ「いい山の水が、豊かな海を作る『森の滴』」の巻頭には
「海の生き物たちを支えているのは、植物プランクトンである。
その植物プランクトンが光合成をして成長するために、もっとも必要なのは「鉄」だという。
鉄は、山奥で生まれた水によって、川を流れて運ばれてくる。
しかし、鉄がしないまま酸化しないまま、無事に海へたどり着くためには、
森の中で生まれる、もう一つ重要な物質が必要だった」
との言葉を置き、豊かな海の形成には「鉄」が重要であることを示す。
そして、その鉄が海の植物プランクトンに届くには
「途中で鉄が鉄酸化物などの粒子になってしまわず、
水に溶けた鉄(鉄イオンなど)の形のままで　川から海へ運ばれる」ことが重要と解説している。
この海へ届いた水に溶け込んだ鉄が海をはぐくみ、豊かな海を作る。
また、今　重大な炭酸ガス汚染の地球環境問題の解決の切り札にもなるかもしれないと大きな関心を集めている。
そんな地球の今緊急の大問題　地球温暖化・炭酸ガス汚染環境問題の解決の切り札として、
「鉄」の役割が広く研究されている。
「鉄の惑星地球　地球４６億年　もし鉄なかりせば、人類も地球の生命体も存在せず」
そういえば　畠山重篤氏が示す三陸の海岸や北海道噴火湾沿岸には　海に運ばれた大量の砂鉄があり、
カキ養殖で有名な広島湾　兵庫相生湾には砂鉄の川　太田川・千種川が流れ込み、宍道湖にも斐伊川がある。
「鉄」について　山の雑誌で毎号こんな話に出会えるとは　思いもしていなかったのですが、
毎号「岳人」誌発売を待ちかねて、楽しみにしています。
この梅雨時　手にした岳人７月号　畠山重篤氏のエッセイと合わせて　名水の山特集　興味津々でした。
山女ブームとかで　ハイキング誌が多く出るようになって　山の雑誌も大きく変貌した。
定番の「山と渓谷(ヤマケイ)」と「岳人」誌も数々のハウツウ本の登場でブームに押され、経営主体が変わり、内容もかわり、本屋へ行って「ヤマケイある?　ガクジンどこにある?」と聞いても通じない店員が多い。
もうびっくり。 そんな中で　私も「山と渓谷」誌を買い、「岳人」を立ち読みしていましたが、最近は逆にしている。
鉄屋の私には　岳人に掲載されている畠山重篤氏の連載エッセイ「山と海の出逢い」がお気に入り。
「山にある鉄分が川を通じて　海に流れ込み　豊かな海を作る」ことが　毎回視点を変えている。

梅雨明けが待ち遠しい　７月初旬　７月の便り　　2017.6.25.

神戸 そぼ降る雨の 街明かり　Happy Rainy Days!!

無理せず　元気に今を過ごしたいと。

1. 梅雨明けが待ち遠しい　７月の便り
   6月２３日　「命は宝　沖縄　慰霊の日」沖縄の現実を我が身に
2. 本年の須磨離宮のバラ　　春の終わりを飾るローズフェスティバル 2016
3. 淀川の源流はどこ?
4. 鉄の惑星　地球の壮大な営み　「豊かな森に包まれた山にある『鉄』が豊　かな海をは育む」
5.. 今月の home page 更新記事

梅雨明けが待ち遠しい　７月の便り

梅雨空のもと　あちこちぶらぶらと足の向くまま、気の向くままに

多くの仲間にも出会い　６月は年寄りにはうれしい　Happy Rainy Day!!

でも　梅雨明けが　待ち遠しい。

6月２３日は　「命は宝　沖縄　慰霊の日」 沖縄の現実を我が身に

街では参議院選挙の宣伝カー。　争点は「アベノミックス」と「憲法と平和な暮らし」という。

. あの外国人観光客の群れと爆買いを前にして、

「日本の屋台骨　自動車会社・金融はすごい 収益。景気は上昇」と平然と言う政治家にもうだまされない。

自分とは無縁　疎外感が広がるのみ…

ある人が言う

政治家は金を使うのが仕事　　節約なんてさらさら意識なし。まして　腰ぎんちゃくの政治屋にはなおさら

芸能化した TV キャスターに惑わされるなと。

この選挙　ひとそれぞれ。日本の若者が岐路に立っている。

でも、心地よいキャッチコピーに惑わされず、自分の意思を示さねば。

「憲法と平和な暮らしを守る」　「格差是正と安定雇用をないがしろにする悪法　非正規雇用の廃絶」を。

なかなかむつかしい時代。**晴れ晴れとした気分で　梅雨明けを迎えたい。**　無理せず　元気に今を過ごしたいと

本年の須磨離宮公園のバラ　　春の終わりを飾るローズフェスティバル2016

ちょっと時期が過ぎましたが、HP の紙面に色鮮やかなバラがないと寂しい。
春の終わりを飾るバラの花５月２１日
バラがが満開と聞いて、足を延ばす。
うれしい時も　悲しい時も　寂しい時も
また　満面の笑み歓喜の時も 色によって花言葉が異なると聞くが、私はよく知らず。
眺めた時の気分。
今年はことのほか　白系のバラが美しい。
でも　やっぱり元気が出るのは　深紅のバラ。　元気いっぱいで　須磨離宮を後にする。

淀川の源流はどこ?　それは「琵琶湖」？

最近ツアーの募集広告やハイキング誌に掲載された記事に川の源流・源頭を訪ねる企画を見ることが多い。
今回「岳人」誌の話を書いていて、ふと　身近な川の源流はどこか?と。
知っているのは京都北山を源流域とする川 鴨川の源流は雲ケ畑　岩屋不動。
由良川の源流は福井県との境 三国岳の西斜面 芦生の森で、桂川は山を西南に越えた広河原が源流だと昔からよく聞きました。
では、大阪湾に注ぐ淀川の源流はとなると淀川が流れ下る京阪神の人たちでも怪しくなる。
みんな怪しいから「それは琵琶湖や」とまず言う。その先は知らぬといい「大阪の水瓶　琵琶湖 それでええんや」と。
ちょっと　調べてみると　正確には琵琶湖は淀川の本流。　源流は湖北の木の本から高時川を北にさかのぼった滋賀県と福井県の県境「栃の木峠」とある。　この高時川の最上部栃木峠へ別ルートで登ってきた北国街道の道脇には「淀川の源」の碑があるという。

この栃木峠を一度越えてみたいのですが、行ったことなし。
また、琵琶湖の西岸は比良山系　北は若狭野坂山塊　　東から北へ伊吹山地の山々がつらなり、これらの山々はその麓には古代のたたら跡が残る鉄の山。
琵琶湖が水資源ばかりでなく、豊富な魚に恵まれているのも　周辺の山から流れ出る鉄分を豊富に含んだ水のおかげかもしれない。
ふっと淀川の源流・琵琶湖に面白い見方があると。

滋賀県と福井県との県境にほど近い北国街道
高時川の最上部栃ノ木峠にある「淀川の源」の碑

鉄の惑星　地球の壮大な営みにつながっていたいなぁ・・・・・と。
「豊かな森に包まれた山にある『鉄』が豊かな海をは育む」

京都鹿ケ谷京都疎水界隈　清らかな流れの底に敷かれた花崗岩の敷石が真っ赤に。
「豊かな森に包まれた山にある『鉄』が豊かな海をは育む」山の月刊誌≪岳人≫より

はじめは半信半疑でしたが、そのメカニズムまた実証例を知るにつれ、 さすが地球　鉄の惑星と。
温暖化問題化をも解決してくれるかもしれぬ。海・山・森・水・そして鉄の壮大な営みにうれしくなっています。
この営みにどこかで自分もつながっていたいなぁ・・・・・・と。
霧雨の中、京都鹿ケ谷京都疎水界隈を歩いていて、鹿ケ谷から流れ出る小さな流れ。清らかな流れの底に敷かれた花崗岩の敷石が真っ赤に。 どこから持ってこられた石か知りませんが、花崗岩に含まれた鉄が赤く染まり、 その上を清らかな谷水が流れ下る。 梅雨のひと時　こんな所にも　鉄と水の出会いがあると。

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1. 【和鉄の道】【スライド動画】
太阪弥生文化博物館2016年春季特別展第3回考古学セミナー
淡路市教委 伊藤宏幸氏講演 聴講 まとめ　2016.5.28.
「弥生後期の淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」
<発掘調査と実証実験で見えてきたこと>
弥生後期五斗長垣内遺跡　すでに高温鍛冶が行われていた可能性を示唆

2. 【和鉄の道】【スライド動画】
京都山科 西野山walk　2016.6.3.
古代の鍛冶伝承・稲荷伝承の残る京都山科に坂上田村麻呂の墓を訪ねる
1. 今の時代に通じる 征夷大将軍「坂上田村麻呂」& 蝦夷のリーダー「アテルイ」の評価討論　!!
NHK BS　英雄たちの選択「衝突！その時　男は何を見た　征夷大将軍・坂上田村麻呂」より
2. 京都山科　西野山walk 主要訪問先案内 ◎山科 西野山Walk 西野山周辺の古代伝承
3. 京都山科　西野山walk
3.1. 坂上田村麻呂墓を訪ねる　3.2. 稲荷伝承の折上稲荷
3.3. 西野山山麓の鍛冶伝承地　花山稲荷神社　3.3. 勸修寺　回遊式庭園の花菖蒲と睡蓮見学
4. 坂上田村麻呂創建の京都東山　清水寺に　アテルイ・モレの碑を訪ねる

3. 【風来坊・Country Walk】【スライド動画】
春から初夏へ移り変わる季節に
新緑の西六甲縦走路　須磨アルプスの岩稜　馬の背　2016.5.21.
須磨アルプス東山から馬の背を通って横尾山・栂尾山そしてバラの須磨離宮へ

4. 【風来坊・Country Walk】【スライド動画】
春から初夏へ移り変わる季節に
春の終わりを飾るローズフェスティバル2016　須磨離宮公園のばら 2016.5.21.

5. 【 From Kobe 2016年　梅雨明けが待ち遠しい7月初旬の便り 】
神戸 そぼ降る雨の 街明かり Happy Rainy Days!!　2016.7.5.
6月23日 沖縄慰霊の日　「命ぬ宝！ 平和な日々の実現に」
ぶつぶつ from Kobe
◆. NHK BS　英雄たちの選択
征夷大将軍「坂上田村麻呂」& 蝦夷のリーダー「アテルイ」評価討論から見えてくること
「衝突！その時　男は何を見た　征夷大将軍・坂上田村麻呂」2016.5.26. より
◆.「合成の誤謬」と今の世相
インターネットで見つけた「合成の誤謬」の評論を見つけて

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 「弥生後期の淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産

５月大阪弥生文化博物館で開催され「鉄の弥生-鉄器は社会を変えたのか？-」展
に合わせて開かれた最近の発掘調査成果をベースにした弥生時代見直しの考古学講座。
前月に引き続いて今回は淡路市教委 伊藤宏幸氏講演「弥生後期の淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」についての聴講 まとめを掲載。
弥生時代の後期　羽口が出土しない畿内の鍛冶炉でも高温が得られ、小規模小型ながら高温鍛造成形による鉄器生産が行いえることを示唆。
畿内の鉄器生産解明の突破口を開く講演でした。

◎　京都山科の鍛冶伝承

盆地北の壁である大文字山・如意ケ岳周辺には鉄鉱石　山裾には古代のたたらがある古代の製鉄地帯があり、天智天皇陵など王城の地でもある。
この山科盆地にも古い鍛冶伝承があるはずと思いながら、知らなかったのですが、山科盆地の南部稲荷山・西野山山麓を歩いて
「稲荷神の化身　子狐が相槌を務め、名刀小狐丸を鍛った」という鍛冶伝承を見つけました。
もともとの目的　坂上田村麻呂の墓を訪ねる山科西野山 walk　併せて紹介しました。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ 春から初夏へ移り変わる季節に　5月下旬　Kobe walk

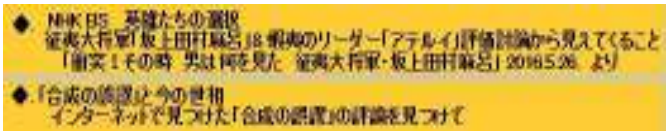
もうだいぶ前になりましたが、快晴の５月の下旬　いつも眺める須磨アルプス馬の背を歩く人影を見つけて、久しぶりに　西六甲須磨アルプスの岩稜縦走路を 歩きました。 また、そのまま春の終わりを飾る須磨離宮公園のバラを見てきました。 このバラ展をみると　春の終わり。 毎年眺める季節の代わりの景色です。

〔From Kobe ７月　〕 .

◎ From Kobe　2016 年　梅雨明けが待ち遠しい７月初旬の便り　】

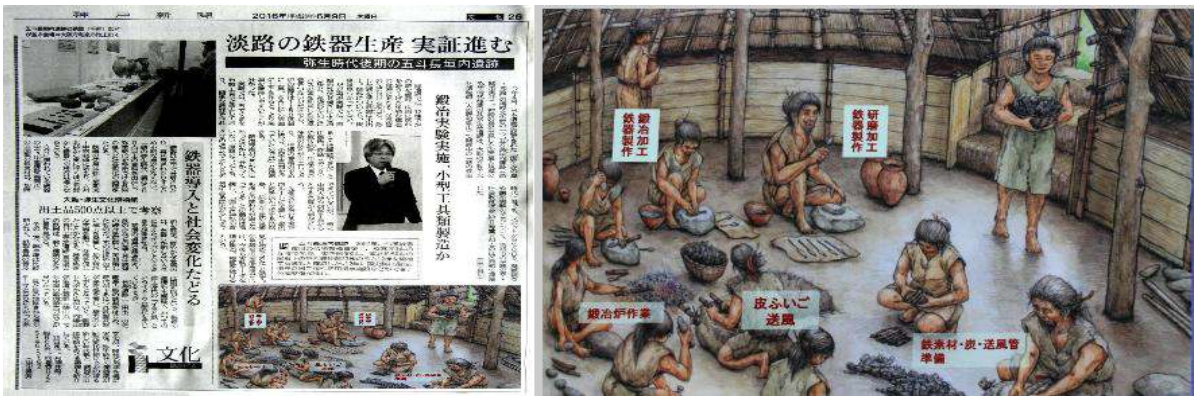
神戸 そぼ降る雨の 街明かり　Happy Rainy Days!!　2016.7.5.

６月 23 日　沖縄慰霊の日　　「命は宝」　平和な日々の実現に



【2016 年 7 月 home page 更新記事 概要】

梅雨の晴れ間に　神戸で元気に　from kobe より



弥生後期の日本最古・最大級の鍛冶工房村　淡路島　五斗長垣内遺跡の今

知っているようで知らなかった　古代の鍛冶伝承・稲荷伝承が残る　京都山科盆地南部の西野山界隈

****** 今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪 ・Iron Road　2016 年７月 *****

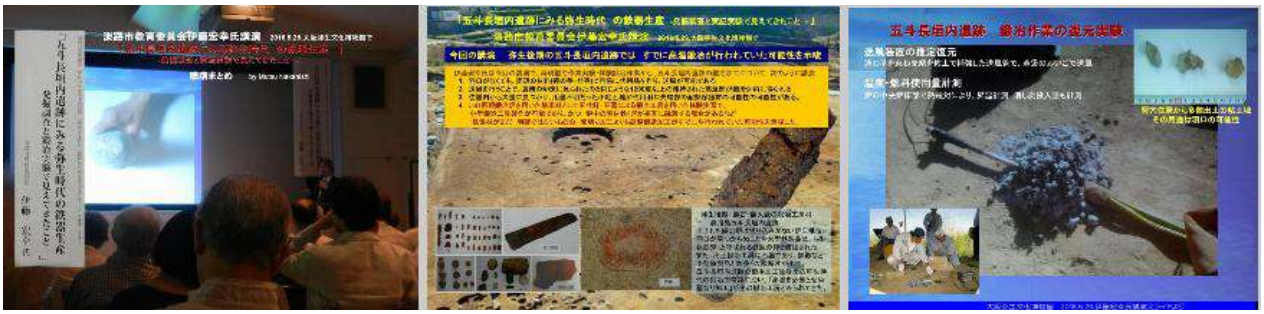
大阪弥生文化博物館 2016 年春季特別展第３回考古学セミナー

1. 淡路市教委 伊藤宏幸氏講演「淡路島 五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」

聴講 まとめ by Mutsu Nakanishi2016. 5.28.

＜ 弥生後期の五斗長垣内遺跡 〈発掘調査と実証実験で見えてきたこと ＞

. 弥生後期の五斗長垣内遺跡では　すでに高温鍛冶が行われていた可能性を示唆



1.	弥生後期の五斗長垣内遺跡ではすでに高温鍛冶が行われていた可能性
2	弥生後期の五斗長垣内遺跡の位置付け 弥生後期　津名丘陵周辺に現れた淡路島の生産工房を有する山間集落群の 周辺流通ネットワークに注目
3.	弥生後期の五斗長垣内遺跡　〈発掘調査と実証実験で見えてきたこと　聴講まとめ

五斗長垣内遺跡は次にくる卑弥呼の時代の直前　弥生後期の淡路島でしゅつどした日本最古・最大級の鍛冶工房村。

前方後円墳の卑弥呼の時代　鉄は卑弥呼の時代をふくめ、日本の国造りの最も重要なキーワードであるが、当時の鉄器生産がどのように行われていたかは不明。しかも、畿内は北部九州に比して、実用鉄器の後進地。

鉄器が新しい国づくりにどのようにかかわったかを知る重要な遺跡である。

５月大阪弥生文化博物館で開催され「鉄の弥生- 鉄器は社会を変えたのか? -」展に合わせて、開催かれた最近の発掘調査成果をベースにした弥生時代見直しの考古学講座。前月に引き続いて今回は淡路市教委 伊藤宏幸氏講演「弥生後期の淡路島五斗長垣内遺跡にみる弥生時代の鉄器生産」についての聴講 まとめを掲載。　畿内の鉄器生産解明の突破口を開く講演です。

今回の講演で発掘に携わってきた伊藤宏幸氏は

「弥生後期の五斗長垣内遺跡ではすでに高温鍛冶が行われていた可能性を示唆」

五斗長垣内遺跡遺跡の発掘調査では　鍛冶炉の炉床は掘り込みのない平坦面であり、しかも羽口が出土しないことから、高温鍛造はむつかしく鏨切り加工の鍛冶が行われるのみとの考え方が一般的。

一方、鍛冶炉の炉床には高温で焼しめられたとみられる硬いドーナツ模様の焼しめ部が存在する。

この矛盾を克服するため、伊藤氏らは　周辺から容易に手に入る植物の茎「蓮や竹」で羽口を作るアイデアで高温鍛冶の可能性を検討。また、遺跡からは鉄素材がみつかっていないが、五寸釘を鉄素材として、石製鍛冶具を用いて　高温鍛造した小型鉄製品を製作することに成功。

弥生後期の五斗長垣内遺跡ではすでに高温鍛冶が行われていた可能性を示唆。

2. 古代の鍛冶伝承・稲荷伝承の残る 京都山科 西野山 walk

京都山科 西野山に坂上田村麻呂の墓を訪ねる

1.	今の時代に通じる 征夷大将軍「坂上田村麻呂」& 蝦夷のリーダー「アテルイ」の評価討論 !! NHK BS 英雄たちの選択 「衝突！その時 男は何を見た 征夷大将軍・坂上田村麻呂」 2016.5.26.より
2.	京都山科 西野山walk 主要訪問先案内〈山科 西野山Walk 西野山周辺の古代伝承〉
3.	京都山科 西野山walk 3.1. 坂上田村麻呂墓を訪ねる　3.2. 稲荷伝承の折上稲荷 3.3. 西野山山蓋の鍛冶伝承地 花山稲荷神社　3.3. 勧修寺 回遊式庭園の花菖蒲と睡蓮見学
4	坂上田村麻呂創建の京都東山 清水寺に アテルイ・モレの碑を訪ねる

2016.5.26. NHKBS 「英雄の選択」その時 男は何を見た 征夷大将軍・坂上田村麻呂」 が放映されているのを興味津々で見ました。

時は平安遷都を行った桓武天皇の時代。遷都と並ぶ国家プロジェクトが東北の蝦夷の制圧だった。

大きな期待を背負い戦った坂上田村麻呂は、蝦夷のリーダー・アテルイを降伏させることに成功する。

しかし田村麻呂はアテルイから助命を要請される。

朝廷の大反発が予想されるなか命を救う行動にでるか、それとも処刑やむなしと突き放すのか？

国家の方針で蝦夷と衝突したが、蝦夷の実像を知っていた田村麻呂の苦悩に迫る。

この場面で、坂上田村麻呂の選択を支持するのか、それとも反対するのか?

4 人のコメンテイターがどちらの選択をするのか? コメンテイターの意見・討論で番組が進む。 興味津々。

蝦夷の雄 アテルイと坂上田村麻呂 概要

蝦夷の雄「阿弖流為・アテルイ」と征夷大将軍 坂上田村麻呂

和鉄の道・Iron Road http://www.infokkkma.com/ironroad/dock/iron6iron03.pdf Page3 より

8 世紀末頃まで、東北北上川流域を日高見国といい、大和朝廷の勢力圏外にあり、独自の生活と文化を形成していた。
当時 大和朝廷は服属しない東北の民を蝦夷と呼び、蔑視してその計略のため数次にわたり、巨万の征夷軍を動員した。
胆沢(岩手県水沢市地方)の族長「アテルイ」は近隣の部族を連合して10 数年にわたりこの侵略を頑強に阻止した。
中でも789 年の巣伏の戦いでは勇猛果敢に奮闘して征夷軍に壊滅的な打撃を与え、蝦夷の英雄と称された。
征夷大将軍となって東北に赴いた坂上田村麻呂は和戦量戦略を用いつつ、801 年 数万の将兵を動員してアテルイを打ち破り、
ここに蝦夷攻撃は終り東北経営の拠点として胆沢城が築かれた。

「アテルイ」は十数年に及ぶ激戦に疲弊した様を委虚し、盟友「モレ」と同胞500 余名と共に降伏、田村麻呂に従って平安京に上った。
田村麻呂は蝦夷の両雄の武勇と器量を惜しみ、東北経営に登用すべく朝廷に助命嘆願したが、公家たちに反対され、「アテルイ」
「モレ」の両雄は802 年に河内の国で処刑された。
田村麻呂は深く帰依し、造営につくしたゆかりの「清水寺」でこの二人や敵味方の将兵の霊にその誠を呈して祈念を重ねたという。
また、清水寺の後には京都東山連邦が連なり、その中央部のなだらかな山の上に「将軍塚」がある。
将軍塚からは京都全体が一望でき、桓武天皇が平安京造営を決断した場所といわれる。
そして、長く都を護る祈りを込めて土の武将像・坂上田村麻呂を作り、その甲冑を着せ、鉄の弓矢・太刀を持たせてここに埋めたといわれ「将軍塚」の名がついた。山の中央部にその古い円形の将軍塚があり、また頂上部の大日堂にはこの山から出土した平安初期の大日如来石像が祭られている。

なお、坂上田村麻呂の墓は京都市山科区にある坂上田村麻呂公園内にある西野山古墓が墓所と推定されている。
平安後期編纂の「清水寺縁起」に墓の位置を「山城国宇治郡七条咋田西里栗栖村の水田、畑、山を与える」という文言があり、この場所は今の山科区西野山岩ケ谷町にあたり、西野山古墓の場所と一致するという。
西野山古墓は清水寺から南東約2キロの山科盆地西部にあり、8世紀後期から9世紀前期と見られ、田村麻呂の時代と一致する。大正8年に墓穴が見つかり、内部から、武人の墓にふさわしい純金の装飾を施した大刀や金銅の鏡、鉄の鏃などの副葬品が出土し、京都大総合博物館に所蔵されている。
一番最初にアテルイの名が出てくる「続日本書紀」では「賊帥夷垂弖流為 賊の大将 蝦夷のアテルイ」となっているのが後の編纂になるや「類聚国史」や「日本紀略」では「夷大墓公阿弖流為 」と「公」という姓を与えられ、蝦夷の統率者として遇されており、その人物像には多くのなぞが残されていて、かつ 魅力的な人物である。
一般歴史では「悪路王」と呼ばれ、田村麻呂の影で悪者とされてきた「アテルイ」であるが、東北では自分たちのオリジンとしての連帯の中「坂上田村麻呂を信じ、更なる騒乱による犠牲と荒廃をさけて自ら投降し、平和共存を願うアテルイ」と広くを愛してきた。
そして、平成5 年にアテルイの復権に賭けた人たちの熱い運動で、田村麻呂ゆかりの京都清水寺の境内に「アテルイ・モレ」の顕彰碑が建てられた。

■ 参考 「和鉄の道 Iron Road たたら跡探訪[IV] 6.蝦夷の鉄 東北 和鉄の道
http://mutsu-nakanishi.web.infoseek.co.jp/iron/4iron06.pdf
■ 参考 「蝦夷の雄「阿弖流為・アテルイ」と征夷大将軍 坂上田村麻呂」
http://www.infokkkma.com/ironroad/dock/iron6iron03.pdf

現代社会今の日本・世界の状況にも通じるテーマ、今の日本の現状を重ね合わせながら見ていました。
4 人のコメンテイターが　それぞれ　どんな選択をするのか? 興味津々でしたが、私の推察通りでした。
その背景には　今それぞれが生きている地域の利益代表的な選択　わかりやすい選択とみました。
また、ここに日本の課題があるとも。
番組の終了後、　無性に坂上田村麻呂・アテルイに会いたくなって、墓のある山科南部の西野山界隈 walk。
帰りには　アテルイの顕彰碑のある坂上田村麻呂ゆかりの京都東山の清水寺に立ち寄って帰りました。
山科盆地　京都市街地とを隔てる西の壁となって　南北に走る東山・稲荷山。　その山麓西野山界隈には古代の鍛冶伝承・稲荷伝承が残り、　後の藤原氏　中臣氏の本拠地であり、北には天智天皇陵があるなど古代王城の地でもある。
坂上田村麻呂の墓もこの地にある。　何度も出かけたことがある山科ですが、西野山界隈を歩くのは初めて。
知らぬことばかりでした。番組を見ながら、考えたこと並びに　山科西野山 walk で知った山科の鍛冶伝承や稲荷伝承なども含め、山科西野山界隈をご紹介。知っているようで知らなかった山科。
歩いてみると　自分のイメージとはずいぶん違う。　眺める山までが違う。やっぱり、思い立ったら出かけて、現地に立ってみないと　なにもわからないなあと。また、テレビなどをみて、知ったようなつもりにもちょっと反省。

********** 今月の風来坊 Country Walk2016年７月 **********

春から初夏へ移り変わる季節に　　神戸で

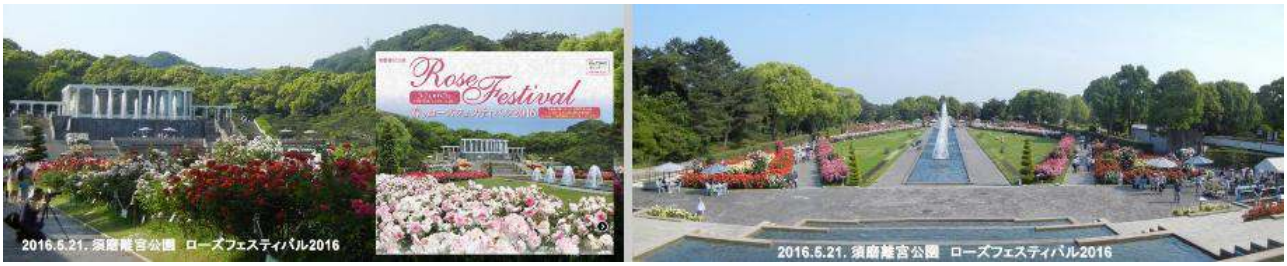
1. 新緑の西六甲縦走路　須磨アルプスの岩稜　馬の背　2016. 5. 21.

須磨アルプス東山から馬の背を通って横尾山・栂尾山そしてバラの須磨離宮へ

晴天の午後　麓から見る馬の背の痩せ尾根に人影が見える　久しぶり　須磨アルプスの岩稜稜線を歩きました　2016.5.21.

春から初夏へ移り変わる季節に 神戸で

2. 春の終わりを飾るばら 須磨離宮公園　ローズフェスティバル 2016　2016. 5. 21.



バラの花から　元気をもらう　優しさをもらう　　花の色と姿に　感じる思いはひとそれぞれ

見に行かないと何となく　春の歳時記が終わらない

須磨離宮公園　2016年春のバラ　ローズフェスティバル 2016 で　　2016.5.21.

********** from Kobe　2016年７月 **********

【From Kobe　2016 年　梅雨明けが待ち遠しい　７月上旬の便り】

梅雨明けが待ち遠しい　７月初旬　神戸　そぼ降る雨の　街明かり　Happy Rainy Days!

2016 年 7 月の初めに　7 月の便り　　2016. 6.25.

《ぶつぶつ　from Kobe　》時代の転換期に

6 月 23 日　沖縄慰霊の日

「命は宝」

平和な日々の実現に

◆. NHK BS　英雄たちの選択
征夷大将軍「坂上田村麻呂」& 蝦夷のリーダー「アテルイ」評価討論から見えてくること
「衝突！その時　男は何を見た　征夷大将軍・坂上田村麻呂」2016.5.26. より

◆.「合成の誤謬」と今の世相
インターネットで見つけた「合成の誤謬」の評論を見つけて

西宮浜から大阪湾越しに神戸の街並みを遠望

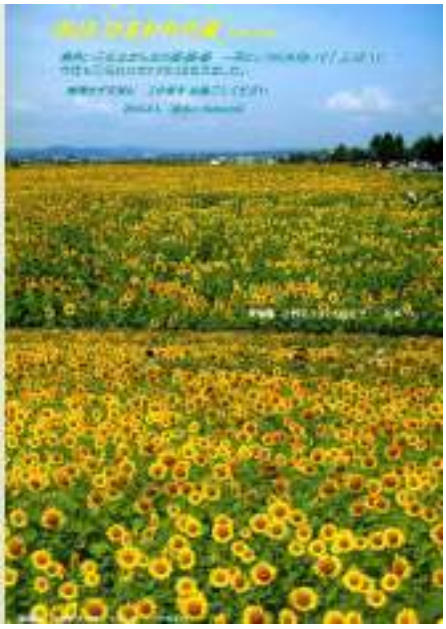
四季折々2016
7

8月　ひまわりの夏 2016 の 便り　　2017. 8. 1.

「蝸牛 角ふりわけよ 須磨明石」　梅雨が明けて　晴れ渡った須磨の海　海峡を行く船の航跡もくっきり

. 2016　ひまわりの夏 到来　　無理せず 元気に

ギラギラと照りつける太陽　真っ青な空にモクモクと入道雲
毎日頭や肌を刺す酷暑にも一斉に太陽を見つめる黄色い元気な顔・顔・顔
今年も　元気な沢山のひまわりの笑顔に出会えました
また、古代製鉄神降臨伝承地 千種岩鍋　たたらの郷の山中に眠るたたら跡
千種岩野辺荒尾山鉄山を訪ねてきました



2016年　ひまわりの夏到来　　お変わりありませんか…
暑い暑い酷暑　熱中症にかからぬようご留意ください
梅雨明けを待ちかねたように一斉にセミが鳴きだし、
久しぶりに登った山からは須磨の海が遠くまで見渡せる
気持ちも晴れ晴れですが、酷暑が定番となった暑い夏
今年も奥播磨ノ元気なひまわりに出会ってきました
黄色のまん丸の顔・顔・顔
一斉にこちらを向いて「よぅ!!」と

この姿に出会いたくて　通いだして　もう何年になるでしょうか?　緑の山里を駆け抜ける爽快感と明るいひまわり
私の夏迎え。ひまわりの元気な姿をお伝えしたい「2016　ひまわりの夏」。
2016.7.20. 奥播磨　佐用のひまわり畑　すこし早かったのですが、元気にさきはじめていました。

宝蔵寺の郷ではで　一度撮りたかった　ひまわりと一緒に走る列車の姿も撮れました
また、古代製鉄神降臨伝承地 千種岩鍋　たたらの郷の山中に眠るたたら跡 千種岩野辺荒尾山鉄山を訪ねてきました

奥播磨　たたらの郷 古代製鉄神降臨伝承地 千種岩鍋の山中に眠るたたら跡 近世の荒尾山鉄山　2016.7.20

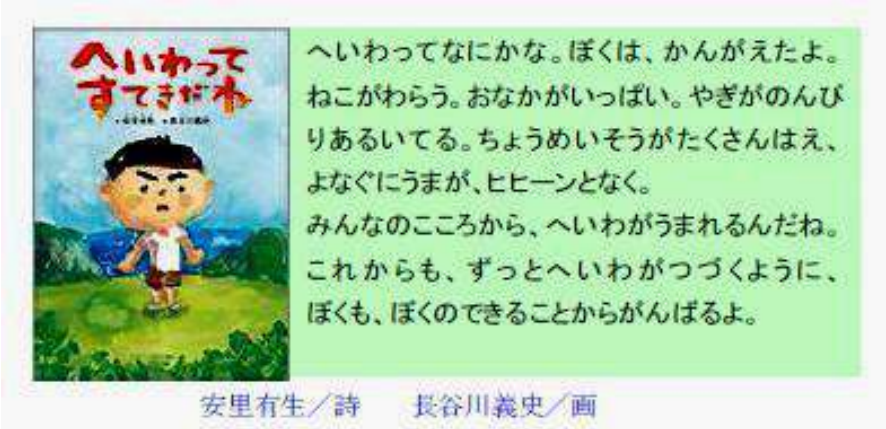
≪　夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔　　毎朝がたのしみに　≫.

夏元気をもらうひまわりの花　一方　夏の朝　ひっそりと咲いて昼にはしぼんでしまう朝顔
そのすがすがしい姿　なんともいえぬやさしさに心奪われ、「今日も　ゆったりと一日を」と
毎朝早く起きだして庭の朝顔をみるのもまた夏の楽しみ「今日は幾つ　どんな色の花が咲いているだろうか？ 」と
大きな葉っぱの陰からそっと顔を出した花に　ふっうと息を吹きかけるとパッと大輪の花を広げる。

ふと「朝顔にも花言葉あるよなぁ」と。
色によって違うようですが、
「さりげない愛」
「明日もさわやかに」
「冷静に前向いて」など
私には「包み込んでくれるやさしさ」そんな言葉が頭に浮かぶ。
シルバー世代にとってゆっくり流れてゆく時間の楽しさが　ちっとわかってきたかなぁ・・・・と

自宅の門先でも　かわいらしい小さなひまわりと朝顔が一緒にさいています
毎日どちらの顔も見れるのがうれしい　　2016.8.1

毎年８月には　終戦・原爆・原発　そして 墓参 それぞれが生き様の記憶を次々と呼び起こし、
戦争と平和　暮らしと家族　そして仲間にも思いをはせ、今を考える。
「平和の危機」「憲法九条を守ろう 」というのですが、先日の選挙ではそんな声もついに少数派。
もっと仲間がいると思ってきたのですが、少数派の無力感に。　これからどうなるのか……
でも　朝ラジオのスイッチを入れると
「今の政治には深みがない　薄っぺらな言葉の遊びに近い　だからすぐ連合して言葉をすり替える
　スピードを誇るよりも　遅くても具体的な積み重ねと判断が今一番大事」と某経済評論家氏がいう。
私には一番受け入れやすい。
私もブレず・迎合せず　やっぱり「平和の危機」「憲法九条を守ろう 」と。
違憲　戦争に道を開く安全保障関連法案　社会の流れが大きく変わる節目 年寄と言えども参画せねばと・・・・



いろんなことが去来する８月　　仲間・家族　そして社会のこともでも　毎日がなんとわなしに過ぎてゆく。
そのありがたさを感じつつも、見聞する社会の激しさ・異常さ　　そして地球環境変化のおそろしさも。。。。。
でも　多数派ではないなぁ…感じることの多いシルバー世代　　どうせ　年寄りのボヤキ　口はだすまいと。
でも　やっぱり　穏やかで　平和な暮らしの方向へ
ゆっくりでもいい　動いてくれることを願がわずにはおれない。
日差しは耐え難い酷暑　暑さに負けぬ　好奇心も健在。　前向いてと思うのですが、さすがにきつい。
お互い無理せず　この夏を乗り切りましょう
　　2016.8.1.　ひまわりの夏 2016.
　　去来する平和への思い　家族・仲間にも思いを寄せつつ　　Mutsu Nakanishi

◆　極暑の清涼剤　　佐用町随一の滝「飛龍の滝」　旧上月町櫛田　滝谷川にかかる滝

今月の記事より　久し振りに　たたらの山郷　奥播磨　佐用･宍粟を訪れました

【奥播磨　たたらに郷　佐用・宍粟の夏景色】

◆　奥播磨　天空の草原　砥峰高原

タタラの山の峰　山砂鉄の切り崩し跡が今に残り、爽やかな風が吹き抜ける

奥播磨　タタラの山　山砂鉄の切り崩し跡の草原　砥峰高原　　2016.7.11.

秋のススキの原　映画「ノルウェイの森」ドラマ「平清盛」のロケ地として一躍有名に　でも緑の草原も印象的

この緑の草原を独り占めにして
ウェディングドレスで記念写真を
撮っている 1組のカップル
草原の中にいました.

◆いつ訪れても心地よい　宍粟・佐用の山郷を流れ下る清流　千種川・揖保川

今はちょうどアユ釣りのシーズン　千種川・揖保川に入って竿を出す釣り人をたくさん見ました

≪　８月　ひまわりの夏 2016 の 便り　≫

1.　８月　ひまわりの夏 2016
2.　自らと向き合って
　平和の危機「憲法九条を守ろう」
3.　高校野球の観戦とともに夏が来た
　郷土の「市尼」甲子園出場 おめでとう
4.　京都半日会　京朝顔展
5.　今年もバオバブの木が花をつけた
6.　今月のhome page 更新記事

ひまわりや朝顔の顔を見るのが　毎朝の楽しみ
高齢者には厳しいこの酷暑　無理せず 元気に乗り切りましょう

8月ひまわりの夏到来

ひまわりの夏 到来

今年も厳しい酷暑とゲリラ豪雨が襲う厳しい夏になりました。
いかがでしょうか・・・・・・・・.
元気に出歩けることに感謝しつつ、
今年もひまわりの元気な姿を送ります。
毎年出かける千種川沿い佐用のひまわり・
小野のひまわり　いずれも元気な姿が見
られました。
また、家の通りに植えたひまわりも小ぶりなら
朝顔と一緒に元気に育ち ました。
家族ともども　健康で元気に過ごせることに

感謝しつ
つ ひま
わりの明
るさを前
向きにと

毎朝顔を見る朝顔も　またすがすがしさとともに
一日を楽しいものに
でも　高齢者には厳しい夏
おたがい　無理せず、 体調に気を付けて この夏を乗り切りましょう

８月　自らと向き合って　　平和の危機「憲法九条を守ろう」

法政大学田中優子総長の意見文 「国民投票に備える　改憲論議　事実知る努力を」に目が行く

いろんなことが去来する８月　　仲間・家族　そして社会のこと等々　でも　毎日がなんとわなしに過ぎてゆく。
そのありがたさを感じつつも、見聞する社会の激しさ・異常さ・地球環境変化のおそろしさなど先行きの生活不安
そして　「国際・グローバル化」の衣に包んで　　ひたひたと進む戦争への踏み込み。
刹那的な今の利しか追わない政治が多数派を占め、 平和主義憲法の砦「憲法九条」の危機が現実のものに。
現実多数派ではないなぁ…と感じることの多いシルバー世代 自分の身の置き所のなさに無力感ただよう。
若者が老練な政治に翻弄されているように見えて仕方がないのですが、どうせ　年寄りのボヤキ　口はだすまいと。
そんな８月の初め　ふと見た新聞に法政大学田中優子総長の意見文**「国民投票に備える改憲論議　事実知る努力を」**に目が行く

神戸新聞　2016.8.1.　朝刊　「識者の視点」　法政大学総長田中優子氏は

「創造力・知恵のなさをひた隠す今の政治の職人たちの政治手法に多数の人たちがたぶらかされてしまっている
理想や理念の創造力よりも　政治の技術を重視し、誇り、それに頼ってことを進めているように見える」という。

今の政治家が一番隠したいことに、ズバーと切り込む鋭い視点。
今は受け継ぐ政党もなくなった革新少数派と言われれ、葬り去られてしまっいる意見の中にこそ、しっかりとした時代を見つめる視点・正論がうずもれている。 常にわかりやすい意見論文・視点でした。
是非　機会があれば、憲法論議　平和を考える視点として　一読・一考をと。

◆神戸新聞　2016.8.1.　朝刊　　「識者の視点」　法政大学総長田中優子氏

「国民投票に備える　改憲論議　事実知る努力を」

日本の平和維持による繁栄をもたらしてきた平和憲法がおろそかにされる今は、厳しい競争・格差社会の拡大と日本の繁栄の行き止まりと没落の時代、 ここに　改憲論議が持ち出せされ、しかも論議無しの急進である。
誰のための改憲なのか　今一度。世界界の孤児になり下がらぬためにも…・
頭にすっと入って年寄りにも　ちょっと　元気が出てきた気になっています。
穏やかで　平和な暮らしの方向へ
ゆっくりでもいい　舵が切られてゆくことを願がわずにはおれない８月です。。

高校野球の母校応援とともに夏が来た　郷土の「市尼崎高」　甲子園出場　おめでとう

毎年　夏の高校野球の予選が始まると血が騒ぐ母校の応援に。同窓の仲間や先輩と一緒になっての応援。
毎年のうれしい夏迎えの行事になりました。 今年も仲間と応援に出かけましたが、残念ながら母校は兵庫大会突破ならず。でも　明石球場で小さな孫にせがまれ、決勝戦を見たのですが、 同じ故郷「尼崎」の市立尼崎高校が　３３年ぶりに甲子園出場をを決めた。
「おめでとう　市尼」。　故郷尼崎の市制１００年と重なり、大いに盛り上がっていると聞く。
ちょっぴりうらやましくもあり。
甲子園の大会の裏で、母校も含め、新チームによる来年春の選抜大会地区予選が始まると仲間からのメール。
甲子園での母校出場の応援は青春時代の一ページ。今も頭にありありと。 次はうちやと。

郷土の「市尼崎高」　甲子園出場　おめでとう

悲願達成へ向けて　頑張ってほしいなぁ　また　全国大会での市尼の奮闘を祈る。
今年も高校野球の母校応援とともに夏が来た 皆様のところは　いかがだったでしょうか・・・・・

京都半日会　京朝顔展　京都府立植物園　2016. 8. 2.

夏の朝　ひっそりと咲いて昼にはしぼんでしまう朝顔
そのすがすがしい姿　なんともいえぬやさしさに
心奪われ、　　「今日も　ゆったりと一日を」と
シルバー世代にとって　ゆっくり流れてゆく
時間の楽しさが　ちっとわかってきたかなぁ・・と
夏のすがすがしさを演出してくれる朝顔。
久しぶりに　本年の京朝顔展を見に行ってきました。
やっぱり　すばらしい朝顔　今見ていただきたくて
展示されていた朝顔の一部を掲載。

庭で家内が育てた朝顔や京朝顔展でみた朝顔など　　2016 年朝顔帳を作りたいのですが、まだ手づかず。
ゆっくり整理します。

今年も　京都府立植物園のバオバブの木が花をつけました　2016.8.2.

今年も京都府立植物園のバオバブの木が白い大きな花をつけました。
このバオバブの花をみると思い出すアフリカのこと。
見たこともなかったアフリカの巨木。
「大きな白い花が　枝からブラーンととぶら下がるんや」
と教えてもらい、また　この巨木のモニュメントの周りで、
みんな輪になって踊った民博「西アフリカお話し村」展(2003)。

鉄の技術屋しか知らなかった私が カルチャーショックを受けた
生き方・世界でした。
10 数年前を思い出す。　あの時　アフリカからやってきた人 たちは元気だろうか
バオバブの木の花が今年も咲いた うれしいねえと　今年も京都府立植物園に会いに行く。

★★　今月のhome page 更新記事　★★

1. 【和鉄の道】【スライド動画】
古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地 千種岩野辺(岩鍋)
大坂泉屋が経営した千種岩野辺(岩鍋)荒尾山鉄山遺跡 2016. 7. 20.
1. 山崎と千種・佐用の境切畑峠を越えて千種川を遡って千種へ
2. 千種から西へ国道429号
岩野辺川に沿う谷筋を岩野辺荒尾　荒尾山鉄山遺跡へ
3. 荒尾山鉄山製鉄遺跡　荒尾山山中のたたら跡を歩く
4. 国道２９号線がトンネルで抜ける烏ケ乢
旧４２９号で山を登り　烏ケ乢の「峠」へ

2. 【風来坊・Country Walk】【スライド動画】
ひまわりの夏2016
奥播磨 千種川が流れ下るたたらの郷 佐用のひまわりを訪ねる 2016.7.20.
■ 東播磨　小野市ひまわりの丘で　2016. 7. 11
■ 奥播磨　たたらの郷　佐用のひまわり　2016. 7. 20.
1. 佐用徳久　林崎のひまわり畑
2. 佐用三日月　宝蔵寺のひまわり畑
■ 夏の冷風　佐用旧上月　櫛田の飛龍の滝　2016. 7. 20.

3. 【From Kobe】
8月 ひまわりの夏 2016 の 便り　2016.8.5.
ぶつぶつ from Kobe
神戸新聞 2016.8.1. 朝刊記事「識者の視点」
法政大学総長田中優子氏
「国民投票に備える 改憲論議 事実知る努力を」

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地
千種岩野辺(岩鍋)　　2016.7.20.
大坂泉屋が経営した千種岩野辺(岩鍋)荒尾鉄山遺跡

ずっと気になっていた金屋子神降臨の伝承地「岩鍋」にある製鉄遺跡「荒尾山鉄山跡」。
営まれた時代は古代からずっと後の江戸中期頃から明治初めの製鉄遺跡であるが、千種の鉄山を経営した大阪泉屋が経営する鉄山の一つ。
「岩鍋の地のどんな場所で鉄が吹かれたのか？」
興味津々。久しぶりの千種たたら跡の訪問。
胸ワクワクで訪ねました。

〔風来坊・Iron Road〕

◎ ひまわりの夏 2016
奥播磨 千種川が流れ下るたたらの郷
佐用のひまわりを訪ねる

各地から届くひまわりの便りに、毎年出かける東播磨小野のひまわりの丘&奥播磨 佐用のひまわり畑へひまわりに出会いに行きました。 小野のひまわり畑は今年は例年に増して、黄色の笑顔があふれかえっていましたが、 奥播磨では梅雨時の長雨と日照不足で開花が随分遅れていて、満開にはちょっと早く、田園一面を黄色に染めるひまわりの景色は見られず。

でも、一度撮ってみたかった「ひまわり畑を行く姫新線の列車」の スナップを撮ることができました。
いつもとは違った景色でしたが、 ひまわりの元気な姿に出会ってきました。

〔From Kobe ８月 〕

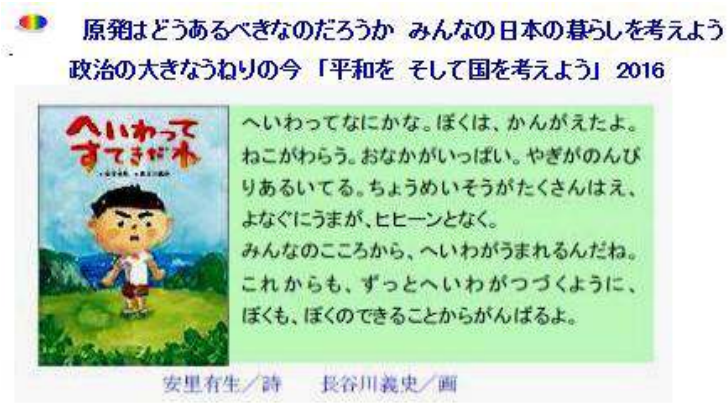
◎ 8月 ひまわりの夏 2016 の 便り 2016.8.5.

ぶつぶつ from Kobe

神戸新聞 2016.8.1. 朝刊記事「識者の視点」
法政大学総長田中優子氏
「国民投票に備える 改憲論議 事実知る努力を」

平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
自ら考えよう。改憲論議が現実の課題になり、
平和論議を自分の頭で考えねばならぬ今

すっと頭に入った神戸新聞 2016.8.1. 朝刊記事「識者の視点」の記事
参考になればと記事を転載させていただきました。



戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも 何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱 平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe Mutsu Nakanishi

８月 毎年の「ひまわりの夏」の便り。
相も変わらず、気の向くまま 足の向くままの風来坊の記事。 もう定期便は限界と思い始めています。
今回もすばらしい山里の夏の景色に出会え
水と鉄との出会いも。
デジカメ写真ばかりになってしまいましたが、
お許しください。
文章がまとまらず、言葉が出てこない。
伝えたいことが書けないなぁ・・・と。
でも 好奇心は健在 まだ たたら製鉄 鉄の未来にも 興味津々。

孫とナイター観戦 花火 & 風船飛ばし 2016.7.27.

また、世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」 そのエンジンは「他人を思いやる心」
それを語る「北東北・北海道の縄文遺跡のユネスコ世界遺産登録」推進 本年もまた 推薦見送りに。
まだまだ頑張らねば……・・

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を ユネスコ世界遺産に

わが故郷尼崎の市尼が 33 年ぶりに夏の高校野球復活を果たした。
母校の選手たちも甲子園出場を目指して、新チームが起動し、 もう来年の戦が始まるという。
また、期待一杯です。
知力・体力・気力の衰えを感じるこの頃で、頭は周りませんが、 家に引きこもる気はなし。
「取り残されないぞ」の思いも 引き続き　よろしくお願いします。
仲間・家族がいる。お互いの笑顔が元気の源
健康に気を付けて　無理せず　元気に前向いて。

お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して
仲間が頼りですが、まだまだ元気　好奇心はある
今できることを精一杯
2016.8.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

3.17.　東日本大震災・福島原発事故を忘れずに　　復興はまだ　道半ば　被災地の人達を応援しよう
東北讃歌　　私の好きな東北　　東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために

「あの高嶺 鬼すむ誇り　　その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち　　ここは（東北）」
－ 北上市市民憲章より －

◆ 和鉄の道・Iron Road 2014　「東北・三陸沿岸の Iron Road」を訪ねる　総集

災害や病気など幾多の困難の中に居られる方々にエールを　!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より
日々新た　今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
「まあええか　元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆ WMV 動画
“ Philosophy_For_Old_Age.pps ”

2016年8月　ひまわりの夏 2016　home page 更新記事 概要

******　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　2016年８月　**********

1. 奥播磨千種 古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地 千種岩野辺(岩鍋)近世の製鉄遺跡
大坂泉屋が経営した千種岩野辺(岩鍋)荒尾山鉄山遺跡を訪ねる　2016. 7. 20.

1. 山崎と千種・佐用の境切窓峠を越えて　深い山間佐用下三河から千種川を遡って千種へ遡る
2. 千種から西へ国道429号 岩野辺川に沿う谷筋を岩野辺荒尾 荒尾山鉄山遺跡へ
3. 荒尾山鉄山製鉄遺跡 荒尾山山中のたたら跡を歩く
4. 国道29号線がトンネルで抜ける鳥ケ乢 旧429号で山を登り 鳥ヶ乢の「峠」へ

中国山地の峰が連なる奥播磨の古代製鉄地帯「千種」に是非訪ねたい製鉄遺跡がある。
大坂泉屋(住友発祥の泉屋の分家)が千種で経営した鉄山「**荒尾山鉄山**」遺跡
７月20日　朝早く飛び起きて　ワクワクで　久しぶりに製鉄遺跡を訪ねました。

中国山地から南へ流れ下る千種川水系と揖保川水系に挟まれた源流部一帯の谷筋には千種鉄・宍粟鉄と呼ばれる古代からのたたらの郷　たたら跡が点在し、その二つの川を西の千種から鳥ヶ乢の山並みを隔てて東の波賀町斉木へ結ぶ国道429号線。
古くからのたたらの郷を結ぶ街道である。千種側からこの鳥ヶ乢を越える峠道にかかる荒尾山の麓　荒尾集落の入り口に「製鉄神 金屋子神降臨の伝承地 」の碑があり、またすぐそばに、10 年ほど前から荒尾山鉄山跡の案内標識が立っている。この国道429号を通るたびに気になり、資料も読んだこともあるのですが、たたら跡の現場に立ったことはなし。
ここから、通じている荒尾山へ登る道が紹介されるようになり、
最近その山歩きの記録の中に、たたら跡が紹介されているのを幾つが見つけ、 荒尾川の谷筋にある遺跡の位置や様子が分かり、ぜひ出かけようと。小さな荒尾谷川が流れ下る岩野辺荒尾集落奥の荒尾山山中にひっそりと緑に包まれて荒尾山鉄山山内の石組みが整然と残っていました

********　今月の風来坊　Country Walk2016 年８月　**********

1. ひまわりの夏 2016

奥播磨 千種川が流れ下るたたらの郷　佐用のひまわりを訪ねる　2016.7.20.
東播磨　小野市ひまわりの丘　＆　奥播磨　佐用のひまわり畑

■. 東播磨　小野市ひまわりの丘で　2016.7.11
■ 奥播磨　たたらの郷　佐用のひまわり　2016.7.20
　1. 佐用徳久　林崎のひまわり畑
　2. 佐用三日月　宝蔵寺のひまわり畑
■ 夏の冷風　佐用旧上月　櫛田の飛龍の滝　2016.7.20.

７月 11 日　各地から届くひまわりの便りに、毎年出かける東播磨小野のひまわりの丘&奥播磨佐用のひまわり畑へひまわりに出会いに行きました。　小野のひまわり畑は今年は例年に増して、黄色の笑顔があふれかえっていました。奥播磨では梅雨時の長雨と日照不足で開花が随分遅れていて、ひまわりの花は咲き始め　再度訪ねることに。

７月 20 日　奥播磨千種「製鉄神 金屋子神 降臨の伝承地 千種岩鍋(岩野辺)」の近世のたたら跡　荒尾山鉄山遺跡を訪ねた午後　再度佐用のひまわりを訪ねましたが、まだちょっと早かったようで、田園一面を黄色に染めるひまわりの景色は見られませんでしたが、いつもとは違った景色でしたが、ひまわりの元気な姿に出会ってきました。また、志文川沿いの宝蔵寺の郷のひまわり畑で、一度撮ってみたかった「ひまわり畑を行く姫新線の列車」の スナップを撮ることができました。佐用の夏「涼風吹く　爽やかなパワースポット」教えてもらった佐用一の滝「久崎の飛龍の滝」へも立ち寄って、ここでもパワーを。

夏の太陽がギラギラ照り付ける暑い一日でしたが、また　今年も作用で元気をもらって帰ってきました。

本当にギラギラ輝く酷暑が続く夏ですが、無理せず　元気にお過ごしください。

2016.8.1.　from Kobe Mutsu Nakanishi

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　今月の from Kobe　2016 年８月 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【From Kobe　８月　の 便り　2016. 8. 5.】

ひまわりの夏 2016

ぶつぶつ from Kobe

神戸新聞　2016.8.1.　朝刊記事「識者の視点」
法政大学総長田中優子氏
「国民投票に備える　改憲論議　事実知る努力を」

平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう　自ら考えよう

改憲論議が現実の課題になり、　平和について　自分の頭で考えねばならぬ今　すっと頭に入った

神戸新聞　2016.8.1.　朝刊の記事

. 法政大学総長田中優子氏の「国民投票に備える　改憲論議　事実知る努力を」

参考になればと　記事を転載させていただきました。　.

【2016 年８月】　掲載記事リスト　　2016. 8. 5.

1.	【和鉄の道】【スライド動画】 古代の製鉄神金屋子神降臨の伝承地 千種岩野辺(岩鍋) 大坂泉屋が経営した千種岩野辺(岩鍋)荒尾山鉄山遺跡 2016. 7. 20. 1. 山崎と千種・佐用の境切窓峠を越えて千種川を遡って千種へ 2. 千種から西へ国道429号 岩野辺川に沿う谷筋を岩野辺荒尾　荒尾山鉄山遺跡へ 3. 荒尾山鉄山製鉄遺跡　荒尾山山中のたたら跡を歩く 4. 国道２９号線がトンネルで抜ける鳥ケ乢 旧４２９号で山を登り　鳥ヶ乢の「峠」へ
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 ひまわりの夏2016 奥播磨 千種川が流れ下るたたらの郷 佐用のひまわりを訪ねる 2016.7.20. ■. 東播磨　小野市ひまわりの丘で　2016. 7. 11 ■ 奥播磨　たたらの郷　佐用のひまわり　2016. 7. 20. 1. 佐用徳久　林崎のひまわり畑 2. 佐用三日月　宝蔵寺のひまわり畑 ■ 夏の冷風　佐用旧上月　櫛田の飛龍の滝　2016. 7. 20.
3.	【From Kobe 】 8月 ひまわりの夏 2016 の 便り　2016.8.5. ぶつぶつ from Kobe **神戸新聞　2016.8.1.　朝刊記事「識者の視点」** 法政大学総長田中優子氏 **「国民投票に備える　改憲論議　事実知る努力を」**

9月初秋の便り　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　2016.9.5.

山を越えるトンボや蝶が舞い秋の兆し　明石海峡から生駒山まで　大阪湾が一望できました　2016.8.22.　横尾山で

さすがの酷暑も朝晩はめっきり涼しくなってきました。
真っ青に澄み渡る大空を　わやかな秋の風が吹き渡りく
蝶やアキアカネが山を渡ってゆく
里の田園は黄金色に色づき、傾斜地の果樹園にはブドウ・
イチジク・なしなどの　果実がいっぱい
また、新学期が始まった街の通りを　子供たちがかけてゆく
夏の喧騒から　ゆったりとした秋の訪れに「気分も新た」
新しい風にもふれたいなっぁと　　ホームページを「秋の訪れ」のページに更新しました

2016.9.5.　　Mutsu Nakanishi

西神戸の田園地帯も黄金色に色好きはじめ、果樹園では秋の収穫が始まりました　2016.9.3.　北神戸　淡河の里で

西神戸の初秋の味覚　イチジク・葡萄・梨　朝採りの出荷がたけなわ

西神戸・東播磨　稲穂が垂れ始めた酒米「山田錦」の畔に灘の酒蔵の旗が幾つもはためき、
今年も豊作　うまい新酒ができることでしょう

稔り始めた田んぼの畔で　塩辛トンボが飛んでいるのを見つけました。　いつからみていないのだろうか?
なにか　忘れかけていたものを見つけたようで　うれしくてデジカメでパチリ。

◆　地球の気象異変をわが身のものとして　考えよう!!

オリンピックに沸いた８月でしたが、やっと終わって静かになったというのが本音。
終わってみれば、芸能化した有名スポーツ選手の顔しか浮かばない。高い放送権料を払っての「金や銀や銅やと」そればっかしのオリンピック放送はやめてもらいたいが、　次の東京はもっとエスカレートするのだろう。
この現状路線のパターンは　東京への一極集中をさらに進め、次世代を担う日本先進化の取組をさらに遅らすことになるだろう。「今のままのオリンピックは　もう役割を終えた」と感じるのは　私だけだろうか・・・・
政治も経済も　早く東京一極集中から脱して先進方向に舵を切ってほしいもの。
今月はぶつぶついうまいと思っていましたが、８月の報道「オリンピックそして東京都知事選・参議院選挙」などを聞くとやっぱり気になる。　おりしも　８月　日本各地では地球温暖化による台風・ゲリラ豪雨に雷など経験したことのない気象異変の猛威災害に日本各地が襲われ、平穏な日常が一瞬にして危機へと変わった。
流される映像と各地で日々頻発される集中豪雨の警報にその猛威のすごさは他人ごとではない。
　都市洪水のすごさ　雷の猛威は年ごとにエスカレート。
　今までの防災設備と意識では守れない限界に近付いている。 今もてはやされ始めている「物のインターネット（Internet of Things：IoT）」などは　雷や都市洪水の前にはひとたまりもない。
　落雷による都市圏交通網の混乱と同じことが、都市社会全般にさらに拡大してゆく。
専門家は「地球規模の巨大災害がますます拡大してゆく時代に入った」と指摘する。
経験したことのない環境変化が進む中で、「ストップ ザ 温暖化」はもう無理。
でも軽減・防備への対策行動は今　スタートしないとますます厳しくなる。

世界も大きく舵を切り始めた今、この問題に「無作為な言葉の連呼」だけでは何も変わらないのである。
「限られた資源をどこに投入すべきか」は政治・国の大きな方向性「理念と資質」にかかわっている。
原因はもう後戻りできない毎年の海水温の上昇。スピードを加速しつつ、今世紀末には気温が4℃も上昇するといい、専門家たちはもう現実として、　もとに戻すことはできぬという。
100mm/hr を越える局地的集中豪雨　猛烈な突風　そしてすさまじい落雷などが引き起こす脅威が
その激しさを増しつつ、日本のいたるところで　突然に　何度も　人それぞれに襲いかかる。
差し迫った危機がもう始まっている。　そして今ひとり一人の生き方に直接かかわっている。

オリンピックに名を借りた東京投資など　目先と仲間内ばかりに　うつつを抜かす場合ではないのである。
年寄りといえども　厳しい時代がすでに始まっていることを認識して 前向いて生き抜かねばと。
次世代を担う若者たちにも時代に迎合することなく　未来をみつめ　自分の立ち位置をしっかりと。
この脅威の中で　すでに被災された皆様に一日も早く救援の手が差し伸べられ、立ち直られますよう。
また、新しい方向転換が一日も早く始まるよう声をあげねば・・・・・・と。
おぼろげですが、何か不安をいだきつつ、もやもやしていた中身を知って頭をガツンと打たれた思いでいます。
今 世界で起こっていることに自ら向き合おう。
先月　掲載した平和憲法擁護の立場から、「自らと向き合って　事実を知る努力を」と説く法政大学田中優子総長の意見ともその根のところで　相通ずると思える。
何もできなかった今年の８月でしたが、夜静かに ネットサーフィンしながら考えさせられてしまいました。

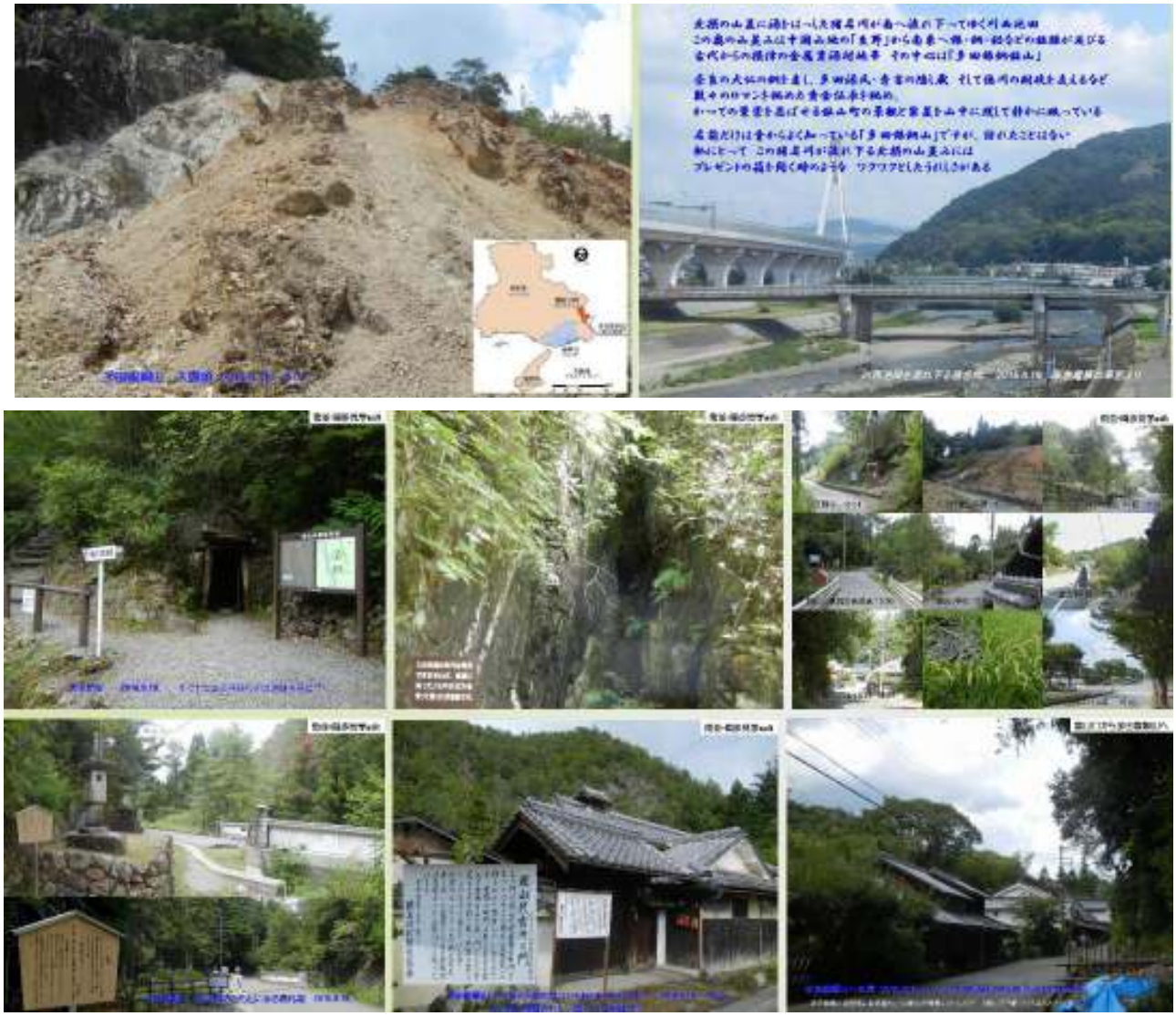
2016.9 月　暮らしに思いをはせて　by Mutsu Nakanishi

今月の記事より

夏の毎日の楽しみ　朝顔帳を作りました。

近くにいながら　この夏初めて　北摂の多田銀銅山を訪ねました

◆　江戸時代栄えた鉱山町の街道筋にタイムスリップ　北摂の多田銀銅山　2016. 8.19.&24
また道のすぐそばで、銅の大鉱脈露頭がみられるのにもびっくりしました



北摂　猪名川町　国の史跡　多田銀銅山　　2016.8.19.&24.

◆　夏毎朝の楽しみ「朝顔」　今年一番気に入った朝顔

---

9 月初秋の便り　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　2016.9.5.

朝晩は爽やかになったとはいえ　気象変化が激しい時節　無理せず 元気に乗り切りましょう

1. 初秋の便り
2. 夏の甲子園へ　今年も孫と
3. 格安スマホで LINE に挑戦
4. 新名神高速道路建設が着々と
5. 今月のhome page 更新記事

９月　初秋の便り

青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　９月の便りです。日中はまだまだ　夏の暑差ですが、朝夕は爽やかな風。
色づき始めた稲穂の頭にウエーブを描きつつ、風が渡ってゆきます。
９月と聞いたからでしょうか　気分もしゃきっとして　動かねば・・・・
　夏痩せでなく　夏に運動不足で体重が増える人が多いと聞く。
私もその部類に。　気候もよし　秋を訪ねて　飛び出さねばと・・・・・・・
家内は心待ちにしていた西神戸のイチジク農家の電話に飛び出して 分けてもらったイチジクでジャム作り。
また、夏の終わり花火ナイトで　野球観戦が終わるラグビー シーズンの開幕。久しぶりの肉弾戦に思わず、声が出る。

仲間の会・カントリーのライブ・落語　登りたい山もある。　そして間もなく咲き始めるガンバナ・コスモス
里の秋も訪ねたい。 動ける今に感謝しつつ　この秋を訪ねたい。
８月には　毎年　お盆を迎え、また平和に思いをはせ、自らを振り返る。今年は何か違っていました。
オリンピックの TV が夜な夜なつづ　いたからでしょうか・・・・・
でも　忘れてはならない平和のこと　また　地球温暖化の脅威のこと。
この夏ほど地球温暖化の脅威　ゲリラ降雨・台風・雷・都市洪水等々 自分のすぐ隣で毎日のごとく警報が出て、
こんなに身近に感じたことはない。 専門家はもう　この脅威をもとに戻せない。　立ち向かわねばという。
　この脅威の中ですでに被災された皆様にも　一日も早く救援の手が差し 伸べられ、立ち直られますよう。
今年の京都五山の送り火も　ゲリラ集中豪雨で「大文字」が見えなかった という。
　「平和も自然の脅威」にも自らと向き合って事実を知ることが第一歩　 今一度　この言葉をかみしめたい。
◆　再集録　法政大学田中優子総長　自らと向き合って　事実を知る努力を

原発はどうあるべきなのだろうか　みんなの日本の暮らしを考えよう
政治の大きなうねりの今「平和を　そして国を考えよう」2016

戦争に道を開く安全保障法案国会通過　でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば !!　平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

災害や病気など　幾多の困難の中に居られる方々に　エールを　!!
いつも　思いをはせています。
「忘れまい　忘れないで　仲間がいる 暖かい希望の輪がつながっていることを」
神　共に居まして
得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り　より

日々新た　今できることを　精一杯
無理せずゆっくりと
心は行ったり来たりですが　笑顔で 前向き思考元気で乗り切って行きましょう

3.17.　東日本大震災・福島原発事故を忘れずに　　復興はまだ　道半ば　被災地の人達を応援しよう
東北讃歌　　私の好きな東北　　東日本大震災にみまわれた人達を忘れぬために

「あの高嶺 鬼すむ誇り　　その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち　　ここは（東北）」
－　北上市市民憲章より　－

◆　和鉄の道・Iron Road 2014　「東北・三陸沿岸の Iron Road」を訪ねる　総集

夏の甲子園へ　今年も孫と

毎年気になる夏の高校野球。今年はビッグニュースが飛び込んできた。　高校２年の孫が通うクラーク高校の北海道本校が北北海道代表で出場。芦屋のキャンパスに通う孫から「応援行ってや」と明るい声。
８月１２日　２５００人を越える大応援団の中に幼稚園へ行く孫と一緒に応援。
試合は負けましたが、うれしい応援でした。
７０歳をこえた今も　母校の甲子園出場の話になると　仲間一つになって盛り上がる。孫も忘れぬ宝物の思い出になると。　試合後　甲子園球場の歴史館で開催中の高校野球歴史展を見に行ったのですが、今までの春夏全国大会の全組み合わせ・戦績がパネル展示。　その中に　何回か母校の名前を見つけました。やっぱり誇らしい。
また、幾つになっても母校の野球は気になる。昨年公立高校の長田高に続いて今年は市尼が出場。
ぜひ出場してほしい なあと

格安スマホで LINE に挑戦

街では　若者ばかりでなく、スマホを手にポケモン Go に興じている人を多く見 かけるようになった。
タブレットを使って　街中で　インターネットと接 続できる魅力に触れて、やっぱりスマホはほしい。
でも　その機器・通信料の高さにびっくり。また、携帯電話の安心感と料金の安さは捨てがたい。
色々考えて、携帯電話を維持したまま　インターネットプロバイダーの LET 機能データーSIM スマホを手に入れた。
これが一番安い。　電話はできないが、インターネットは街中どこでもつながって、スマホにちょっと話しかければ、データーがすぐ表示される。３歳の孫まで「youtube ジュウオウジャー」と話しかけては　映像を楽しんでいる。
このデーターSIM スマホでも LINE のソフトを使って無料の通話ができ るし、固定電話も格安で使えると孫娘に教えてもらって　挑戦中。　普通に電話ができるのにびっくり。　でも　なんやかやソフトについていて複雑。
これがええねんと使っている人は言うのですが、スマホのアプリは同じようなのが、五万とあってその機能は複雑。
年寄りにはむつかしい。　電話だけ使えればええねんと言いながらも　色々トライ中。
ご迷惑かけているかも・・・・・・・　もう一つ困ったことは いらぬ PR メールなどが増えたこと。　ちょっと　若者の世界をのぞけたのが気に入っています。また　先日車で行き先の地図に話しかけたら、車についているナビとは　違う声が正確に道案内。　これにもびっくり。　タブレットを数年使っていたこともあり、簡単にスマホユーザーに。
これに慣れなれたら、そのうちに格安スマホの機能価格競争が安定化したら、乗り換えも可能ですが、これが一番快適なようだ。　こんなスマホもあるとご紹介。　ご存知でしたらごめんなさい。
また、LINE 接続で迷惑かけた仲間への報告もかねて。

新名神高速道路工事が着々と

先日　多田銀銅山を見に行った時に北摂の山中を東西に貫く新名神の工事現場を見かけました。　猪名川町広根　山中といっても、周辺は幾つもの尾根を開発して作られた ニュータウンがつづく。山中とは思えぬ都市化が続く場所。
久しぶりの工事現場に 興味津々。　現場を眺めるのは　やっぱりうれしくて　ついとことこと入っていきたくなる。
街中では見えないところで、随分都市化が進んでいる。

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1.	【和鉄の道】【スライド動画】 多田源氏・秀吉の隠し蔵「多田銀銅山」を歩く 2016.8.18.&24. 東大寺大仏の銅伝承 摂津国 北摂の鉱物資源帯 能勢・猪名川 【2016.8.19. 多田銀銅山の鉱山町「銀山」を歩く】 1. 猪名川町広根「銀山口」から銀山川に沿って 鉱山町「銀山」へ 2. 悠久の広場 明治の銅精錬所跡& 悠久の館 多田銀銅山関係展示見学 3. 悠多田銀山の鉱山町「銀山」の街歩き 代官所跡・銀山橋高札・本町(日蓮寺・本町の家並)・銀山川源流の合流点 4. 多田銀銅山の「山の神」金山彦神社・青木間歩の坑道内見学 5. 多田銀銅山の大露頭から大切間歩・鷲谷間歩へ 【2016.8.19.多田銀銅山の鉱山町「銀山」の再訪 疑問点を確かめる】 1. 江戸時代の繁栄をもたらした銀の大鉱脈が開坑された大口間歩の位置? 2. 鉱山町「銀山」 江戸時代の製錬場(精銅所)がよくわからない 3. 多田銀銅山の製錬スラグは磁石にくっつかないのか・・・・・ 4. 間歩や銅選鉱・製錬遺構が出た「稲荷谷坑道群 間歩ヶ谷支群」 現説資料で知った新名神道路建設中の県道24を西へ辿る
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2016朝顔帳 2016盛夏 夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔 毎朝がたのしみに
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都半日会 京朝顔展 京都府立植物園 2016. 8. 2.
3.	【From Kobe】 9月 青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た 秋便り 2016.9.5. ぶつぶつ from Kobe ◆地球の気象異変をわが身のものとして 考えよう!! ◎再集録 自らと向き合って 事実を知る努力を

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 多田源氏・秀吉の隠し蔵「多田銀銅山」を歩く

2016.8.18.&24.

東大寺大仏の銅伝承地　北摂の鉱物資源帯

能勢・猪名川

北摂の鉱物資源帯 猪名川町にある国の史跡「多田銀銅山」を訪ねました。

東大寺大仏の銅算出伝承や多田源氏や秀吉の隠れ蔵と言われ、最も繁栄した江戸期には徳川幕府の財政を支えた銀銅山。

北摂山中 数多くの間歩(坑道)跡とともに狭い街道に沿って鉱山町の古い家並みが残っています。

街道のすぐそばに間歩や銅の大鉱脈露頭を見られるのも魅力

〔風来坊・Iron Road〕

◎ 2016 朝顔帳 2016 盛夏

夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔

夏の早起きの楽しみ　今年も数多くの朝顔が咲き、すがすがしい朝を演出。

今年の我が家の朝顔帳をスライド動画に

◎京都半日会 京朝顔展

京都府立植物園 2016.8.2.

京都伝統の朝顔造りの技法「京朝顔　-大輪造り・数造り-」毎年恒例の朝顔展をスライド動画で。

丹精込めて低い背丈に切りそろえて育て、大輪の花を一つ咲かせたり、 また、幾つもの花を一度に咲かせて、夏の朝　朝顔の爽やかさを楽しむ

〔From Kobe 9月　〕 .

9月　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　秋便り　2016.9.5.

ぶつぶつ from Kobe

◆ 地球の気象異変を　わが身のものとして考えよう!!

９月初秋の便りを　お届け。夏の暑さにばてたわけではありませんが、今年の暑さには参ってしまいましたが、元気に神戸で過ごしています。　夏の朝顔の透き通ったゆったりとした美しさと近くにいながら、訪ねたことのなかった多田銀銅山 walk をスライド動画で掲載しましたので、暇な時にでも。

銀・銅の製錬の製錬も長い苦難の道　薄々知っていましたが、原料鉱石枯渇の時代 南蛮技術を取り入れ、いち早く衰退の中から復活し、第２の繁栄期作ったのが、多田銀銅山と初めて知りました。

たたら製鉄や鉄製錬と同様に原料枯渇を乗り越え　新しい道を開いた銅山があるはずと銅山を色々眺めてきましたが、多田銀銅山はそんな銀銅山の一つのようだ。

新技術で新しい道を切り開いた多田金銅山もうすこし調べててみようと。

毎年　孫たちに振り回される夏ですが、今年は孫たちと高校野球応援に行けたのがうれしい。

きっと　大きくなっても心に残る母校・ふるさと応援の夏に夏になりました。

でも　今夏ほど気象の異変を身近に感じたことはなし。 それもどんどんエスカレートして、災害も大きくなり、専門家はさらに地球規模でエスカレート もとに戻ることはないという。

巨大災害の縁にみんなたっていると・・・・・。

国の方向を変えないとえらいことになると感じた夏でもありました。
心配も多いですが、覚悟を決めて、前向いてと……。
ラグビー観戦で見ろ闘志と投資のぶつかり合いにも元気をもらっています。 今回もすばらしい自然・人とその景色などにも出会えました。
知力・体力・気力の衰えを感じるこの頃で、頭は周りませんが、 家に引きこもる気はなし。
「取り残されないぞ」の思いも
引き続き　よろしくお願いします。
仲間・家族がいる。お互いの笑顔が　元気の源
健康に気を付けて　無理せず　元気に前向いてと。
ゲリラ豪雨にも気配りください

多田銀銅山で出会ったすごい夕立　2016.8.24.
ピンポイントの集中豪雨を頭に入れた行動を

お互い笑顔で 前向き思考 元気を出して
仲間が頼りですが、
まだまだ元気　好奇心はある
　　今できることを精一杯

2016. 9. 5. from Kobe
Mutsu Nakanishi

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北･北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

ジョージ・カーリン「老いを楽しく生きるために」

ジョージ・カーリンの名言「老いを楽しく生きるために」は
「ストレスをためずに１００まで」と。
なかなかむつかしい時代。　それだけに心に響く。
また、仲間・家族がいるのはありがたい。
こちらも　同じだけ　意識せねばと…・

- 要約「老いを楽しく生きるために」
- 動 画（WMV 動画に変換
  “ Philosophy_For_ Old_Age.pps”.
- 紹介日本語訳全文

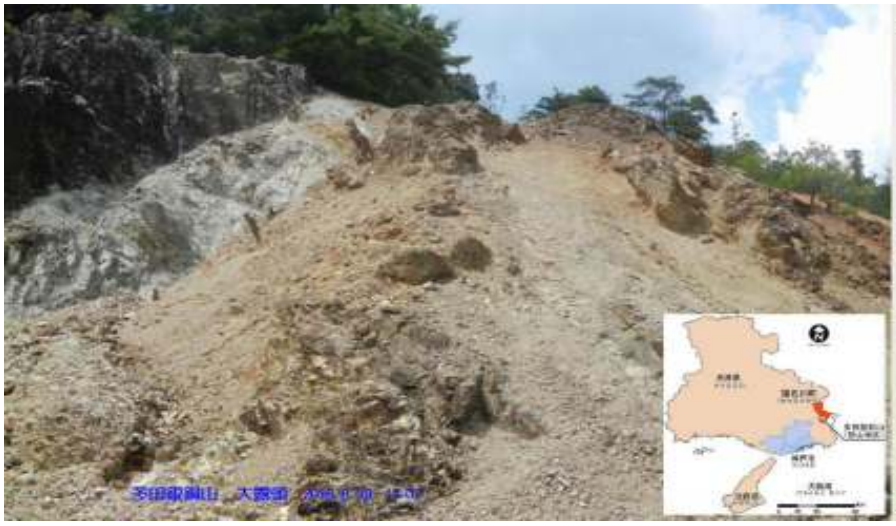
ジョージ・カーリンのメッセージ
◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!
◆ WMV 動画
“ Philosophy_For_ Old_Age.pps ”

2016 年 9 月 初秋 home page 更新記事 概要 2016.9.5.

******* 今月の和鉄の道 製鉄遺跡探訪 ・Iron Road *******

1. 多田源氏・秀吉の隠し蔵「多田銀銅山」を歩く 2016. 8. 18. & 24.

東大寺大仏の銅伝承 摂津国 北摂の鉱物資源帯 能勢・猪名川



北摂の山並に源をはっした猪名川が南へ流れ下ってゆく川西池田この奥の山並みは中国山地の「生野」から南東へ銀・銅・鉛などの鉱脈が延びる 古代からの摂津の金属資源対地帯 その中心は「多田銀銅鉱山」。

奈良の大仏の銅を産し、多田源氏・秀吉の隠し蔵 そして徳川の財政を支えるなど 数々のロマンを秘めた黄金伝承を秘め、 かつての繁栄を忍ばせる鉱山町の景観と家並を山中に残して静かに眠っている。名前だけはよく知っている「多田銀銅山」ですが、訪れたことはない。私にとってこの猪名川が流れ下る北摂の山並みにはプレゼントの箱を開く時のようなワクワクとしたうれしさがある

多田銀銅山を中心とした兵庫県猪名川町や川西市、宝塚市 そして 大阪府豊能町など 十数キロ四方に広がる山里の地域。古代から多数の小規模な鉱床が散在する鉱山地帯。その中心 猪名川町多田銀銅山は銀・銅を主とする大鉱山。その最盛期は 16 世紀後半～18 世紀前半 吹屋（ふきや）（精錬所・採銅所）が 76 軒も立ち、そのにぎわいぶりは「銀山三千軒」と呼ばれた。 江戸時代には、新たな銀の大鉱脈が発見されると幕府直轄となり、最盛期 その生産量は銀で佐渡 銅で足尾に次ぐ大鉱山となって国をささえた。その後 資源の枯渇とともに衰退しつつも、明治になって民営化されるが、 引き続き昭和 40 年代まで 生産がつつけられたという。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　今月の風来坊　Country Walk ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1.　2016 朝顔帳 2016 盛夏　夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔　毎朝がたのしみに

夏の早起きの楽しみ　今年も数多くの朝顔が咲き、すがすがしい朝を演出。

今年の我が家の朝顔帳をスライド動画にまとめました

2. 京都半日会 京朝顔展　京都府立植物園　　2016.8.2.

京都伝統の朝顔造りの技法「京朝顔　-大輪造り・数造り-」毎年恒例の京都半日会の朝顔展

丹精込めて低い背丈に切りそろえて育て、大輪の花を一つ咲かせたり、また、幾つもの花を一度に咲かせて、夏の朝朝顔の爽やかさを楽しむ。 久しぶりに出かけました。

早朝に咲き始め、昼にはしぼんでしまう半日の花　蕾の中に姿を封じ込めていて、早朝咲くまでその姿を見せない

毎朝　期待一杯で　目にする色鮮やかな大輪は　その日一日を爽やかに楽しくしてくれる

植物園の広い緑に包まれた朝　丹精込めた色とりどりの大輪の朝顔が一堂に会して見事。

また、朝顔を見るきっかけになった変化朝顔も展示されていて、楽しませてくれる。

名前とその見事な姿・色・形・大きさなどを見比べては、花びらのすぐそばに顔をくっつけたり、

眺める角度を変えたり、花びらの色のグラデ-ションに　ひとりイメージを膨らませる心和むひと時でした

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　from Kobe　2016 年９月 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

■ ９月　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　秋便り　2016.9.5.

ぶつぶつ from Kobe

◆ 地球の気象異変を　わが身のものとして考えよう!!

今 世界で起こっていることに自ら向き合おう。

平和憲法擁護の立場から、「自らと向き合って　事実を知る努力を」と説く法政大学田中優子総長の意見文再録

2016 年 9 月　掲載記事リスト　2016.9.5.

秋の訪れ　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た

1.	【和鉄の道】【スライド動画】 多田源氏・秀吉の隠し蔵「多田銀銅山」を歩く 2016. 8. 18. &24. 東大寺大仏の銅伝承 摂津国 北摂の鉱物資源帯　能勢・猪名川 【2016.8.19.　多田銀銅山の鉱山町「銀山」を歩く】 1. 猪名川町広根「銀山口」から銀山川に沿って　鉱山町「銀山」へ 2. 悠久の広場 明治の銅精錬所跡& 悠久の館　多田銀銅山関係展示見学 3. 悠多田銀山の鉱山町「銀山」の街歩き　代官所跡・銀山橋高札・本町(甘露寺・本町の家並)・銀山川源流の合流点 4. 多田銀銅山の「山の神」金山彦神社・青木間歩の坑道内見学 5. 多田銀銅山の大露頭から大切間歩・瓢箪間歩へ 【2016.8.19.多田銀銅山の鉱山町「銀山」の再訪　疑問点を確かめる】 1. 江戸時代の繁栄をもたらした銀の大鉱脈が開坑された大口間歩の位置? 2. 鉱山町「銀山」　江戸時代の製錬場(採銅所)がよくわからない 3. 多田銀銅山の製錬スラグは磁石にくっつかないのか・・・・・ 4. 間歩や銅選鉱・製錬遺構が出た「猪渕谷坑道群　間歩ヶ谷支群」 現説資料で知った新名神道路建設中の県道324を西へ遡る
2.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2016朝顔帳 2016盛夏 夏の朝を爽やかにしてくれる朝顔　毎朝がたのしみに
3.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都半日会 京朝顔展　京都府立植物園　　2016. 8. 2.
3.	【From Kobe 】 9月　青空を吹きわたる爽やかな風に気分も新た　秋便り　2016.9.5. ぶつぶつ from Kobe ◆地球の気象異変をわが身のものとして　考えよう!! ◎再集録　自らと向き合って　事実を知る努力を

四季折々2016
9

１０月　秋便り　みのりの田を飾る彼岸花　2016. 10. 5.
身も心も弾む里の秋　秋到来に期待を膨らませています

１０月になっても　晴天が続かぬ秋の幕開け　　気象異変が続き、期待した秋の爽快感も　まだ　これから
でも　街の外に飛び出すと　彼岸花がみのりの田を飾る里の秋　身も心も自然と弾む里の秋に。
例年の西神戸・東播磨　田舎の里の秋景色に出会いたくて、ちょっとした晴れ間を見つけては、運動不足解消もかねての 里歩き。　　また、一度やりたくて　興味津々だった京都/山科東山越の街道往復 walk。
夏からのびのびでしたが、やっとゆけました。 今までのように　簡単に「天高く馬肥ゆる秋」という風には行かぬ秋１０月の始まりですが、期待に胸踊らせて　今を元気にと。
西神戸・播磨の郷では　実りの田の畔を彼岸花が飾り、郷の入口には祭りの飾りつけ
そして　実りの田の収穫も始まり、元気にこの秋を楽しみたいと　毎秋のスケジュールが頭を巡る
秋の風物詩を訪ねて　戸外に出て遊ぶのも　共に酒を酌み交わすもよし
夜長静かに家で過ごすのも　　また、運動会で孫たちの成長を眺めるのもうれしい。

木々が色づき始めた京都岡崎・南禅寺界隈　オープンテラスでお茶 秋をを楽しむ　　2016.9.25.

西神戸・東播磨　里の秋【1】　酒米の畦に酒蔵の旗が翻る　実りの稲穂加東町で

山田錦発祥の地　東播磨加東町の田園では　幾本も酒蔵の旗がはためき、
田園では例年になく彼岸花が美しく、この山田錦の郷を一層　華やかに
2016.9.24.

秋の訪れとともに　すぐ頭に浮かんだ　昨年訪れて知 った幻の酒米「愛山」の栽培地　加東市旧社町木梨　　昨年はあまり印象のなかったヒガンバナが 畦を美しく 飾って、畦ではためく酒蔵の旗とともに
播州秋の風物詩　酒米の郷の美しい秋景色でした

西神戸・東播磨 里の秋【2】そばの花満開の東播磨小野市来住野　2016.9.24.

加古川に沿って北に走るJR加古川線　その中流域西岸　小野アルプス北麓に「小野町駅」があり、この駅そのものが、地域のNPO法人の人で運営される美味しいそば屋になっていて、この地でとれるそばを食べさせてくれる。
疲れた時など　ふっと思い立って　原チャリを加古川の土手を走らせ、小野駅でそばを食べて帰る
私のお気に入りの散歩コースの一つである。

この加古川の中流域の西岸　小野アルプスの北麓に広がる広い斜地来住野の田園地帯では　今　黄金色の稲穂とともにそばの花が白い花が満開になっている。最近　この小野市の来住野から南に山を越えた加古川市志方などは休耕田を利用したそばの栽 培が盛んで、兵庫の新しい名産となっている。

JR加古川線　小野町駅　「ぷらっと　きすみの」

そば粉はこの地のものだけではないと思いますが、そばの花を見て、うちたてのそばを食べる。この時期ならでは・・・・。　はじめて今年　来住野の田園を白く染め上げる満開のそばの花見ることができました。

今月の記事より

■　今熊野の家並みが続く狭い坂道　滑石街道越
　　＆稲荷神降臨の神の山　稲荷山山頂三ヶ峰横断

一度やってみたかった京都東山三十六峰越往復　秋雨の悪天候の中、やっと実現

◆　京都から山科へ滑石街道を東山越　　滑石街道　府道１１８号今熊野勸修寺線
　これが東山越の幹線道路？　ゆっくり歩ける古道　昔の街道筋　狭い家並を抜けて東山三十六峰越

◆　山科西野山から霊山稲荷山を京都伏見へ　山越え
　山科側は静かな杉林の中　神が集う不思議のワンダーランド　また京都側は伏見稲荷大社の参道
　下から上まで赤い鳥居のトンネルに

１０月秋便り　みのりの田を飾る彼岸花　身も心も弾む里の秋
秋到来に期待を膨らませています　2016.10.5.

1. 10月　秋便り
　里の秋　胸膨らませ、今を元気にと
2. マンドリン オーケストラ
3. 飛行機雲
4. 孫の運動会
5. 今月のhome page 更新記事

１０月　秋便り　里の秋　胸膨らませ、今を元気にと

.１０月になっても　晴天が続かぬ秋の幕開け 気象異変が続き、期待した秋の爽快感も　まだ　これから。
想定外」異変と言えぬ地球全体の天候異変は本物の時代に。台風もまだ本番はこれから　気象異変への備え・防災には十分ご留意を。　でも、久しぶりに加古川の土手に出ると里の祭りの飾りつけ。
どこかで　里の祭りに出会えたらと・・・・

秋迎えの準備は　みんな着々 里の秋。　「天高く　馬肥ゆる秋」　そんな秋晴れがつづいてほしいなぁと。
心待ちにしている仲間の会・同窓会・孫たちの運動会にカントリーのライブ・落語　ラグビーシーズンに登りたい山もある 。おろそかになっている「鉄」の勉強もしたいと。 身も心も自然と弾む里の秋に胸膨らませ、今を元気にと。
なにはともあれ、体調に留意して元気に前向いて 。　いつも　ありがとうございます。

仲間のマンドリンオーケストラの演奏会にも参加

門外漢と思いながらも参加すると色々なことに　出会ったり、
気が付いたりと楽しくなる。
「やっぱり　出かけなあかん」と。
もっとも　会のあと仲間とワイワイやるのも魅力なのですがが・・・
久しぶりに映画も見ました。

マンドリンオーケストラの演奏会など門外漢などと思っていましたが、 そのやわらかい音色が心地よく、
一気に引き込まれてしまいました。 これは　いつも困る動画の BGM にぴったりやと。
仲間が演奏会の聞き方教えてくれました。
「あるストーリーをイメージして　場面場面を頭に描くんや。ぴったり演奏と収まると 本当に心地いいよ」と。
なるほどと。　　秋の夜長　こんな音楽の楽しみ方もあるのやと。収穫の多いマンドリン　オーケストラ

飛行機雲　　2016.9.25.

９月２５日　やっと晴れ間がのぞいた。
飛行機のかすかな爆音に空を見上げると　真っ青な空の前機が残した飛行機雲に クロスして、雲を吐き出しながら、飛んでゆく飛行機の機影が見えました。 爆音を響かせ、一気に飛び去る飛行機は何度も見たことがあるのですが、飛行機雲を吐き出しながら、それこそ　悠然と飛行機雲を横切ってゆく。 久しぶりの秋晴れの飛行を楽しんでいるようで、
思わずパチリ。 機影がしっかり見えたのもうれしい。

一説によれば、飛行機雲は高い空を高速で飛ぶ飛行機の排気に含まれる水蒸気や周辺の冷たい水蒸気が飛行機が巻き起こす気流変化で水滴や氷 粒になったもの。
飛行機雲が長く残る次の日は雨になることも多いといい、 嬉しがってばかりはいられないのですが、久しぶりの景色でした。
９月２４日 東播磨の小野で見た空もきれいでした。 神戸では９月は目まぐるしく変化する天候で、中旬から下旬の日照時間は、
半分程度だったという。 そんな精で、自然と空に目が向いたかも しれません。

運動会

１０月１日　土曜日　６年生になる孫の運動会
孫たちの元気な姿を見る のはうれしいもの。
来週もまた、幼稚園へゆく孫の運動会。
リレーやマスゲームの練習をやっているという。
孫たちも　元気にこの秋を迎えました。

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1.	【和鉄の道・Iron Road】【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都 東山三十六峰越 walk【1】. 京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く 2016.9.13. 大石内蔵助が山科から祇園・伏見へ通ったという古道 京都にうれしい古道散歩道の発見 府道１１８号線　今熊野勸修寺線
2.	【和鉄の道・Iron Road】【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都 東山三十六峰越 walk【2】. 東山三十六峰南端の稲荷山 横断ハイク 2016.9.13. 稲荷山降臨伝承の三ヶ峰から伏見稲荷大社へ 山科西野山から稲荷山へ登って伏見稲荷大社へ 久しぶりの稲荷山はワンダーランドでした
3.	【風来坊・Country Walk】【写真アルバム】 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク 2016. 9. 24 南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
4.	【From Kobe】 10月秋便り 里の秋 胸膨らませ、今を元気にと みのりの田を飾る彼岸花 身も心も弾む里の秋 秋到来に期待を膨らませています

〔和鉄の道・Iron Road〕

◎ 京都　東山三十六峰越　walk　2016.9.13.

1.京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」

2.東山三十六峰南端の稲荷山 横断ハイク

京都の東の壁　東山三十六峰を越えると山科盆地。この春東山の西山腹西野山地区を歩いて、知った稲荷神の鍛冶伝承など山科の伝承。

京都三条通日ノ岡峠越 旧東海道の山科盆地北部とは違った稲荷山を中心とした京都とのつながりを初めて知り、南部の稲荷山・西野山を越える東山三十六峰 越を歩いてみたいと。

行き JR 東山トンネル出口の今熊野からの古い街道滑石街道を山科へ。帰りは山科側からの参詣道稲荷神降臨伝承稲荷山三ヶ峰を越え伏見稲荷へ 。知っているようで知らなかった山科。稲荷山のすぐ北を越える滑石街道そして稲荷山山頂越　二つの東山越。やってみたかった東山越 walk の記録。

また　稲荷山は摩訶不思議のワンダーランド

稲荷神は農耕の神であると共に 山科・京都の土着の神・開拓神でもあるので、 この walk で ひょっとして「鉄」の痕跡が見つけられるかと期待をしていましたが、残念ながら　見つけることはできませんでした。

〔風来坊・Country Walk〕

◎ 京都　東山三十六峰越　walk　2016.9.13.　「和鉄の道」に掲載した記事をそのまま転載

◎ 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016.9.24. 南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!

低い山ですが、一枚岩の山で、平滑な岩肌が南へ延びる。 南稜岩尾根の山裾に立ち見上げるルートの上方はまるで垂直な壁。 でも　須磨アルプス　馬の背級のハイキングコースと聞いて、先日岩尾根の取り付き口への道を教えてもらって、出かけました。　表面がざらざらの蛇紋岩質の直登ルート上部で　ホールドさえ しっかり選べは大丈夫。久しぶりに緊張感を体験した山登り。　日本一低い小野「アルプス」ですが、こんな山もあると。また、展望も素晴らしい。ゆっくり　スライド記録作ります。

〔From Kobe 10月　〕

■１０月秋便り　里の秋　胸膨らませ、今を元気にと　2016.10.5.

みのりの田を飾る彼岸花

身も心も弾む里の秋　　秋到来に期待を膨らませています

一日中　スカッとはれた秋晴れの天気がまちどおしい毎日　いかがでしょうか
どこにいても　すぐ答えてくれるWi-Fiスマホに毒されたせいなのか　老化なのか頭が回らなくなっているなぁ
と感じることが多く、文がなかなか書けず、同じようなことばかり、お許しください。
今回の更新も取り立てたトピックスもありませんが、、２０１６年の秋便りです。
好奇心だけは旺盛　元気にやっています。

今年は例年になく周辺の田園でも　きれいな彼岸花の咲く里景色が見られ、また、酒蔵の旗がはためく東播磨の山田錦の郷でも　畦を彼岸花がが飾って 例年よりも華やかでした。

また、一度やってみたかった京都と山科　東山三十六峰山越往復ハイク。そして、岩尾根の状況がわからず、何度も近くを通おる度によく見える場所を探した小野アルプス「紅山」頂上からの天然滑り台　南稜岩尾根を晴れ間を見つけてやっと 歩けました。200mほどの低山が並ぶ日本で一番低い小野アルプスですが、低山侮りがたし。

久しぶりに緊張した山登りを御紹介。

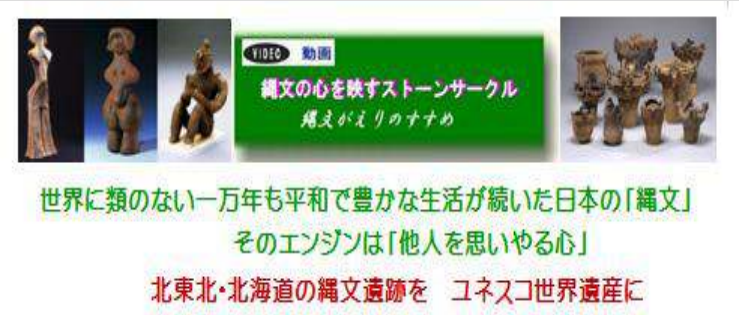
from Kobe も　閉塞感漂うまた同じ。スッキリした話題も見つけられずで、今月は　里の秋の写真のみに

お暇な時にでも　ご覧ください。

専門家はさらに地球規模でエスカレート　もとに戻ることはないという異常気象。ゲリラ豪雨ばかりでなく洪水土砂災害にもにも気配要。新幹線が潜り抜けるトンネルの直上に建つ自宅・街にも初めての避難勧告携帯電話がけたたましくなり、びっくりしました。

健康・体調管理ともども　防災にも　手ぬかりなきよう。　　引き続き　よろしくお願いします。
仲間・家族がいる。お互いの笑顔が　元気の源
健康に気を付けて　無理せず　元気に前向いてと。

お互い笑顔で 前向き思考　仲間が頼りですが、
まだまだ元気　好奇心はある
今できることを精一杯
2016.10.5.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi



ジョージ・カーリンの名言
「老いを楽しく生きるために」

「老いを楽しく生きるために」は
「ストレスをためずに１００まで」と。
なかなかむつかしい時代。それだけに心に響く。
また、仲間・家族がいるのはありがたい。
こちらも　同じだけ　意識せねばと…

- 要約「老いを楽しく生きるために」
- 動 画（WMV動画に変換
  “ Philosophy_For_ Old_Age.pps”.
- 紹介日本語訳全文

◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!

2016 年 10 月　更新記事 概要　　2016. 10. 5.

＊＊＊＊＊＊＊　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　＊＊＊＊＊＊＊

京都　東山三十六峰越　walk 【1】. 京都にうれしい散歩古道の発見

1.京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く　2016. 9.13.

大石内蔵助が山科から祇園・伏見へ通ったという古道　府道１１８号線　今熊野勸修寺線

「滑石街道」って　御存じでしょうか？　府道１１８号 今熊野勸修寺線

家並みが道の両側にびっしり、続く狭い坂道が東山へと登ってゆく。かつては　大石内蔵助が計を図りながら、山科から祇園・伏見へ足しげく通った道だという。

滑石街道・醍醐道などと名称はついているが、三条通日岡越や五条通東山越に幹線道路の役割を渡し 今はこの街道筋に暮らす人たちの生活道路で、昔の街道筋そのままに、東山へと坂道を登っていく。

車に邪魔されることもなく、家並みを楽しみながら　ゆっくりと東山越。往時を思い起こしながながら　３０分もあれば峠越 山科がこんなに近いとは。

「滑石街道」どんな由来を持つのか……

峠越え　京都・山科の遠望も楽しい。

また、JR が東山トンネルで抜けてゆく上を山越できる道があることも知りませんでした。 東山を越えた山科側にあるきれいな形のヘアーピンカーブもおもしろく、この道は稲荷山・醍醐へたどる古い参詣道でもある。

京都　東山三十六峰越　walk 【1】　　稲荷山降臨伝承の三ヶ峰から伏見稲荷大社へ

2.　東山三十六峰南端の稲荷山　三ヶ峰越 横断ハイク　2016.9.13.

山科西野山から稲荷山へ登って伏見稲荷大社へ　久しぶりの稲荷山はワンダーランドでした

もう　何十年ぶりか？ 久しぶりに歩きはじめた稲荷山。山科側の山中は緑の林に包まれた静かな空間の中を稲荷山山頂三ヶ峯への小道がつづく。　昔から伏見稲荷への参詣する多くの人がたどった道。

霧雨けぶる林の中に幾つも　名も知れぬ祠や塚そして行場がポッと現れてくる 摩訶不思議なワンダーランド。

神が集う山　今はやりのパワースポットか?
初めて山科側からたどる稲荷山への道はこの山が伏見稲荷の御神体山であることを随所で体現させてくれる。
靄がかった林の中に赤い鳥居が正面向こうに浮かんでいる。稲荷神が降臨した稲荷山山頂　三が峯への参道の入口である。何十年ぶりかの三が峰　随分変わっているようですが、今はどうなっているのか・・・・・・・

**********　今月の風来坊　Country Walk **********

1. 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016. 9. 24

南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!

東播磨を流れ下る加古川中流の西岸に小野アルプスと呼ばれる山並みがある。
標高は最高でも惣山（小野富士）の200m で、標高 150m 前後の 12 の岩峰がつらり、縦走にはアップダウンを繰り返さねばならぬ。
なかでも紅山の南稜は頂上から麓まで高低差約 80m 斜度約３５度の一枚岩の岩稜が、岩のすべ台のごとく美しい弧を描いていて、加古川の土手からもよく遠望できる。 しかも、この岩稜はハイキングのごとく 手軽に歩けるとして、山好き　知る人ぞ知る山。
だいぶ以前から知り、ハイキングでゆけると聞くのですが、地図には道が記載されておらず、遠くから眺める斜度などに圧倒されて、 なかなか登れずでした。
最近　道も教えてもらい、
頂上への直登ながら　岩肌も滑りにくく、
まぁ須磨アルプス級と教えてもらい、
晴れ間が出た９月２４日初挑戦。

正面から見上げる迫力ある岩稜　隣の惣山から眺める優美なスロープ
久しぶりに緊張感もあじわって、楽しい山でした。
日本で一番低い小野「アルプス」ですが、低山侮りがたし。　楽しい近場の山の紹介です

**********　from Kobe　2016 年 10 月 **********

【From Kobe　10 月..】

１０月秋便り　里の秋　胸膨らませ、今を元気にと　　2016. 10. 5.
みのりの田を飾る彼岸花
身も心も弾む里の秋　秋到来に期待を膨らませています

2016年10月　掲載　記事リスト　2016.10.5

京都市街地と山科を隔てる東山三十六峰　東山三十六峰越

1.	【和鉄の道・Iron Road】【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都　東山三十六峰越　walk【1】. 京都市街と山科を結ぶ東山滑石越「滑石街道」を歩く　2016.9.13. 大石内蔵助が山科から祇園・伏見へ通ったという古道 京都にうれしい古道散歩道の発見 府道１１８号線　今熊野勧修寺線
2.	【和鉄の道・Iron Road】【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 京都　東山三十六峰越　walk【2】. 東山三十六峰南端の稲荷山 横断ハイク　2016.9.13. 稲荷山降臨伝承の三ヶ峰から伏見稲荷大社へ 山科西野山から稲荷山へ登って伏見稲荷大社へ 久しぶりの稲荷山はワンダーランドでした
3.	【風来坊・Country Walk】【写真アルバム】 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016. 9. 24 南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
4.	【From Kobe】 １０月秋便り　里の秋　胸膨らませ、今を元気にと みのりの田を飾る彼岸花 身もふも弾む:里の秋　秋到来に期待を膨らませています

１１月　深まりゆく秋　秋桜便り　2016.11.5.

2016.10.15. 東播磨　加古川市志方の郷のコスモス畑で　　今年も清々しい気分に

.異常気象が日本列島で荒れ狂った今秋　天候もやっと落ち着き、街路の樹々も色づきはじめました

見上げる青空に　気持ちも晴れやか　飛び出して　Good Luck!!

道端のコスモスに　ふっと顔を寄せる

街にはジャズが流れ、数々のイベントに　酒蔵・利き酒のイベントも

ぶらぶらの街歩きが楽しい　何とはなしに人恋しい秋です

運動公園のコスモスの丘には　柔らかな風にコスモスが揺れていました　2016.10.27.

.　　■ 2016 秋桜　東播磨　加古川 志方の郷の秋桜畑　】

毎年　気持ちをすっきりさせてくれる 東播磨 志方の郷の秋桜　里に咲く秋桜の秋景色を今年もどっぷりと。

やっと真っ青な青空　晴れ晴れと。神戸の街にはジャズがながれ、
数々のイベント　楽しい賑わいに。
街行く人も明るい笑顔に。こ。ちょっと街を離れると爽やかな風に揺れるコスモス　　2016 秋桜の秋到来
今年も東播磨加古川志方のコスモス畑に出かけてきました。
毎年同じ空き景色ですが、出かけるとまた、新しい発見が・・・・
今秋　相次いで関西で発掘された遺跡のニュースが新聞の片隅をにぎわした。

神戸港　深海調査船「しんかい6500」公開　2016.10.18.

芦屋・会下山遺跡の謎　発掘６０周年シンポ　鉄生産の議論も!!
国生み神話の淡路松帆銅鐸が出雲の兄弟銅鐸!!
近江で卑弥呼の時代の鉄の流通の拠点がみつかつた!!
京都龍谷大大宮キャンパスから鍛冶工房など中世職人町発掘!!

日本の国造り・鍛冶工房関連の遺跡発掘に、興味深々。
久し振りに古い鍛冶工房跡が見られると　現地説明会にも参加。
神戸の港で一般公開された深海調査船「しんかい 6500」と
その母船「よこすか」にも見学できました。
なんやなや　勝手ごちゃまぜの神戸からの 11 月の始まり
2016 秋桜便りです。
厳しい気象異変に　鳥取でも大地震発生　日本列島はどこで起きても不思議でない
巨大災害の時代に。また、インフルエンザ流行期に お互い　手ぬかりなきよう。

今月の記事より

この秋　関西では卑弥呼の時代の幕開け　初期ヤマト連合に係わる遺構・遺物の発掘が大きな話題に
新聞紙上をにぎわし、その現地説明会などには　多くの人が集まりました

● *淡路島の松帆銅鐸は同じ鋳型で作られた出雲の銅鐸と兄弟銅鐸*
国生神話の出雲・淡路は強い結びつき

神話の舞台 関係示唆か
淡路と出雲「日本書紀」にも記述

淡路と出雲 兄弟銅鐸続々

淡路の松帆銅鐸は出雲と兄弟銅鐸銅鐸　　国造り神話の国　出雲と淡路とは強い結びつきが考えられ、　また、その間を結ぶ播磨野播磨風土記には　ヤマト連合と在地の勢力との接触&抵抗を示す「妻問い-印南別嬢の抵抗」伝承が記載されている。
淡路の弥生の国内最大級の鍛冶工房工房村五斗長垣内遺跡との関係も話題になる一方、淡路を見晴るかす芦屋の高地性集落会下山遺跡は武器を作る鉄の生産工房の可能性が議論されている。
この時代を経て、初期ヤマト王権誕生にこれらの国がどうかかわり、どんなドラマが展開されていったのか・・・・・
興味は尽きない。　また、ここでも　鉄が重要な鍵になっている。

●近江の彦根から　纒向遺跡に匹敵する鉄器物流を担う拠点都市集落が出土

大型建物跡

交通要衝「イナベ国」か

東海や山陰の土器も出土

国内最大級の大型建物跡が見つかった稲部遺跡（彦根市）

古墳時代前期の大型建物跡が見つかった滋賀県彦根市の稲部遺跡

2016.10.18.神戸新聞朝刊

2016.10.22.　現地説明会

滋賀彦根市の稲部遺跡で、古墳時代前期（3世紀中ごろ）の大型建物跡（面積188平方㍍）が見つかり、17日、市教育委員会が発表した。弥生時代末―古墳時代前期では、邪馬台国の有力候補地とされる纒向遺跡（奈良県桜井市）の大型建物跡（238平方㍍）に次ぐ規模だった。また当時は国内最大規模の鍛冶工房とみられる遺構も見つかった。

（30面に関連記事）

遺跡は東日本と西日本をつなぐ交通の要衝に位置。邪馬台国の頃にあった30国の一つとする見方もあり、邪馬台国から大和政権成立期に鉄と交易で栄えた一大勢力があったこと

邪馬台国時代の大型建物跡

滋賀の遺跡、国内最大級

古墳時代前期の大型建物跡が見つかった滋賀県彦根市の稲部遺跡

鉄、交易で栄えた国存在か

卑弥呼の時代　交通の要衝近江で栄えた畿の物流拠点彦根市　彦根市伊部遺跡　2016.10.22.現地説明会

卑弥呼の時代にヤマトと琵琶湖交通・東国を結ぶ結節点近江に大和纒向遺跡に匹敵する大型建物を持つ鉄の物流拠点とみられる都市(彦根市稲部遺跡)が出土し、大型建物のすぐそばに、繰り返し継続して多数の鍛冶工房があったとみられている。　初期ヤマト王権に組み込まれていった近江の大勢力の拠点。10 月 22 日現地説明会が開かれた。新聞を見て、興味津々で現地説明会に参加してきました。非常に大勢の人が詰めかけました。　まだ、整理ができていませんが、2 世紀～4 世紀にかけて、大和政権の成立からその後大和政権に組み込まれ、 栄えた近江の拠点です。また、別途整理してお知らせします。

2016.10.22. 卑弥呼の時代　ヤマトと琵琶湖交通・東国を結ぶ結節点近江の鉄の物流拠点「いなべ」の国か？　滋賀県　彦根市伊部遺跡　現地説明会（写真合成）

１１月秋　秋桜便り　道端のコスモスに　ふっと顔を寄せる　2016.11.5.

1. 11月秋　秋桜便り
2. 故郷「尼崎市制100年」
   仲間が描く「尼崎風景」が記念切手に
3. 小野アルプス「紅山」
   南稜岩尾根のスロープ
4. スマホの緊急地震警報音
   はじめて鳴ってびっくり
5. 人恋しい秋
6. 今月のhome page 更新記事

見上げる青空に　気持ちも晴れやか　飛び出して　Good Luck!!
街にはジャズが流れ、数々のイベントに　街歩きが楽しい
酒蔵・利き酒のイベントも　何とはなしに人恋しい秋です

11 月秋桜便り　道端のコスモスに　ふっと顔を寄せる

街路の樹々も色づきはじめました。
見上げる青空に 気持ちも晴れやか
飛び出して Good Luck!!
道端のコスモスにふっと顔を寄せる
街にはジャズが流れ、数々のイベントに街歩きが楽しい。酒蔵・利き酒のイベントも。何とはなしに人恋しい秋。
いかがでしょうか

.

気力の衰えを感じながらも、空元気半分 好奇心はまだある。 ぶつぶつは言うまいと奮い立たせています。
なんやかや　勝手ごちゃまぜの神戸からの 2016 秋桜便り 爽やかな秋のコスモスの姿　お届け。
毎度同じ秋風景ですが、あたらしい発見も…… 。今秋　私の勝手な思い「卑弥呼の時代 日本国生みにかかわった鉄の謎」にかかわる発掘調査の記事が関西の新聞の片隅に。 興味深々で、わくわく。飽きもせず　歩いています。
厳しい気象異変 ・熊本・鳥取での大地震発生・火山の噴火も続く。 日本列島はどこで起きても不思議でない巨大災害の時代に。 また、インフルエンザ流行期にお互い　手ぬかりなきよう。
仲間・家族がいる　 なにはともあれ、体調に留意して元気に前向いて。
いつも　ありがとうございます。

故郷「尼崎市制 100 年」　仲間が描く「尼崎風景」が記念切手にほか

故郷「尼崎」では　この１０月市制１００年を迎え、色々な 行事が行われているが、高校仲間が描いた尼崎の風景原画に記念切手が発売された。
さっそく買い求めましたが、
忘れかけていた場所が幾つも描かれていて、昔を思い出しながら楽しむ。
使うのも勿体ない。もう少し手元に置いておこうと。
１１月には尼崎で原画展も開かれると聞く。見にゆかねば。
出かけた尼崎の街歩きで幼馴染に偶然出会えたのも収穫。

尼崎市制100周年祝い
記念フレーム切手 11日発売

尼崎市制100周年を記念して販売される記念切手のレプリカ＝尼崎市役所

尼崎市制100周年を記念して、日本郵便近畿支社が製作したオリジナルフレーム切手「尼崎の景色」が11日から発売される。全部に、市役所で4日、切手のデザインがお披露目された。切手やシートには市制100周年を記念したマークのほか、市内21カ所の名所などが描かれている。
オリジナルフレーム切手は1シートに52円切手が10枚、JR尼崎駅前やユニチカ記念館、中央図書館など同市内の風景を水彩画でデザインしている。
原画は元市職員で川西市猪山台在住の真矢、大倉敏恵さん（73）が手がけた。
1シート930円で、11日からは市内の郵便局で1160シート限定で販売。そのうちの一部を8、9両日に開催される尼崎市民まつり記念ブースで先行販売する。

また、会社の仲間がもう２０年　逆瀬川の駅ビルで営むカレー専門店。知る人ぞ知る有名店だそうですが、TV に出るとのメール。
久し振りに見る仲間夫妻の顔に TV にエールを送る。娘やほかの仲間からもメールや電話も来て、嬉しい。
.尼崎を離れて、随分になりますが、元気な仲間の話を聞くのは本当にうれしい。
１１月には故郷の仲間の会がまたある。 待ち遠しい１１月である。

小野アルプス「紅山」南稜岩尾根のスロープ

先月紹介した小野アルプス「紅山」の南稜岩尾根 Walk。孫に教えてもらった ANA の PR ソングを BGM にスライド 動画に。「元気が出るわ」と再構成してアップ。
.でも、この南稜スロープを遠望はできても、南正面から、まじかに眺めていないのが気になって、志方の秋桜を 見に行った帰り゛ 山陽自動車道の道を再度探して、 まじかで　見てきました。

やっぱり急傾斜。ここを下るゴマ粒の人を見つけて、勇気あるなぁと。

スマホの緊急地震警報音　はじめて鳴ってびっくり

2016/10/21 スマホが大音量でけたたましく鳴り響く。
とっさに「事態が判らず、　はよ 止めねば!!」と立ち上がって、スマホに手を伸ばした途端　ガタガタときた。
地震警報だと初めて理解。
すごいサウンド音「地震や!! 地震や!!」とでも言ってほしい。 この音忘れたら、また　怖いなぁと。
でも、スマホに手が伸ばせたのは収穫。 この音知っていれば、初動はできるかも・・・・・。
初の体験でした。　皆様にはどうだったでしょうか・・・・。

人恋しい秋　ラグビーの平尾氏逝く

ラクビーの平尾誠二氏や TV でいつも眺めていた明るい女性登山家田部井淳子さんの突然の訃報には　びっくり。
残念ですが、今はただ安らかに。
迫りくる敵の中ステップを切って駆け抜けてゆく平尾氏の姿と声をかけたことはないのですが、
神戸の街のカウンターで　一人ゆったりと盃を傾けられていた姿がダブって浮かびます。
今秋ほど消息や訃報を聞いた秋はついぞなし。
また、多くの人とも出会えました。ナベヅルが元気に今年も飛来したとの話を耳にした矢先に ご無沙汰している山口・美祢。萩焼陶芸の田中講平夫妻からの元気な便り。電話して声を聴く。 東京での仲間の会にはよう出かけませんでしたが、電話・メールや仲間との街での語らいなどうれしい秋です。また、家内の友人を通じて、思いもかけず多くの昔の山仲間の消息もきけました。秋の夜長　色々思い浮かべながら　ふとみんなどうしているやろかと・・・・。
それぞれを思い浮かべる人恋しい秋の夜
仲間・家族がいる。お互いの笑顔が　元気の源。お互い健康に気を付けて　無理せず　元気に前向いてと。

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 初めて見る京都市街地で出土した中世鍛冶工房の痕跡 龍谷大学大宮キャンパス 発掘調査現場見学 平安京東市跡から中世の職人町家並が出土　2016. 10. 16. 町屋の裏庭から鍛冶工房の存在示す土坑
2.	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 淡路島 松帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸 国生神話の出雲-淡路は強い結びつき2016.10.14.
3	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 <鉄のはなし あれこれ> 神戸港で一般公開　2016.10.18. 母船「横須賀」と深海調査船「しんかい6500」
4.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2016 秋桜　東播磨 志方の郷のコスモス畑 . 今年も加古川中流西岸の志方を訪ねました 2016.10.15.
5.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画 収録】 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016. 9. 24 南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
6.	【From Kobe 11月 】 11月　秋桜便り ● 神戸港で一般公開　2016.10.18. 母船「横須賀」と深海調査船「しんかい6500」

〔和鉄の道・Iron Road〕
◎ この秋　関西では卑弥呼の時代の幕開け
初期ヤマト連合に係わる遺構・遺物の発掘が大きな話題に
.芦屋・会下山遺跡の謎
発掘６０周年シンポ鉄生産の議論も!!
国生み神話の淡路松帆銅鐸が出雲の兄弟銅鐸!!
近江で卑弥呼の時代の鉄流通拠点がみつかつた!!
京都龍谷大大宮キャンパスでは　鍛冶工房など中世職人町発掘!!
日本の国造り・鍛冶工房関連の遺跡発掘に興味深々。久し振りに古い鍛冶工房跡が見られると現地説明会にも参加 。新聞記事や現地説明会資料などを整理紹介しました。
. また、２０年ほど前　当時の先端技術の粋を集めて造られた「しんかい 6500」　興味深々で見学。

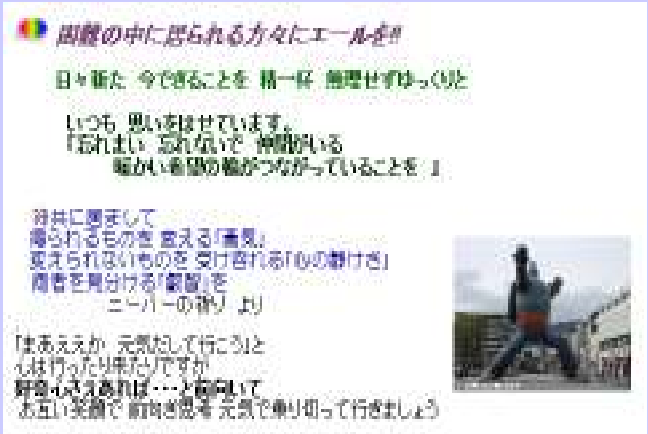
〔風来坊・Country Walk〕
◎ 201 秋桜　東播磨 志方の郷のコスモス畑 .
今年も加古川中流西岸の志方を訪ねました .
◎ 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク
南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
先月紹介した小野アルプス「紅山」の南稜岩尾根。ANA の PR ソングを BGM に再構成。「元気が出るわ」と。

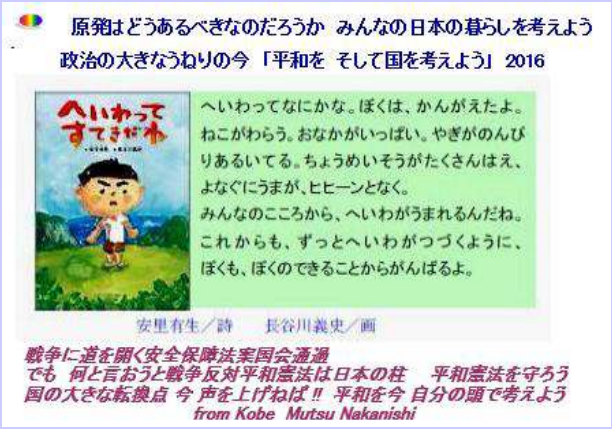
〔From Kobe 11 月 〕 11 月　秋桜便り
街路の樹々も色づきはじめ、　見上げる青空に 気持ちも晴れやか
飛び出して Good Luck!!　道端のコスモスに　ふっと顔を寄せる

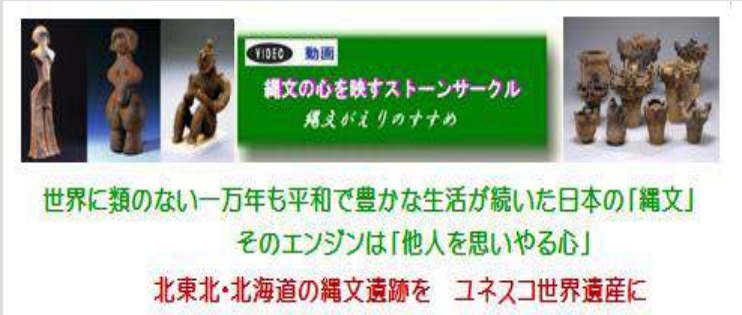
11 月の Monthly Page 毎年の秋桜の便りだけの構成になるかなぁと気にしていましたが、
関西での相次ぐ埋蔵文化財発掘のニュース。 それも　興味深々の「卑弥呼の時代の鉄の謎関連」。そして 「はじめて見る京都市街地での鍛冶工房の痕跡」も。
また、２０年ぶりの先端技術を思い起こしながら、まじかで見る 「しんかい６500」
しっかり整理まとめて記録しておこうと。 資料整理しながら、うれしい思い入れ一杯の記録になりました。
人恋しい秋の便り　ちょっと感傷的か? お許しください。

お互い笑顔で 前向き思考　仲間が頼りですが、
まだまだ元気　好奇心はある
今できることを精一杯
2016.11.5.　from　Kobe
Mutsu Nakanishi

自宅前で見る秋の夕日　海に沈む夕日をとりたいのですが







ジョージ・カーリンの名言
「老いを楽しく生きるために」

「老いを楽しく生きるために」は
「ストレスをためずに１００まで」と。
なかなかむつかしい時代。それだけに心に響く。
また、仲間・家族がいるのはありがたい。
こちらも　同じだけ　意識せねばと…

- 要約「老いを楽しく生きるために」
- 動 画（WMV 動画に変換
  “ Philosophy_For_ Old_Age.pps”.
- 紹介日本語訳全文

◎「老いを楽しく生きるために」
「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!

2016 年 11 月　更新記事 概要　　2016. 11. 5.

******　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road ******

初めて見る京都市街地で出土した中世鍛冶工房の痕跡

1.龍谷大学大宮キャンパス 発掘調査現場見学　2016.10.16.

平安京東市跡から中世の職人町家並と町屋の裏庭から鍛冶工房の存在示す土坑出土

10 月 16 日朝「平安京の「東市」の跡地より、七條大路にそう鎌倉時代の家並みが出土し、その裏庭には鍛冶工房があった」との記事を インターネットニュースで見つけ、午後現地説明会があると知って、中世の街並の中にある鍛冶工房に興味津々で　京都へ出かけました。

場所はよく知る西本願寺の南隣七條通りに面した龍谷大大宮キャンパス。. 初めて知る中世の町屋の家並みと町屋の裏のすごい数のごみ処理の土坑群。また、町屋裏庭の土坑からの鍛冶関連遺物の出土により、鍛冶工房の存在が推察されたが、鍛冶炉跡は不明であり、生産された製品もよくわからず、さらなる検討が必要に思えました。

でも初めて見る京都市街地での鍛冶工房の可能性です。　.

「この平安京東市跡の鎌倉時代の賑わいは当時描かれた一遍上人絵伝にもえがかれており、　平安時代から引き続きこの地が 鍛冶職人などを中心として繁栄した職人町であることが確認された」 今回の発掘の成果が、まとめられたこの遺跡の評価はまだこれからですが、久しぶりに出かけた製鉄関連偉関の現地説明会。

現説資料並びに発掘現場の写真などを抜粋整理。

2. 淡路島 松帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸との報道　2016.10.14.

国生神話の出雲･淡路は強い結びつきが推定される

淡路の松帆銅鐸は出雲と兄弟銅鐸銅鐸。国造り神話の国　出雲と淡路とは強い結びつきが考えられ、

また、この二つの国間にある播磨野播磨風土記には ヤマト連合と在地の勢力との接触&抵抗を示す

「妻問い-印南別嬢の抵抗」伝承が記載されている。

この時代、初期ヤマト王権誕生にこれらの国がどうかかわり、 どんなドラマが展開されていったのか・・・・・
興味は尽きない。 新聞で報道された　兄弟銅鐸のニュース。 新聞切り抜き整理。
なお、これら淡路島松帆銅鐸と出雲との関係などを２０１５年銅鐸出土時にまとめていますので、ご参考に

【参考　和鉄の道 】

大和の進出による新旧勢力交代による　国づくりの始まりを示すのか ???

「伊弉諾神宮 国生み神話の島」　淡路島で　大量の埋納銅鐸出土　　2015. 5. 20.

国譲り神話の出雲の大量の埋納銅鐸出土（加茂岩倉・荒神谷遺跡）とそっくり

〈鉄のはなし　あれこれ〉

3.母船「横須賀」と深海調査船「しんかい６500」見学記　神戸港で一般公開　2016.10.18.

深海調査船「しんかい６500」とその母船「よこすか」が、神戸の港で一般公開された。
「しんかい６500」が当時の先端技術の粋を集めて建造が進められた約２０年前。
直接携わったわけではありませんが、鉄鋼会社で厚鋼板材料とその溶接の仕事をしていた私には　思い出深い「しんかい６500」である。
数々の深海調査の成果を出し、現在も活躍中のしんかい 6500 の生の姿を見られるまたとないチャンス。
次の「しんかい１２０００」についても知りたいし、 母船と調査船の関係も・・・。
こんな機会は　またとない。
興味津々で深海調査船「しんかい６５００」 ＆ 無人探査船 「うらしま」そして　それらの支援母船「よこすか」の見学会 に行ってきました。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ 今月の風来坊　Country Walk2016 年 11 月 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

1. 2016　秋桜　　東播磨 志方の郷のコスモス畑　　2016.10.15.

今年も加古川中流西岸の志方を訪ねました

2016 年の秋桜　東播磨　加古川市志方の郷のコスモス畑で　今年も清々しい気分に　　2016.10.15.

2 【動画　再構成】　小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016.9.24

南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!

先月紹介した小野アルプス「紅山」の南稜岩尾根 Walk。
孫に教えてもらった ANA の PR ソングを BGM にスライド
動画に。 その出来栄えに「元気が出るわ」と・・・・・
再構成動画をアップ。　また、この南鐐スロープをまじかにみ
られるポイントを見つけ、真横から眺めてきました。
やっぱり急傾斜。ここを下るゴマ粒の人を見つけて、
勇気あるなぁと。

**********　　from Kobe　2016 年 11 月 **********

【From Kobe　11 月..】

11月　秋桜便り　道端のコスモスに　ふっと顔を寄せる　2016.11.5.

● 神戸港で 深海調査船「しんかい 6500」とその 母船「横須賀 」一般公開　2016.10.18.

2016 年 11 月　掲載　記事リスト　2016.11.5

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 初めて見る京都市街地で出土した中世鍛冶工房の痕跡 龍谷大学大宮キャンパス 発掘調査現場見学 平安京東市跡から中世の職人町家並が出土　2016. 10. 16. 町屋の裏庭から鍛冶工房の存在示す土坑
2.	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 淡路島 松帆銅鐸は出雲と同じ鋳型の兄弟銅鐸 国生神話の出雲-淡路は強い結びつき2016.10.14.
3	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 <鉄のはなし あれこれ> 神戸港で一般公開　2016.10.18. 母船「横須賀」と深海調査船「しんかい6500」
4.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画】 2016 秋桜　東播磨 志方の郷のコスモス畑 今年も加古川中流西岸の志方を訪ねました　2016.10.15.
5.	【風来坊・Country Walk】【スライド動画　収録】 小野アルプス「紅山」南稜岩尾根ハイク　2016. 9. 24 南稜岩尾根は一枚岩のスロープ 天然の滑り台!!
6.	【From Kobe　11月 】 11月　秋桜便り ● 神戸港で一般公開　2016.10.18. 母船「横須賀」と深海調査船「しんかい6500」

Merry Christmas!!　2016 年師走の便り　2016.12.10.

１２月　*Merry Christmas!!*　2016 年師走　2016.12.10.

クリスマスの装いの街にルミナリエも始まり、華やいだ声があふれ、神戸の街も師走のムードに
振り返ってみるとあっという間の１年　色々気にかけていただき　ありがとうございました
おかげで　家族ともども元気に暮らしています.

地球環境変化による異常気象や地球の活動活発価による巨大災害が降りかかる時代に。
世界の情勢も既存勢力が次々とどんでん返し。
グローバル化・効率・大量消費を追い求めた国際金融中心の情報化社会世界のほころびがあちこちに。
格差の増大とともに、弱者切り捨て問答無用の封建時代に戻ってゆくよう。
幸福感が日に日に遠のいてゆく現実がひたひたと。われわれも　勝ち組の仲間の中に入れてほしいなあと
そんな不安感が頭をよぎる昨今です。　でも　愚痴は言うまい　前向いて。

原色に近い色に塗りなおされた新長田の
「鉄人２８号」がこぶしを高く振り上げる。

歳をとるとともに　スピードについてゆけず、
あっという間　色々あった１年ですが、
まだまだ　元気　好奇心もある。
仲間の元気を活力に!!　前向いてと
お互い無理せず元気に　よろしくお願いします

元気に拳を突き出す新長田の鉄人２８号

2016.12.10.　from Kobe　by Mutsu　Nakanishi

２０１６年１２月　クリスマスの飾りつけの中　神戸三宮の街も　華やいだ雰囲気に　　20106.12.2.

2016 年神戸　ルミナリエ

鎮魂から未来へ時空を超えて　ともに生きる喜びをつなぐ　2016.12.3.

今年も多くの笑顔にであえました　　2016.12.12.　ルミナリエ　光の環の中で

神戸淡路大震災から 22 年　震災を経験していない若者が増え、
震災のことが街の話題に登ることもめっきり少なくなりましたが、
でも、真っ暗な中ルミナリエの灯がともった時の感動は忘れない。
「神戸が一つになれた希望の灯　これは忘れまい」

.

このルミナリエの光の灯も　今存続の危機に直面してている。
「鎮魂から未来へ　ともに生きる喜びをつなぐ灯」へ
この神戸の光の灯をいつまでも灯し続け、震災の記憶とともに
「時空を超えて　ともに生きる喜び」を語りつなぎたい。

２０１６．１２.３　ルミナリエの光の環を眺めながら.

by Mutsu Nakanishi

今月の記事より

「日本の国の始まりのkeyは鉄」と言われながら、それを実感できなかったが、
卑弥呼の時代の都市集落の中心部に幾棟もの鍛冶工房が林立する。こんな姿を見るのは初めて。
鉄器物流を担う近江の拠点集落集落　まさに「鉄が主役」を思わせる遺跡の出土です

● 弥生末から古墳時代前期　(3 世紀～4世紀)　邪馬台国から日本の国家形成の時代

近江の彦根から纒向遺跡に匹敵する大型建造物のある「鉄」で栄えた物流拠点都市集落が出土

卑弥呼の時代にヤマトと琵琶湖交通・東国を結ぶ結節点近江に
「大和の纒向遺跡に匹敵する大型建物を持つ鉄の物流拠点とみ られる 都市集落(彦根市稲部遺跡)」が出土。
巨大都市集落の中核の大型建物のすぐそばに、幾棟もの鍛冶工 房群(竪穴住居群)が、繰り返し継続して存在。

「日本の国造りの key は鉄」と言われながら、それを実感できなかったが、都市の中心部にこんなに鍛冶工房が林立する姿を見るの は初めて。 鉄器物流を担う近江の拠点集落集落　まさに「鉄が主役」。
初期ヤマト王権に組み込まれた後も、畿内と東国・北陸を結ぶ拠点 として、更に勢力を伸ばしていった近江の大勢力の拠点とみられてる。
卑弥呼の日本の国造りの時代に、日本の国造りにどんな役割を演じていたのでしょうか?　この巨大都市の中核でどんな鉄器生産が行われていたのか?
今後の検討がうれしい遺跡です。

● 「地鉄の黒の美しさ」　肥後金象嵌　金細工のデザインを浮かび上がらせる「漆黒の黒の鉄素地」

TV「肥後伝統の象嵌」の話を見て、肥後象嵌の金細工のデザインを浮かびあらせる素地が 「地鉄そのものの黒」と初めて教えてもらいました。古来から、何百年受け継がれてきた鉄の技がここにもあると。

１２月の便り　*Merry Christmas　!!*　2016年師走

12月師走　Merry Chrismas!!

歳をとるとともに　スピードについてゆけず、
あっという間。色々あった１年ですが、
まだまだ元気　好奇心もある。
仲間の元気を活力に　前向いて!! と.
こぶしを高く　振り上げる 「鉄人２８号」

1. 2016年Merry Christmas!!　１２月 師走
2. 2016年和鉄の道を振り返って
3. 師走の紅葉　こんな紅葉が見られました
4. 今月のhome page 更新記事

「鉄人２８号」の歌を口ずさんで気分爽快　お互い無理せず元気に　よろしくお願いします

原発はどうあるべきなのだろうか　みんなの日本の暮らしを考えよう
政治の大きなうねりの今「平和を　そして国を考えよう」2016

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。
ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎがのんびりあるいてる。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。
みんなのこころから、へいわがうまれるんだね。
これからも、ずっとへいわがつづくように、
ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

安里有生／詩　　長谷川義史／画

戦争に道を開く安全保障法案国会通過
でも　何と言おうと戦争反対
平和憲法は日本の柱　平和憲法を守ろう
国の大きな転換点 今 声を上げねば!!
平和を今 自分の頭で考えよう

from Kobe　Mutsu Nakanishi

２０１６年 和鉄の道・Iron Road を振り返って

2016年１年間　ホームページ更新 12 回の自分勝手な掲載記事にお付き合いいただ
本当にありがとうございました。 掲載記事数は合計 44 件になりました。

- 和鉄の道・Iron Road　17 件
- 風来坊・Country Walk 15 件
- 四季折々・Monthly の便り from Kobe　12 件

頭も回らず、文章も書けず挫折しかけながらの１年でしたが、色々教えていただきながら続けることができました。

1.和鉄の道・Iron Road　本年のトピックス

◎ 愛媛大学東アジア古代鉄文化センター設立 10 年と「鉄の起源探求 ＆ 鉄ユーラシア大陸東遷の道の解明」

日本の古代鉄研究のナショナルセンターの役割を担う数々の成果
でも道半ば　次のステップに期待大
村上恭通教授を中心とする愛媛大学東アジア古代鉄文化センターが設立されて 10 年。
毎年解される研究成果報告を兼ねたシンポジュウムを聴講させてもらい、
「和鉄の道」home page にも紹介させてもらってきました。
西アジアに起源を持ち、ユーラシア大陸を西から東へダイナミックに伝播した「鉄」。
そして日本古来のたたら製鉄技術がもたらされた。
村上恭通教授を中心とする愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの古代鉄研究チームは、約 10 年に渡り、中国やモンゴル、トルコ、ロシア・ ハカス共和国、カザフスタンなどのユーラシア大陸の諸国・日本の研究者をも巻き込んで、「鉄の起源並びに時代を超えた製鉄技術伝播の道〈メタルロード〉解明の連携プロジェ

クト」を推進し、点から線そして面へとユーラシア諸国との研究連携ネットワークの拡大とともに、ユーラシア大陸の東西を結ぶメタル ロード・鉄の道がベールを脱ぎつつある。素晴らしい成果にいつもワクワクの１０年でした。

● 鉄の起源・伝播ユーラシア大陸各国研究連携ロジェクト

「ユーラシア大陸を東西に結ぶ鉄の道　Metal Road 」成果報告会聴講まとめ　2016.1.7.

◆ http://www.infokkkna.com/ironroad/2016htm/iron12/1601metalroad201500.htm

さらに、並行して、古来からづっと継承されてきた「たたら製鉄」の製鉄技術の復元を中心にすでに断絶した世界の古来製鉄技術の復元にも取り組んで、数々の成果をあげ、研究ネットワーク並びにユーラシア・世界規模での共通土研究土壌が進みつつあると聞く。

この１０年　古代鉄鉄研究に果たした愛媛大学東アジア古代鉄文化センターの素晴らしい成果により、ベールを脱ぎ始めた「鉄の起源探求・鉄ユーラシア大陸東遷の道」ではあるが、まだ道半ば。

研究連携がさらに進まなければ解明できぬ課題ばかりであるり、今後　更なる１０年の研究成果に大いに期待したい。

◎　国内の製鉄関連遺跡探訪

卑弥呼の時代から日本の国家形成のアプローチを解くカギになると注目される遺跡・遺物が関西で次々と出土し、大きな話題に。また、久しぶりに製鉄・鍛冶遺構の残る製鉄関連遺跡を幾つか訪ねることができました。

◎「沿岸の自然豊かな山が豊かな海を育てる」

このメカニズムの主役に「鉄」がかかわっていることが解き明かされ、豊かな海回復の実践が日本各地で進められている。また、地球温暖化による激変する環境変化の軽減にも「豊かな海を育てる鉄」を使って、海への CO2 吸収の研究も進んでいる。　地球規模で取り組む「新しい鉄の姿」を知ったのもうれしい。

この１年色々思いを巡らしながらの「和鉄の道」。うれしい数々の鉄との出会いだったと。　.

■本年の和鉄の道　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/iron16list.htm

2. 風来坊・Country Walk 本年のトピックス

本年も私の住む神戸を中心とした近郊の里を例年季節折々訪ねる花便り・近郊ハイクの楽しみが中心。

それをスライド動画にして BGM を楽しむスタイルが定番化してしまいました。

春 梅・カタクリに始まり、菜の花・桜　そして石楠花・バラへ　夏はクリンソウ・アジサイ・ひまわり

そして　京朝顔　六甲の高山植物園・京都府立植物園のバオバブを訪ねるのも定番に。

秋は黄金色 Country Walk に輝く播磨の田園とヒガンバナから紅葉へ。

ほとんどが、デジカメ片手の原チャリで田園地帯・里山の集落を駆け抜ける訪ねないと落ち着かない胸ワクワクの Country Walk。　相変わらず、運動不足解消の西六甲須磨アルプス周辺ハイクにも励んでいます。

毎年同じような景色ばかりですが、自分的には季節を楽しむうれしい Walking。

新しい情報が提供できずでごめんなさい。本年私にとっては新しい Country Walk のコースが付け加わりました。

４月の但馬大屋加保坂・ハチ北の高層湿原に咲く氷河期の生き残りの水芭蕉

９月の念願の京都東山三十六峰越 ＆ 山科側西野山・稲荷山の古道参詣道

. ■本年の風来坊　掲載記事リンクリスト　http://www.infokkkna.com/ironroad/walk16list.htm

3. 四季折々・Monthly の便り from Kobe　本年のトピックス

ホームページ更新時　ホームページ更新の紹介とともに、頭にあることや情報を記憶にとどめておくため、私のメモ代わりに 掲載してきましたが、何か年とともに時代の流れから取り残されている疎外感・・・・・・・

でも　愚痴はいうまいと。頭にあるのは「平和」・「穏やかな暮らし」。毎度　同じことの繰り返しばかりだったと。

この厳しい時代　日本はどこへ向かうのか? 激変するこの時代を生き抜く知恵の模索。

そんな中で　はっと気が付いた「縄文の心」 過酷な時代に一万年の長きにわたり、平和な持続社会を築き上げた日本の縄文人

「おもてなし」がビジネス用語としてとらえられる薄っぺらな情報社会からの脱却に一度　耳を傾けてほしいと。

. ■本年の四季折々・Monthly　from Kobe　掲載記事リンクリスト

http://www.infokkkna.com/ironroad/mutsu16list.htm

今年１年　独りよがりの勝手なページにお付き合いいただき本当にありがとうございました。
私にとっては　多くの方とつながり、　どこかでなにかのお役にたてばと・・・・・・
私のライフワークになった「和鉄の道」　好奇心いっぱいで　興味津々　今後の展開を眺めています。
頭も回らず、更新もだんだんままならぬようになってきましたが、引き続きよろしくお願いします。

まだまだ元気　好奇心はある 仲間が頼りですが、
元気に「前向いて」 今できることを精一杯
今年一年　和鉄の道・Iron Road　を振り返りつつ
2016.12.10.　.
Mutsu Nakanishi　　from　Kobe

. 師走の紅葉　こんな紅葉が見られました

毎年晩秋から初冬へ移り変わる時節　真っ赤な紅葉で、Top Page を飾ってきたのですが
１１月下旬から体調を崩して、紅葉探勝によう出かけられず。　寂しいページになると心配していたのですが、
師走になっても　ふと目をやる街の紅葉が美しく、そんな写真が掲載できてラッキー。
.どこの街にも　まだ知らない素晴らしい景色を見張らせるポイントがあるはず
ぜひ　一度　気ままにな散歩のともに　そんなポイントをお探しください

京都御所で　足元の紅葉した落ち葉を踏みしめて 2016.12.4.

妙法寺　緑ヶ丘の上から　北側　妙法寺川が流れ下る谷越しに眺める若草町の丘　2016.12.6.
我が町　神戸妙法寺で こんな美しい晩秋と初冬が入り混じる紅葉の里景色ポイントを見つけました

★★ 今月のhome page 更新記事 ★★

松山の街　　ほとばしる初出銑　　柿渋で赤錆びのハチンコ玉・釘を漆黒に

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 琵琶湖交通・北陸や美濃・尾張・伊勢など東日本と畿内をつなぐ交通の重要な結接点 近江の彦根 纒向遺跡に匹敵する大型建造物のある鉄器物流を担う拠点都市集落が出土 弥生末から古墳時代前期（3世紀～4世紀） 邪馬台国から日本の国家形成の時代 「鉄」で栄えた近江の中心都市集落「彦根市稲部遺跡」訪問記（現地説明会） 2016.10.22.
2.	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 肥後金象嵌「地鉄の黒の美しさ」 2016.12.1. 金細工のデザインを浮かび上がらせる「漆黒の黒の鉄素地」
3.	【風来坊・Country Walk】【Pdf File】 晩秋と初冬が交錯する2016年12月はじめ 師走の紅葉　今年はすぐ近くで　こんな紅葉に出会えました　2016.12.6. 1.　須磨アルプス　妙法寺界隈 里山の紅葉 2.　京都御所の紅葉
4.	【From Kobe　12月 】 *Merry Christmas!!*　2016年師走　本年最後のHP更新の便り ● この世界の片隅で　久しぶりに映画「この世界の片隅に」を見て 「縄文の心」の小文ではじまつた１年でしたが、 しめくくりの１２月にもまた「縄文帰りの勧め」で 幸福感よりも不安感が増す激変・変革の時代の今 今一度立ち止まって「地球環境」「平和」「暮らし」を考えたい

人類が幾多の困難を克服し、命をつないできた道に今　世界が注目する

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」

そのエンジンは「他人を思いやる心」

北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

■ 日本人のふるさと「 縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる

あっという間に１２月師走　一年が過ぎようとしています。木枯らし １ 号が吹き、厳しい寒波もありましたが１２月ははまた暖冬に。 何が起こるかわからぬ厳しい気象異変に　追い打ちをかけるかのように地殻変動も活動期に　日本列島はどこで起きても不思議でない巨大災害の時代に。 お互い油断なきよう

１１月の半ばから風邪で体調を崩して　いまだにぐずぐずして、ホームページの更新もまとまらぬままの更新にになってしまいました。 お許しください。

この１年今年１年　独りよがりの勝手なページにお付き合いいただき本当にありがとうございました。

私にとっては多くの方とつながり、どこかでなにかのお役にたてばと・・・・・・

私のライフワークになった和鉄の道　好奇心いっぱいで　興味津々　 今後の展開を眺めています。

頭も回らず、更新もだんだんままならぬようになってきましたが、 引き続きよろしくお願いします。

何はともあれ、家族ともども元気に暮らせていることにも感謝

まだまだ元気　好奇心はある 仲間が頼りですが、 元気に「前向いて」 今できることを精一杯と

「北風小僧は　まだこれから　　ご留意ください。」

お互い笑顔で 前向き思考　仲間が頼りですが、
まだまだ元気　好奇心はある
今できることを精一杯

2016.12.10.　from　Kobe　　Mutsu Nakanishi

災害や病気など幾多の困難の中に居られる方々にエールを !!

いつも 思いをはせています。

「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪がつながっていることを」

神　共に居まして

得られるものを 変える「勇気」
変えられないものを 受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より

日々新た 今できることを 精一杯
無理せずゆっくりと

「まあええか 元気だして行こう」と
心は行ったり来たりですが
好奇心さえあれば・・・と前向いて
お互い笑顔で 前向き思考
元気で乗り切って行きましょう

ジョージ・カーリンのメッセージ

◎「老いを楽しく生きるために」

「老いを嘆くことはない。１００才になったら
赤ちゃんに戻れるんだから・・・・」
そして、忘れてはいけない。
人生とは自分が息を吸う数ではなく、
吐く瞬間で測定するものです。
充実した毎日を生きましょう!!

◆ WMV 動画
" Philosophy For Old Age.pps "

東北・熊本・鳥取など　日本各地で被災似合われた人達を応援しよう
3.17.東日本大震災・福島原発事故を忘れずに　　復興はまだ　道半ば

◎　東北讃歌　　「あの高嶺 鬼すむ誇り　　その瀬音 久遠の賛歌
この大地 燃えたついのち　　ここは（東北）」　　－　北上市市民憲章より　－

◆「東北・三陸沿岸の Iron Road」を訪ねる　総集

2016 年 12 月　home page 更新記事 概要　2016. 12. 10.

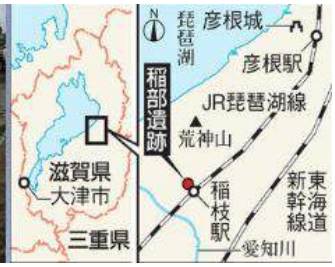
**********　今月の和鉄の道　製鉄遺跡探訪　・Iron Road　2016 年 12 月　**********

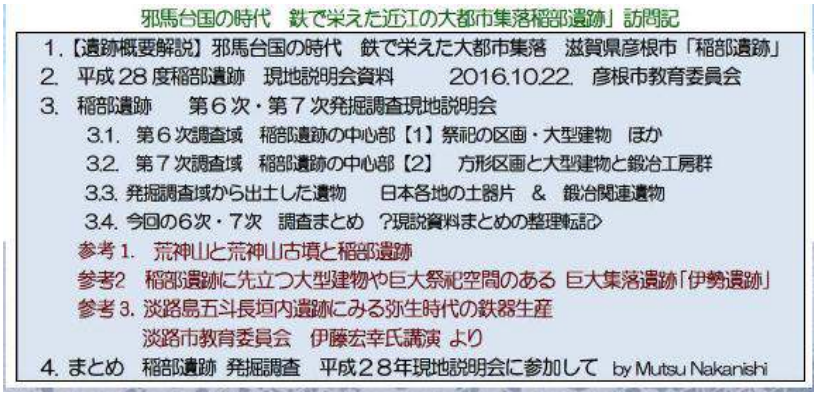
琵琶湖交通･北陸や美濃･尾張･伊勢など東日本と畿内をつなぐ交通の重要な結接点 近江の彦根

纒向遺跡に匹敵する大型建造物のある鉄器物流を担う拠点都市集落が出土

弥生末から古墳時代前期　(3 世紀～４世紀)　邪馬台国から日本の国家形成の時代

1.「鉄」で栄えた近江の中心都市集落「彦根市稲部遺跡」訪問記(現地説明会)　2016.10.22.





卑弥呼の時代にヤマトと琵琶湖交通･東国を結ぶ結節点近江に「大和の纒向遺跡に匹敵する大型建物を持つ鉄の物流拠点都市集落(彦根市稲部遺跡)」が出土。　10 月 22 日現地説明会が開かれた。

巨大都市集落の中核の大型建物のすぐそばに、幾棟もの鍛冶工房群(竪穴住居群)が、繰り返し継続して存在。

「日本の国造りの key は鉄」と言われながら、それを実感できなかったが、都市の中心部にこんなに鍛冶工房が林立する姿を見るのは初めてです。

鉄器物流を担う近江の拠点集落集落　まさに「鉄が主役」。　初期ヤマト王権に組み込まれた後も、畿内と東国･北陸を結ぶ拠点　として、更に勢力を伸ばしていった近江の大勢力の拠点とみられる。

日本の国造りにどんな役割を演じていたのか?　この巨大都市の中核でどんな鉄器生産が行われていたのか?

まだ、調査は始まったばかり。今後の検討がうれしい遺跡です。

2. 肥後金象嵌「地鉄の黒の美しさ」 金細工のデザインを浮かび上がらせる「漆黒の黒の鉄素地」　2016.12.1.

装飾品や刀のつばに施された肥後金象嵌　生地の黒は肥後象嵌伝統技法･鎬(ブ)出し・鎬止めで施された「漆黒の黒」

私の持っていた京象嵌のネクタイピン　漆仕上げでした

金細工のデザインを浮かび上がらせる鉄素地の「漆黒の黒地」の形成は、赤さびを鉄素地表面全体につけ、それを柿渋やお茶に含まれるタンニンで還元黒化して錆止めする伝統技法。

柿渋を買い求めてやってみると鉄の赤錆がタンニンで全面美しい漆黒になるのにびっくり。

古来から、何百年受け継がれてきた鉄の技がここにもある。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊　今月の風来坊　Country Walk2016 年 12 月　＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

晩秋と初冬が交錯する2016 年１２月はじめ

1. 今年はすぐ近くで　こんな紅葉に出会えました　2016.12.6.

名谷東落合　須磨東高校近傍上から　妙法寺駅・横尾団地越しに眺める紅葉した西六甲須磨アルプスの山々

1.　須磨アルプス　妙法寺界隈 里山の紅葉　　2.　京都御所の紅葉

葉が散ってしまっ銀杏の樹を前景に　中央に若草小学校が見える若草町の丘

初めて南の緑ヶ丘で見つけた素晴らしいポイントで　2016.12.6.

京都御所で　足元の紅葉した落ち葉を踏みしめて 2016.12.4.

＊＊＊＊＊＊＊＊＊　　from Kobe　2016 年 12 月 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【From Kobe　12 月 】 12 月の便り　*Merry Christmas !!*

● この世界の片隅で　久しぶりに映画「この世界の片隅に」を見て

縄文の心」の小文ではじまつた１年でしたが、

しめくくりの１２月にもまた「縄文帰りの勧め」で

幸福感よりも不安感が増す激変・変革の時代の今

今一度立ち止まって「地球環境」「平和」「暮らし」を考えたい

左　北若草山の丘にある若草町　　中央　南若草山の谷間 右に高取山　　右　南西緑ヶ丘越しに馬の背・横尾山

妙法寺　緑ヶ丘から眺める紅葉した妙法寺界隈の屋山　2016.12.6

2016年12月　home page 更新記事 リスト　2016.12.10.

1.	【和鉄の道・Iron Road】【スライド動画】 琵琶湖交通-北陸や美濃-尾張-伊勢など東日本と畿内をつなぐ交通の重要な結接点 近江の彦根 繖山遺跡に匹敵する大型建造物のある鉄器物流を担う拠点都市集落が出土 弥生末から古墳時代前期（3世紀～4世紀） 邪馬台国から日本の国家形成の時代 「鉄」で栄えた近江の中心都市集落「彦根市稲部遺跡」訪問記（現地説明会） 2016.10.22.
2.	【和鉄の道・Iron Road】【Pdf File】 肥後金象嵌「地鉄の黒の美しさ」 2016.12.1. 金細工のデザインを浮かび上がらせる「漆黒の黒の鉄素地」
3.	【風来坊・Country Walk】【Pdf File】 晩秋と初冬が交錯する2016年12月はじめ 師走の紅葉　今年はすぐ近くで　こんな紅葉に出会えました　2016.12.6. 1.　須磨アルプス　妙法寺界隈 里山の紅葉 2.　京都御所の紅葉
4.	【From Kobe　12月】 *Merry Christmas!!*　2016年師走　本年最後のHP更新の便り ● この世界の片隅で　久しぶりに映画「この世界の片隅に」を見て 「縄文の心」の小文ではじまつた１年でしたが、 しめくくりの１２月にもまた「縄文帰りの勧め」で 幸福感よりも不安感が増す激変・変革の時代の今 今一度立ち止まって「地球環境」「平和」「暮らし」を考えたい

一年の終わりに　また今一度　「鉄」と「縄文の心」に思いを

生命をつかさどる元素・文明を支える元素として「鉄」がなければ人類は生きてゆけない
溶鉄の輝き「閃光」と鉄の黒光り「肌光」その輝きの中に燦然と輝く「鉄」と人類の知恵の数々
人類が激変する地球を生き抜いてきた唯一の道・知恵が「他人を思いやる心」

かつて日本には 1万年の長きにわたって平和な社会を持続した形成してきた時代があった
日本人の心のふるさととといわれる「縄文」 そのエンジンは「縄文の心・他人を思いやる心」だった
「鉄」と「縄文の心」 激変 の今 時代を生き抜く唯一のエンジンである

現代社会においてはしばしば「なまっちょろい」と呼ばれ、切り捨てられてきた「心」
でも 一旦危機・災害に直面した時には 誰しもがその力強さに心打たれる「心」

「鉄」も今 激変する時代の中で、新しい姿を見せ、新しい指針を示し始めた。
「鉄は国家なり」の「鉄」から「豊かな海を育てる優しい鉄」・「地球温暖化を軽減するかもしれない鉄」へ

人類が幾多の困難を克服し、命をつないできた道に今　世界が注目する

世界に類のない一万年も平和で豊かな生活が続いた日本の「縄文」
そのエンジンは「他人を思いやる心」
北東北・北海道の縄文遺跡を　ユネスコ世界遺産に

■ 日本人のふるさと「 縄文」 縄文の心を映すストーンサークルを訪ねる